今後敵對せざる限り
皇軍は戰鬪行動中止
支那軍、我要求距離外に退却
我兩司令官停戰命令

(上海特電三日發至急報)白川軍司令官並に野村司令長官は本日午後二時聲明書を發し支那側で敵對せざる限り戰鬪行動中止を聲明同時に全線に停戰命令を發した

【上海三日發】我軍が急轉直下停戰態度に決したのは本日午前十一時松岡、野村、重光三氏會見し議一決し、正午三氏は白川軍司令官を訪問停戰に同意ありたいと申出で白川軍司令官も贊意を表せるものである、なほ近く開かれる圓卓會議に支那側は既報の代表以外に十九路軍總司令となつた蔣光鼐が出席する筈

野村司令長官聲明

【上海三日發】第〇艦隊司令長官野村吉三郎中將の名を以て本日次の要旨の聲明書が發せられた

上海附近における紛爭當初帝國海軍が、帝國陸軍と共に平和的手段により解決せんとした紛爭問題に對し支那が不誠意にして、且武力的に我居留民の生命財産を脅威するの暴狀を敢へてしたに對し、我方も已むなく自衞權を發動せしむるに至つたが今後は支那側において敵對行動を取らざる限り我方は戰鬪行動中止する、【寫眞は野村中將】

白川軍司令官聲明

【上海三日發】白川派遣軍司令官は本日午後三時左の停戰聲明を發した

帝國陸軍は上海附近に派遣せられて以來、帝國海軍と共に帝國居留民保護の任を達成せん事に努力せしも、この見地によれる我軍の要望は不幸にして支那第十九路軍の容るゝ處とならず遂に戰鬪行爲を惹起するに至れり今や支那軍は帝國陸軍の當初要求したる距離以外に退却し、帝國臣民の安全と租界の平和等は此處に回復の兆を認めらるゝに至れるを以て本職は支那軍にして敵對行動を採らざる限り暫く軍を現在地に止めて戰鬪行動を中止せんとす【寫眞は白川大將】

一歩も前進せず待機
支那軍の敵意を嚴重監視

【東京三日發】二日夜までにおける戰鬪で我軍の猛襲の結果敵は總崩れとなり、第二線、第三線陣地も全く支離滅裂に陷つたので戰爭行動は概ね一段落ついたものと見られるが、支那軍の對敵意思は毫も衰へず現に增援隊を繰出すやも測られぬので、わが派遣軍としては暫く現在の態度を持續して嚴重に監視する筈である、然し支那側が誠意を示せば直ちに停戰交渉に應ずべき準備は整つてゐる

【上海三日發】戰鬪行爲中止聲明後の陸軍は太倉、嘉定、南翔の線にて停止し一歩も前進せず支那軍の行動を監視し若し敵對行爲の色が見えれば何時でも武力發動の意向なるものの如く後方を陸戰隊に委せ同方面に移動しつゝあり、〇〇團司令部は午後一時南翔に移つた

皇軍の觀兵觀艦式
神武天皇祭に江灣大競馬場で

【上海三日發】我軍は暴戻極まる支那兵の徹底的掃蕩も近日中に終熄するので、來る四月三日の神武天皇祭を期し、江灣大競馬場に皇軍の大觀兵式を擧行する計畫である、〇〇の陸軍と〇〇の海軍と我艦艇〇〇隻と陸海空軍の精鋭〇〇〇〇機の大觀兵觀艦式は稀有の盛觀を呈するであらう

良民、正業に就け
植松指揮官から布告

【上海三日發】陸戰隊は閘北の殘敵掃蕩で六名の死傷者を出したが午前十一時頃から市内の整頓に着手し掠奪を防ぎ且速かに支那良民の正業に就き得るやうにと植松指揮官の名で支那人に對し左の意味の布告をなした

良民は速かに正業に安んじて就く可し、掠奪を受けたる者又は甚だしく衣食に窮するものは、附近の陸戰隊の下に申出づべし

誠に結構
大角海相語る

【東京三日發】大角海相は上海において戰鬪行爲中止りとの報に接し左の如く語つた

事件發生以來上海附近にあるわが海軍將士の奮鬪は感謝に堪へぬ、事件突發の一月二十九日は僅かの艦艇と二千餘の陸戰隊が約十倍の敵軍の租界侵入を防ぎ得た奮鬪には滿腔の敬意を表する、本日午後二時戰鬪行爲を中止した事は國民と共に喜びに堪へぬ此間帝國の眞意が列國に誤解された事は遺憾であるしかし遠からず我立場は諒解されるものと信じてゐる、事變において壯烈なる戰死を遂げ、護國の鬼と化した百四十一名の將士に對しては痛惜の情禁じ得ない、又四百三十六名の負傷者にも今後最善の方策により慰藉し生活の保障を考慮したい、國民の後援にも心からの感謝を捧げる

治安は直ぐ恢復する
植田〇團長談

【上海三日發】植田〇團長は三日午前八時半より北四川路、閘北一帶の整理をなしつゝあるが、記者に語る

昨夜まで鐵道線路北西地區を掃蕩したが敵は潰走に際し例の如く放火、掠奪、暴行し、ために數十ケ所に火災起り無辜の住民を苦しめたが、今や全く敵影を見ず、便衣隊の搜査にも努めてゐるから間もなく治安は恢復するだらう、何しろ敵は爆彈、地雷火を仕かけて居るので我軍にも六名の負傷者と一名の戰死者を出した、今朝來西四川公所一帶から線路以西地區の要所々々に兵を派し愈々内部の整理に着手したが、無賴の徒盛んに各所の横行して居るのでこれ等を掃滅すると共に一日も早く住民の正業に就くやう努力してゐる

犬養首相聯盟調査委員招待

犬養首相は一日正午官邸に來朝中の國際聯盟支那調査員リットン卿外一行を招待徳川貴族院議長、石井日本國際聯盟協會長、林式部長官その他關係者も陪席の上午餐會を催された 寫眞は首相官邸にて犬養首相並に聯盟支那調査員一行

上海戰況上奏

【東京三日發】眞崎參謀次長は四日午前十時半宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰せつけられ、上海派遣軍の二日夜までの戰況につき委曲上聞に達し種々御下問に奉答し十一時過ぎ退出した

第一師團主力行動
陸軍省發表

【東京三日發】陸軍省發表、第一師團主力は三月一日早朝揚子江本流沿岸に上陸す、百餘の敵は射撃しつゝ敵前上陸を敢行した敵は南京軍官學校教導隊に屬するもので死體十個を遺棄し西南方に退却した、上田工兵中尉、齋藤上等兵はこの時戰死した、師團は同日午後茜涇の敵を攻撃し午後五時之を占據した、わが損害平野歩兵少尉以下四名戰死、負傷一名で敵の遺棄せる死體は約七十個である師團は二日早朝茜涇發午後四時半瀏河鎭を奪取し引續き嘉定に向ひ敵を急追中

海軍機全部原地歸着
我軍嘉定占據

【上海三日發】わが陸軍前進部隊は今未明より引續き前進を開始し拂曉既に一部は黃渡に一部は嘉定に迫りつゝあり各〇團本部も一齊に前線に移動し植田〇團長は今朝一時半司令部と共に大場鎭を出發し前進中である

【上海三日發】瀏河鎭から南下した厚東〇團の一部隊は戰はずして嘉定を占據し主力は嘉定、太倉間を西進中である午後一時海軍飛行隊は一切の戰鬪行爲を中止し各機共全部原地に歸着した

眞茹無電臺破壞說無根

【上海三日發】眞茹無電臺は我軍は最初から特に注意し一切攻擊その他破壞行爲を加へず破壞說は無根である、右無電臺は約三週間以前から支那人オペレーター逃亡し且つ機械の一部取外してゐるため不通となつてゐるが、我軍入城後は支那側が修理せれば我軍の手で直に修理開通せしむるに決つた

眞茹鎭占據

【上海三日發】酒匂〇隊は眞茹驛から前進し二時迄に眞茹鎭を完全に占據した

〇〇團主力南翔占據

【上海三日發】前原〇團の左翼金澤〇隊は八時四十分南翔の東南三キロの陸家宅を占據した

【上海三日發】南翔、黃渡に至る間に敵影を見ず第〇〇團主力は午前十一時三十八分南翔に入つた

南翔鎭の良民日章旗掲げ歡迎

【南翔三日發】南翔停車場は皇軍前原〇團の德野〇隊今朝九時十分占據し午後二時迄に南翔鎭に林〇隊、上田〇隊司令部が移つた、而して敵は無抵抗で此處を通過退却したので附近の良民は殆ど避難せず肅々たる皇軍の入城を見ると焚出しをなし日章旗を揭げ歡迎の意を表した

全吳淞完全に我勢力下に

【上海三日發】有地〇〇艦隊指揮官指揮の下に陸戰隊六、七兩〇隊陸軍〇〇隊の一部は今朝五時吳淞攻擊を開始しクリークより吳淞鎭を經八時五分吳淞砲臺を完全に占據、全吳淞は全く我勢力下に置かれるに至つた

一日以來の我死傷七百名に達す

【上海三日發】昨日の追擊戰における我軍の死傷は四百名で一日總攻擊開始以來の死傷合計は七百名である、敵の損害は戰場に遺棄された死體のみでも三千餘名あり一日來の死傷數は一萬餘に達する見込み

我軍死傷數
海軍省發表

【東京三日發】海軍省では三日上海事變による死傷者を左の如く發表した

▲戰死 士官七名、特務士官四名、下士官二十三名、兵百七名、合計百四十一名
▲重傷 士官八名、特務士官五名、下士官三十名、兵百三十九名、合計百八十二名
▲輕傷 士官十一名、特務士官八名、下士官三十名、兵二百五名、合計二百五十四名
▲總計 五百七十七名

水雷導火線の裝置判る

【上海三日發】野村司令長官坐乘の出雲爆破未遂事件の機雷導火線は今日に至り出雲の艦底を通じて電線を張り虹口碼頭附近から釦を押した形跡を發見された

北四川路方面通行を許可せん

【上海三日發】虹口一帶の邦人商店は開店し人心安定したのでわが虹口警備司令部では從來通行禁止の北四川路、狄思威路等の通行を明日から許す事となつた、夜間十時以後租界總對通行禁止の戒嚴令も工部局と協議の上解除される模樣、斯くて市中に平和回復の喜びが滿ち早くも復興氣分が漲つてゐる

圓卓會議とわが方針
日支間に軍事協定を要す

【東京三日發】我軍の前進に依り支那軍は我要求たる租界境界線より二十キロ外に退却したので日本軍は支那軍が挑戰行爲に出でざる限り攻撃せざるやう停戰命令を發した、よつて兩國の停戰會議は事實上開催の要なきに至つた、故に我外務當局は支那側が懇請せば何日にても圓卓會議を上海に開催する意向を有して居る、右圓卓會議は日支の外、英米佛の關係國を含むもので、上海事件の應急善後措置のみに局限されるものであるが我政府の右會議に對する態度は左の如きものと觀測される

一、日支は軍事協定の締結を要す、日本の撤退地點は最後通牒時より戰ひ擴大せるにつき幾分先に進めたるもの
一、日本軍は支那軍(便衣隊を含む)にして挑戰行爲を中止し誠實を示せば直ちに撤退する
一、租界周圍相當距離の地域を支那軍の不可侵區域即ち中立地帶とし國際軍をして警備せしむる事
一、日本は政治的領土的野心は無いが上海附近の平和確立の爲め永久的措置を講ぜんとす
一、永久的措置の講ぜられざる場合は日本政府は萬一の場合直ちに出兵するの自由を留保す
一、今次事件に依り日本政府及び臣民の蒙りたる損害に對し支那側より賠償を受くるの權利を保有す
一、排日排貨運動の徹底的取締

米國も參加決定
上海の圓卓會議に

【ワシントン二日發】アメリカ政府は二十九日のジュネーヴにおける聯盟理事會の協定に基き日支兩國間の戰鬪終了後直に開かるべき圓卓會議に參加する事に決定し、既にこの旨駐支米公使ジョンソン氏に訓令が發せられた、當地官邊では上海における戰鬪行爲の停止及び休戰に對する支那の態度如何に懸つてゐると信ぜられてゐる、何となれば日本政府は既に聯盟理事會の調停に同意を表明したが、支那の態度は未だ不明だからだ

圓卓會議の日本代表

【上海三日發】圓卓會議は英、米、佛三公使、イタリー代理公使出席して近く開かれるが、日本側代表は重光公使、野村司令長官、田代參謀長、松岡洋右氏、支那側は郭泰棋その他は未定である

松岡氏談を虛構誹謗

【ジュネーヴ二日發】支那代表は上海における松岡洋右氏の談と稱する上海電報を事務局をして公表せしめたが、その中には支那を武力を以て屈服せしめねばならぬと語つたなどあり、總會を前にして大波瀾を起した、我代表部は直に右は事實無根の虛構である旨をドラモンド事務總長に通告した

聯盟總會開かる
上海の停戰機運濃厚を傳へて和やかな氣分が漂ふ

【ジュネーヴ三日發】日本大勝の報續々入電する三日、聯盟史上空前の特別總會は十一時五分開會(滿洲時間三日午後六時五分)日本からは松平、佐藤、吉田の三全權出席した、昨夜來上海における停戰の機運濃厚を傳へ議場には幾分和やかな空氣が漂つてゐる、從來國際紛爭解決には言論の自由著るしく制限されてゐたが、支那は長文の聲明書を提出し「小國の利益のため奮鬪する」と大いに宣傳して居る、午前十一時五分ボンクール議長開會を宣言した

ボ議長の戢戰要求
我佐藤代表に

【ジュネーヴ二日發】上海における戰局急變の報に接し議長ボンクール氏は本日急遽佐藤代表に書面を寄せ「二十九日の公開會議で余が提出した上海圓卓會議の提案は戰鬪行爲の停止を條件としてなるを以て總會開會前に戰鬪を終熄せしめるやう全力を盡されたし」と要求して來た

【ジュネーヴ二日發】對日空氣やゝ好轉せりと傳へらるゝ際、日本軍勝利を傳へるので列國中日本の眞意を疑ふもの多く對日空氣又もや惡化の傾向がある

支那代表部は陳述書公表
我代表は說明書提出

【ジュネーヴ二日發】聯盟特別總會を明日に控へ形勢全く混沌、支那代表は國交斷絕の恐れありとし聯盟に陳述書を提出し、又極力滿洲問題をも包含せしめんと必死の努力をなしてゐるが日本は飽くまで之に反對し、今回の事變は戰爭に非ず國交斷絕の懼れなしとし聯盟には單に事件の說明書を提出したに過ぎず、問題は飽くまで地方的なる點を明瞭ならしめんとしてゐる、本問題は聯盟の試金石で一朝事件の措置を誤る時は聯盟自身の用の輕重を問はれるので非常な愼重な態度を持してゐるが參加國多數であり殊に現地に於ける日本軍攻擊再開の報ありて險惡な空氣漲り日本としては容易に樂觀を許さぬ狀態にある

【ジュネーヴ二日發】支那側は聯盟規約第十五條第二項による陳情書を事務局を通じ二日朝公表したが、日本側では主義において十五條適用を認めてゐないので陳述書は提出せず、只總會の便宜を圖るため日支紛爭經過を詳述せる說明書を出すこととなつた、右說明書は二日夕刻までに脫稿の豫定である

幹部會構成

【ジュネーヴ二日發】總會副議長の選擧濟み次第正副議長全部を以て幹部會が構成され會議進行機關として議事進行その他を掌ることゝなつてゐる、而して特別委員會が設置されれば委員長も幹部會に加へられるはず

聯盟總會の前途樂觀

【ジュネーヴ二日發】總會を前に支那軍大場鎭撤退の報を傳へ事態の危機既に去つたとの感を與へ、總會の一般討議は何等波瀾無く永引く事もないだらうとみられ、滿洲事變に對する支那の提案も一蹴される事明白となつた

蔣介石は『賣國奴』
孫、陳等廣東派が聲明す

【北平三日發】孫科、陳友仁は昨日十九路軍の總退却は過般蔣介石が擁兵を約束しながら實行せざりしためなり、之を恥と知らざる政治家の民衆を欺くもの賣國奴といふべきなりとの重要聲明を發した右は廣東派の蔣介石に對する絕緣狀である

支那は休戰を受諾すまい
顏惠慶支那代表語る

【ジュネーヴ三日發】日本軍司令官が停戰命令を發したとの上海電報につき支那代表顏惠慶氏は左の如く語る

從來も度々停戰報道を受けたが何時も虛報に終つてゐるので確報を得る迄は何ともいへない、然し事實としても之は現狀を維持せんための日本軍のトリックで彼等は撤退せずして進出地點に留まらんとするもので日本軍は支那の權利を無視して勝手な條件で停戰したもので支那側は斯る休戰を受諾するとは思はれない

聖上、支那調査員に優渥なる慰勞の御言葉
豐明殿の午餐會に召されて

【東京三日發】天皇、皇后兩陛下には來朝中の聯盟支那調査委員に對し遠來の勞を犒ふ御思召を以て桃の節句に當る三日午後零時半から宮中豐明殿で午餐會を御催されリットン卿(英)クローデル將軍(佛)マッコイ將軍(米)ドクトル・シュネー(獨)アルドロ・ヴァンデー伯(伊)の各委員及びアース書記長(佛)は零時十分參內、天皇陛下に謁見仰付けられ來朝の御挨拶を言上、陛下より優渥なる慰勞の御言葉を賜つた斯くて午餐會は零時半から御開始遊ばされ宮內省樂部の奏する名曲の裡に、天皇、皇后兩陛下は秩父宮、同妃宮兩殿下と共に御着席、各委員、芳澤外相、同夫人、吉田大使、牧野內府、一木宮相、鈴木侍從長、奈良武官長、林式部長官以下の側近奉仕者にも御陪食仰付けられ一同三十名と御會食種々御歡談、二時近く入御遊ばされ、委員一同も御優遇を謝し感激して退下した

支那の權益侵害事實を詳細指摘
芳澤外相、聯盟委員に

【東京二日發】芳澤外相は來朝中の聯盟支那調査委員長リットン卿以下委員一行を主賓に二日午後八時より官邸に盛大な晩餐會を催した

出席者はリットン卿以下各委員並に隨員吉田參與員以下隨員、陸海軍、鐵道、拓務、外務各次官、山川、新渡戶兩博士、永田市長、石井菊次郎子、林權助男、井上匡四郎子以下四十餘名に達し孰れも燕尾服勲章きらびやかに出席、デザートコースに入り芳澤外相より歡迎の挨拶を述べリットン卿は一行を代表して答辭を述べ歡を盡して十時過ぎ宴を閉ぢた

【東京二日發】芳澤外相は聯盟支那調査委員招待晩餐會席上歡迎の挨拶を述べ、帝國の平和を愛好する精神を強調し、支那の內情につき縷々說明、特に現國民政府を支持する國民黨は排外を以て最も重要なる黨是となし之により列國は屢々權利利益を侵害され殊に我國の被る影響の大なるものあるを指摘し、次いで滿洲において帝國が日清、日露兩戰役で國民幾萬の赤血を流した永久忘れ得ぬ歷史を說き、今回の滿洲事變勃發までの經緯を述べ、我國は滿洲において何等領土的企圖なき事を力說、一日も早く日支關係が回復するを望み最後に調査委員會が支那調査に當り帝國の意のあるところを諒承せられん事を望み健康を祝福した

臨時議會々期
來る十八日から五日間
議事は三日間

【東京三日發】三日の臨時閣議は午後四時より首相以下中橋內相を除き全閣僚出席して開會、島田法制局長官より樞府會議の經過を報告し、犬養首相より第六十一臨時議會召集に關して提議したる處閣僚之に同意し左の決定をなした

一、六十一臨時議會召集詔書は四日大臣副書を終へ五日公布
一、臨時議會は三月十八日召集
一、三月二十日開院式擧行、會期五日間
一、二十五日閉院式擧行を決定

午後五時散會した

【東京三日發】政府は臨時議會を十八日召集と決定したが二十日開院式、二十一日休み結局二十二、三、四の三日間議事を行ふ方針である

臨時議會提出案
事件費等六件に止め其他は特別議會提出

【東京三日發】政府は今回の臨時議會には兌換停止事後承諾案外六件の提出に止めるが、爲替變動に伴ふ海外支拂金、恩給增加等を始め當然七年度豫算に必要とするものがあるので此等所要經費に關しては更に四月下旬再び特別議會を開き追加豫算として要求する事に內定してゐる

臨時議會提出議案準備

【東京三日發】大藏省は臨時議會に提出すべき第三次滿洲事件費その他緊急勅令案の事後承諾案につき準備中であるが、昭和七年度經常豫算並に追加豫算案は到底今回は間に合はず四月召集の特別議會に提出する方針である

滿洲事變費分割承認
殘額は臨議提出

【東京三日發】樞府精査委員會は二日午後六時再開審議の結果、第三次滿洲事變費二千二百萬圓を分割して千五百萬圓だけを公債緊急處分によつて支出し、殘り七百萬圓は來る十五日より二十日までの間に臨時議會を召集しこれを提案し正式議會の協贊を經て支出することゝして原案修正可決し午後七時半散會した依つて三日午前十一時よりの臨時閣議で緊急勅令案分割案を可決するはず

樞府精査委員會

【東京三日發】第三次滿洲事件費支出緊急處分案に關する樞府第二回審査委員會は二日午後一時半より樞府事務所に開會前日に引續き審議を行つたが、政府側は既報閣議決定の如く讓歩を肯ぜず樞府側において政府の處置を承認せんことを求めたので論議は容易に盡きず午後五時四十五分に至り更に政府の再考を求めることゝなり一旦休憩、この間に島田法制局長官は首相官邸に歸り犬養首相に對し審査會の經過を報告對策を協議した

事件費公債

【東京三日發】滿洲事件費第三次公債發行に關する緊急勅令案は三日の樞府本會議で可決の後政府に御下渡があつたので、政府は午後二時臨時閣議を開きこれに署名し上奏御裁可を仰ぎ即日官報號外で公布實施された

善通寺〇團の幹部

【東京三日發】白川上海派遣軍司令官と共に增派され既に某地に上陸を完了した部隊は善通寺第〇〇團でその幹部は左の通りである

第〇〇〇團長 厚東篤太郎
同〇〇長 三宅俊雄
善通寺第〇〇團長 稻垣孝照
善通寺〇〇〇長 中村鐵藏
松山〇〇長 山脇正隆
德島第〇〇團長 山田健三
德島〇〇長 辻權作
高知〇〇長 秦雅尚
善通寺〇〇長 熊野利助
同〇〇長 橫尾則義
同〇〇長 市橋弘助
同〇〇長 佐藤美千代

尚右出動に伴ない左の通り發令された

陸軍中將 鳥谷章 第〇〇團〇〇長被仰付
第九師團參謀 田代皖一郎 上海派遣軍參謀長被仰付

比島獨立法案米上院支持

【ワシントン一日發】今後約十九年間內に比律賓に獨立を許可する法案が過般來米國上院の委員會の審議に附されてゐたが同委員會は該案支持の報告を提出した報告書は極東國家の常務は米國々會が現在明瞭なる處置を講ずる事を防ぐべきものではないと述べてゐる

伊獨、伊佛の新通商條約

【ローマ二日發】伊、獨及び伊、佛間の新通商條約締結交渉は本日を以て終了した近く調印をみる筈

辭令【東京二日發】

任地方局長 內務省社會局勞働部長 安井英二
任社會局勞働部長 高知縣知事 赤松小寅
任高知縣知事 大阪府內務部長 坂間棟治

辭令【東京三日發】

海軍大佐 湯野川忠一
關東廳事務官 河相達夫
聯盟支那調査員隨員を命ず

辭令【東京二日發】

任香川縣學務部長 埼玉縣事務官 中村茂
香川縣內務部長兼學務部長 鹿野三郎 免兼學務部長
任栃木縣學務部長 栃木縣學務部長 森部隆
任岩手縣警察部長 山形縣事務官 菊地角馬
任栃木縣學務部長 岩手縣警察部長 今吉敏雄
任拓務書記官 拓務省朝鮮部第一課長

社說

停戰と圓卓會議 我政府の提議 ボ議長の提案

我政府は去る二月二十八日を以て、十二ケ理事國代表に重要な通牒を手交した。其の全正文は未だ公表されて居ないが、今日までに公表された主要點は、上海方面の停戰條件、並に上海事件解決の爲めに列國の圓卓會議を開いてもよいといふ事である。尙同時に、第十九路軍の劣惡なる性質を陳べ、日本軍は此軍を驅逐するのが目的である、而して共同租界を保護する事は其本願である旨を說いてあると傳へられる。極度に行詰つて困り切つて居た國際聯盟は、此通告を得て一道の光明を認め得たと稱し、俄に活氣づいて、卽日公開理事會を開催し、議長ボンクール氏が同理事會に於て、一の提案を爲した。

◇

それは上海に日支並に關係列國の圓卓會議を開く件である。云ふまでもなく日本の提案によりて示唆されたものである。此前提としては、日本が政治的並に領土的の野心を有せざる事、支那が租界の安全を保障する事を主張してゐる。日本が政治的領土的野心を有せざる事は、今更ら問題でないが、支那に租界の安全を保障せよといふのは、支那が動もすれば革命外交を唱へて、柄にもない實力奪回を企てんと試みるを以て、之れを防止せん爲めであらう。尙、此提案は現地に停戰約束が成るのを前提と爲して居る。之れは固より當然の事である。而して此會議の目的は、上海に於ける平和の確立を以て目前の目的と爲す如く、日本政府の希望する如く、滿洲問題には觸れないものと解釋される。上海問題に關しても其平和の確立方法を議するのであつて、敢て日支間の交涉に容喙しやうとするのではない。語つて此會議は滿洲問題は勿論の事、上海問題としても平和確立だけの事で、上海事件の根本的解決を目的とするのでない。畢竟問題は之れより狹くなるのである。此點は又我政府の意を酌んだものと思はれる。而して上海における平和の確立といふ文句より見れば、其方法は一時的のものに限らず、或は永久的方法にまで及ぶかとも思惟される。

◇

併しながら、國際聯盟は明白に滿洲問題乃至日支間の紛爭問題から全然手を引くものでない事を斷はつてある。且つ滿洲事件と上海事件とを分別するとも云つて居ない。又左樣な意味に取られない用意として、事件の解決を議するとは云つて居ない。誠に巧妙な辭令を用ゐて、日本の反對を避け、而して聯盟が後日束縛を受けない樣に周到な用意を爲して居る。されど兎も角も日支兩國代表は均しく此提案に對する諾否を本國政府に請訓し、其結果兩國共に之れを受諾した。そこで、此前提たる停戰が實行さるゝや否やが今日の重要問題となつた。而して此の停戰の相談は、先日來上海に於て、英國中心に行はれて居る。

◇

此點に關して、我政府では停戰及び撤退に關しては、先づ支那軍から始めなければならぬと主張してゐる。支那軍の信義が疑はるゝ現狀では、是れは已むを得ない事であらう。支那軍の撤退區域は、租界線より二十キロの地域である。而して日本軍撤退區域は、吳淞鎭、廟行鎭、江灣鎭を連れ、共同租界驛停車場に達する線と爲す。而して此兩軍間の地域は自然に中立地帶を爲すものである。但し此れは單に停戰條件である。斯くの如き條件によりて停戰が出來た時に、而して其狀態が確實に遵守せらるゝ時に、其時始めて善後處置を講ず可き圓卓會議が開かれ得るのである。而して此の圓卓會議の議題は、今回の上海事件の善後處置に限り、滿洲問題に觸れしめないのが、我國の主張である。我國政府は圓卓會議の目的を「上海事件の善後處置」といひ、理事會は「上海の平和確立」といふ文字を用ゐてゐる。是れ注意すべきである。

◇

停戰條件に關して、支那側からも提案があると傳へられる。それによると日支兩軍は卽時に停戰する。支那軍は二十キロ後退する（後退の意不明なるが日本提案と同意か）但し日本軍も一定區域まで後退せしむ。撤退區域は支那巡警によりて警備せしむといふのである。此れに對し我軍が卽時に、支軍と同時に停戰は出來ない、先づ支那の停戰が確實になるとを前提とすべき事、前に陳べた通りである。日本軍が一歩も退く事の出來ない理由は、吾人曾て之れを說明した。撤退區域を支那巡警の警備に任ずる事は、中立地たるの實を失ふものであるから、是れも出來ない。以上の三點は支那が統制ある國家ならば、或は可なるやも知れざれども、支那は決して左樣な立派な國ではない。左樣な紳士的な停戰條件が承諾出來る程ならば、日支間に今日の如き不祥事は起らなかつたのである。故に此三點は承引し難い。

◇

又上海にては、英國東洋艦隊旗艦ケント號上で、ケリー提督を交へ、日支兩國の代表者によりて、停戰問題が議せられて居る。ケリー提督の提案と稱せられて居るものは、日支兩軍の同時撤退、日本軍の租界境界線內撤退、支那軍の眞茹まで撤退、次で支那軍の上海へ撤退、日本軍の乘船といふのだが、是には意味不明の點がある。のみならず之れでは全然支那の提案と同樣である。恐らく中立地帶に第三國軍を置かんとするのであらう。さすれば夫れだけが支那案と異なる事となる。斯樣な提案には到底日本の贊同し能はざる所であるから、日本は對案を出して居ると傳へられ、又不調に終つたとも傳へられる。吾人は事件解決のため、速かに停戰が出來て一日も早く圓卓會議の開かれんことを望むのであるが、假令會議が開かれても、滿足な結果が得られるや否や不明であるから、日本軍が全然無防禦狀態にある事は出來ない。況んや乘船するなどの事は、事件解決が確實になつてからの事である。其上、圓卓會議についても、日本では事件の善後處置を目的と爲すと云ひ、理事會の方では上海の平和確立を目的と爲すといふ此間に開きがある。此れ亦自ら停戰條件にも影響す可き筈と考へる。要するに日本としては上海に就きては列國の認識も滿洲に對するよりは勝るものあることを信じ、又長江沿岸に對する列國の利害は、滿洲に於ける夫れよりも、一層濃厚密接であると認めて居るから、我政府は列國との共同解決を敢て辭しない方針と推測される。畢竟共同租界を安全に保護し、且つ上海を初め長江沿岸に於ける我權益を擁護し、機會均等の原則が何れの國によりても、破られない事を主眼となす可きである

滿洲國政府の諸官制
首腦の人選も大部分內定

滿洲國政府の組織諸機構は大略左の如く決定した

一、國務委員は總務長、法制局、參議會、公安局、五十四省を統ぶ
一、民政部內に六所を置く、總務、地方、警務、教育、土木、衛生
一、外交部內に三所を置く、總務、政務、通商
一、軍政部內に三所を置く、總務、參謀、軍務
一、財政部內に三所を置く、總務、財務、財政
一、實業部內に三所を置く、總務、農務、商行
一、交通部內に四所を置く、總務、鐵道、郵務、水運
一、司法部に三所を置く、總務、行刑、法務

しかして參議府は執政の諮詢機關とし、また三院の組織は監察院を監察、審嚴の二部に分つ

一、司法院に最高法院、地方法院最高檢察長、高等檢察長、地方檢察長等を置く

しかして國務總理以下各機關首腦者の人選は旣に大部分內定し未定の部は目下詮衡中の模樣であるが執政の出馬後決定を見る筈【奉天電話】

滿洲國の總豫算は六千六百萬元程度
舊軍閥時代の半額

滿洲國成立と同時に本年度（大同元年）の豫算編成中であるが新國家は中央集權制を立前とする上、從來の如く各省每に自由なる豫算を爲さしむることなく一定の國稅を割當て國家 **總豫算を** 編成し、立法院參議府にかけて之を議定し執政の裁可を經て決定するといふ立憲的の常道を行ふのであるが、本年度の豫算は滿洲國將來の豫算の基準となるべき豫算の編成として各方面から注目されてゐる、本年度の豫算總額は約六千六百萬元程度で、舊東北軍閥當時の豫算總額約一億三千萬元に比較すれば半減される譯である、この減少の理由は舊軍閥時代の **軍需費を** 含む尨大な豫算に斧鉞を加へ新國家の國民に對する豫約を實行せんとするもので新國家の豫算に計上されてゐる治安維持費約三千三百萬元は舊軍閥時代の軍需費に比較すれば約四分一に減じて居る、而して舊軍閥當時の豫算總額一億三千萬元の內一億一千五百萬元といふ豫算の大部分は軍需費に費消されて張學良一派の懷を肥やしたに比較すれば新滿洲國の總豫算は **この半額** とはいへ充實した豫算といふべく人民の負擔は舊軍閥時代に比較して約三分一となる譯である【奉天電話】

鐵道省への納入撫順炭

【東京特電二日發】鐵道省に納入すべき本年度の撫順炭については丸ビルの撫順炭販賣會社の中田專務が目下交涉中であるが同省の購入額は前年度の三百七十五萬噸に比し十五萬噸減三百六十萬噸にして內地側炭業者の中に割り込み撫順炭は二十二三萬噸の契約を爲すべく商談中である、三月中旬頃迄に內地側の納入契約が成立する筈で撫順炭の契約は其の以後に於て比較的有利に行はれるものと觀られてゐる

南新臺灣總督抱負を語る

【東京特電二日發】新臺灣總督南弘氏は今日午後四時親任式後滿悅の體で自宅において

自分は川村君が臺灣總督時代親しく視察したこともあり、臺灣の事情は大體承知して居る、今日の場合、自分は全力を擧げて君國に御奉公申し上げ、臺灣統治のために盡す考へだ、これから赴任の上、實地につきよく研究の上、實地に適應した統治を行ひたいと思つてゐる、自分の就任について滿洲方面より大分祝電を貰つたが、貴紙を通じて深く感謝の意を表すると同時に皇軍の武運長久、在滿同邦の御奮鬪を祈つてやまぬ

露支國交回復決議 外交委員會で

【南京二日發】外交委員會は露支國交回復を決議し中央會議に提出した、英、米、佛、恃むに足らずとなしロシアと提攜するに如かずとなすものである

新選良で歸任した葉梨秘書官

山岡萬之助長官を親分にもち、永い間の記者生活から叩きあげた苦勞人らしい葉梨關東廳秘書官、三日入港のばいかる丸で主人大事と山岡長官と共に歸任したが上京の時に引換へて今度は天下の選良だ、グツと光つてゐる、單なる秘書官ぢやない、しかも最年少代議士といふのだ、船まで出迎へた人達に「御目出度う」を浴せかけられ乍らチヨツとはにかんで

いやお蔭さんでどうやら當選しましたよ、秘書官を止すつて？まだそんな事まで考へちやゐませんよ

朗かな歸任である（寫眞は葉梨氏）

鐵道政策根本方針
三日の滿鐵重役會議にて決定
正副總裁は五日朝奉天へ赴く

滿鐵重役會議は三日午後一時半から總裁室に正副總裁、各重役、山崎總務部次長をはじめ、特に先月末以來ハルビンに在つた宇佐美奉天事務所長を奉天から呼び會議に加へ開かれたが、鐵道問題、およびこれに伴ふ資金問題について大體の根本方針を決定同五時散會した、なほ會議は三日を以て終了し宇佐美所長は三日夜發歸奉、首藤理事は四日夜發赴奉、內田、江口正副總裁は五日朝大連發赴奉することゝなつたが、正副總裁は奉天において軍部方面と會見し滿鐵刻下の重要問題に就いて最後的の打合せを行ふ筈で、內田總裁は約一週間滯奉、江口副總裁は打合せの終了次第上京、政府および銀行その他の金融業者と交涉を行ふ筈、因に江口副總裁、首藤理事は陸路奉天から上京するか、海路によるか未定である

國際連絡調査開始

【東京三日發】日滿國際連絡調査開始につき鐵道省は左の如く發令した

日滿國際連絡に關する事務を囑託す　田中信良

囑託　田中信良
鐵道技師　高原匠
鐵道技師　平山復二郎
鐵道省事務官　小林勇藏
鐵道局書記　伊藤廣三

滿洲へ出張を命ず

巡查三百名
朝鮮から滿洲へ派遣

【京城特電三日發】關東廳では警備の關係上巡查四千百名を增員する事に決定、中央當局でも諒解を與へてゐるが、急場の間に合はせるため朝鮮總督府に對して巡查三百名の派遣を依賴して來たが出張中の田警務課長の歸任を待ち決定の筈

外務省巡查 二百五十名赴任

【東京三日發】滿洲及び支那本部各地の警備のため新たに募集された外務省巡查二百五十名は三日より三班に分れてそれぞれ赴任する事となつた

李東支督辦就任の披露宴

【ハルビン特電三日發】モスクワにある莫德惠氏の後任として東鐵督辦に就任した李紹庚氏は三日午後三時副理事長クズネツオフ、監理局長ルーディ兩氏その他ソヴエート側及び支那側を招待、督辦就任披露宴を催した

仙波氏歡迎會取止

代議士仙波久良氏は六日入港の長城丸で歸連するので有志發起の下で歡迎會を開催すべく準備中であつたが當人より時節柄お斷りしたい旨申し出て來たので歡迎會は取止める事にしたと

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらず

無節操無自覺

市內桔梗町　一ファン生

◇三月一日〇〇映畫館に足を入れると、丁度その日から其筋の令達によつて館內喫煙禁止の事になつてゐた、禁煙のよいことはクダ〳〵しい事は今更いふ必要はないが、少くも公衆道德てふ見地からして自制人格の向上を計りたいものである。

◇禁煙による揭示がプログラム照明表示器によつて揭示されたがそれにも拘らず階上有識階級と見らる座席にありて二三人の喫煙者があると、見ると忽ち階下階上といはず盛んに紫煙を吹かし出したには全く意外の感に打たれた、相當教養あると思はるゝ人達迄がやつて居る處を見ると非常識といふ寧ろ圖々しいと言ひたくなる。

◇明示されてゐる禁令を犯す事に對して一種の優越感をもつ變態精神からかも知れぬが私はこの人達の心理狀態を解するに苦むものである。

◇同夜は警察官も見えてゐたが如何に見られたか、すべて實行は最初が大事だ、館從事員も斯くの如き不德厚顏の人士に達しては遠慮は要るまい、ドシ〳〵注意を促したらよからう、そしてこの禁令が有名無實に終らないやうに折角嚴守勵行の態度を取つて欲しいものである。

◇敢て天邪鬼な行爲をなす無節操な自制なき人達よ、貴下は多くの公衆より嘲笑的な視線の的となりその人格を卑下されてゐる事にお氣付きが無いでせうか貴下等御自身の人格の向上に向つて自覺せられんことを敢て苦笑を呈するものである。

◇なほ公衆道德の上よりして映畫觀賞の一夜だけは自己一人でなく多數の人達が集合する場所柄故僅か四時間位の喫煙我慢の出來ない事は無い筈よろしく自重を望むものである。

移民事業は悲觀には及ばぬ
新國家の建設順調は結構
昨夜來連の坂西中將語る

貴族院研究會代表として在滿軍隊慰問を兼ね先般來南北滿各地を視察中であつた坂西中將、花房太郎子は豫定の日程を了へ天津方面に赴くため三日午後八時十五分着列車にて來連したが、坂西中將は車中出迎への記者に對し左の如く語つた

今回の旅行は全く研究會の代表者として花房子と兩名が選ばれたからであつて天津に行く豫定で來連したのであるが、新聞でみると十八日から臨時議會が開かれるとの事であるから着連の上、本部と電報で打合した上或は豫定を變更して直に歸京するかも知れぬ

滿洲國家 も着々順調に建設過程を進んでゐるやうであるが甚だ結構である、各地の支那側要人には古馴染もあり種々意見の交換も行つて來たが、いづれも非常に眞劍な努力を新國家の建設に對して注いでゐるやうであつた、新國家建設後における我國との諸種の關係に就ては自分も相當希望や意見を有つてゐるが、誤解を避けるため遠慮したい、滿鐵幹部の恒久性といふことは自分達が中央で唱へ出したことであるが、事業の首腦者がさう頻繁に更迭しては左なくとも今日の非常時に大切な仕事が出來ぬではないか、軍部の方針とか何とかそんなことは自分は知らぬ

現幹部が 更迭するやうなことは在り得無いと思ふ、移民問題が急に朝野の注意をひき出したが日本農民の滿洲移住が困難であるとかの說は要するに考へやうであつて自分は多數移住希望者の依賴で途中下車して大連農事會社の三十里堡の農場をみせて貰つて來たが移住者を選ぶことが今後は實際的な重要問題であつてこれさへ解決すれば移民事業は少しも悲觀する必要はないと思ふ【寫眞は向つて右花房子、左坂西中將】

人事

▲高柳保太郞氏（陸軍中將）三日夜八時十五分着列車にて歸連
▲武部治右衛門氏（滿鐵地方部次長）同上
▲小倉鐸二氏（大連農事專務）同上
▲坂西利八郞氏（貴族院議員）同上來連ヤマトホテルへ
▲花房太郞子（同上）同上
▲兒玉常雄氏（陸軍大佐）同上
▲宇佐美寬爾氏（滿鐵奉天事務所長）三日夜發歸任

大觀

土地の相對的關係において滿洲國建設に伴ふ最大の悲喜劇は何といつても首都問題に止めをさす▲當然首都はこちらと安心しきつてゐた奉天商民の落膽いかばかりぞ▲これに比較して思はぬ拾ひ物を獲得した長春商民の有頂天振りもさこそと察せらるゝ▲一方があがれば一方が下がる、兩地天秤景氣の浮き沈み▲奉天商民が今更ながら躍起となるのは無理もないことゝいふべく▲旣に手遲れと知りつゝも懸命に反對運動を行はんとするその心事に滿腔の同情を惜まない▲然し物は取りやう考へやう▲長春首都が最早動かし難く、取り返しのつかぬものと見極めがついた場合にはそれに何時までも執着するは決して賢明の策ならず▲寧ろ此際飜へつて第二の策、第三の手段へと轉向打着するに如かず▲長春を我朝の京都に見立てその代りに奉天は大阪に見做して、その繁榮を企圖するも亦面白からん▲何といつても奉天には豐富な背後地あり、交通また至便▲莫大な物資の供給力と需要力とを併有する▲新國家の產業政策遂行と共に、此地を中心に商工業の振興期してまつべきものあり▲豈夫れ唯首都の如何のみが土地盛衰の全面的かつ絕對的條件ならんや▲この意味において長春奠都反對運動成功せずとするもそれに落膽すべきにあらず▲否却てこれを機會に現住民諸君の氣魄ますます隆々たらんことを希望してやまず▲それと共に滿洲國物資の集散市場、商工業中心地としての大奉天建設の前途に對し衷心より祝福する▲珍しいや柿木に露氷の美を見る、時節柄これも瑞兆の一つか▲「野て行く濃霧のあとや霜の花」

駐滿朝鮮部隊歸還
內地の第〇〇團と交代

【東京三日發】朝鮮より滿洲に出動の部隊を原駐地に歸還せしめ之が交代として內地部隊を出動せしむべき懸案は二日夜の陸軍首腦部會議で速かに實現する事に意見一致恐らく今月中にも之が完了を見るやの模樣である、而して交代して出動すべき部隊としては〇〇〇の第〇〇團と內定した

小川市長の給料不寄附問題紛糾
市豫算委員會第一日

大連市昭和七年度歲入歲出豫算審議の豫算委員會第一日は三日午後三時半から市役所會議室にて開會、岡野助役以下各課長、宮崎委員長以下全員出席、先づ宮崎委員長より豫算關係で上京した、小川市長の市債問題その他の回答は六日到着の豫定につき該當豫算についてはそれ迄審議困難なる事情あり、本日はあつさり審議し第二日目より本格的に全力を傾注したら如何

と諮り滿場異議なく可決、第二日目は來る七日午後三時より同九時まで以後これに順じて開會する事とし早速日程に入る

▲第六號　繼續費年期及び支出方法年度繰下の件
▲第七號　有給吏員定數規程中改正の件
▲第八號　區長設置規程中改正の件
▲第九號　名譽職員費用辨償規程中改正の件

は岡野助役ならびに眞鍋總務課長より說明あり、何れも原案を承認いよ〳〵

▲第十號　昭和七年度大連市歲入歲出豫算案

に入り歲出經常部から審議に入る

一、神社費　百六十圓
原案可決
二、市役所費　十七萬九千四百六十二圓
は市長給料一萬圓に就いて

牛島委員　前市長は財界の不況に鑑み給料一萬圓の中から二千圓を市に寄附し助役以下各主事、吏員もこれに準じて寄附して來た、小川市長推薦當時市長詮衡委員會はこの旨大內議長をして交涉せしめ前市長同樣待遇する事を申合せたが小川市長は就任以來果して每月その按分で寄附して來たか

と市理事者に質問したが之に對し小川市長は今日まで寄附し居らざる旨答辯したので俄然問題となり

笠原議員　主事、吏員にのみ今なほ繼續的に寄附させながら市長のみ寄附せざるは甚だ以つて怪しからぬ

と肉薄、他の委員もこれに氣勢を添へ市長の態度を難じ市理事者に返答を迫つたが市長は不在のため答辯出來ず、議論沸騰、紛糾の後大內議長に對し當時小川市長に詮衡委員會の意思を正式に傳へたか否かを確める必要ありと一決、遂に宮崎委員長から大內議長に對し問合せた結果

宮崎委員長　只今大內議長にその顚末を問合せた處大內議長には詮衡委員會の意思を尊重しこの旨小川市長に對し再三催告したとの事である

と報告、次いで大內議長出席

只今問題となつた小川市長の給料に關し詮衡委員會の意思を齎し市長に交涉してあつた當時の經緯について本委員會の委員諸君にのみ秘密にお話し申上げたい

と市理事者その他の退場を要求し極秘裡に何事かを報告する處あり結局小川市長の發意に俟つ事となり給料一萬圓は認めた模樣である

その他原案可決

三、會議費　一萬八千九百三圓

は市參事會の意見通り一萬五千四百三圓と修正、同五時散會した

山岡長官訓示

山岡關東長官は三日午前十時旅順着、直に長官々舍に各局課長、民政署長等を集め留守中の挨拶を爲した後滿洲新國家成立に伴ひ關東廳においても新陣容を整備したので今後一層緊張以て機能の發揮に努力するやう訓示し食堂においてシヤンペンを拔いてお互の健康を祝し終つて長官は目下內務局長、松﨑經理課長等と別室に鳩首協議を爲す處あつた

松田氏佐賀縣へ

地方事務官に任ぜられた關東廳高等課長松田芳助氏は三日附佐賀縣事務官に補された

地委聯合會出席

第九回地方委員聯合會は來る五、六兩日間奉天にて開催するが滿鐵

市況（三日）

株式 內地强保合 當市小晱り

內地主力株の後場は强保合を入れ當市定期の五品は四十錢高、延の五品は十錢安、東新二十錢高に寄り三十錢高に引け滿鐵新は二十錢安の弱保合であつた

◇定期 後場（單位十錢）
◇延取引
▲代行二五五

特產 銀の軟弱氣配で各品堅調

後場の定期は後場張價の軟弱氣配に各品共一齊に堅調を辿つた

◇定期後場
◇現物後場

錢鈔 日米弱保合 當市大巾保合

日米第四回三十二弗八分の五、第五回二分の一を入れ大巾保合

◇定期後場
◇現物後場

商品 麻袋變らず 綿糸軟弱

綿糸　大阪三品大引は前場に比し各限一圓五十錢乃至二圓强含み安を入れ當市はマバラの利喰急ぎで相當手合せをみた

奧地市況

市場電報

神戶特產　東京株式（長期）　東京株式（短期）　大阪株式　大阪綿糸　橫濱生糸　東京期米　大阪期米　神戶期米

共同戰線を張り 第二の國民養成へ

兒童の校外生活指導に努力

州內教護聯盟生る

昨年末よりの懸案であつた州內小學校教護聯盟と云ふのがこの程成立しました、この聯盟の目的とするところは將來新滿蒙に大いに活躍せねばならぬ希望に滿ちた逞しく且強く生くべき第二の我が優良な國民を育成すべき大切な役目を双肩に背負つて小さい兒童の教育の任に當つてゐる州內二十餘の各小學校が、兒童訓育の重大な事業は獨り學校側のみの努力だけでは

絶對に 完成するものでなく、これは保護者及び社會一般人との協力一致によつて初めて效果を擧げ得るものであつて、この大切な兒童の訓育に關し各校が同一の事項によつて訓練の徹底を期し併せて校外に於て兒童の生活を指導し共同の訓練項目によつて協同的組織をもつて着々と實績を擧げるべきであるといふ大きな抱負のもとに成立したものです、勿論兒童にはそれぞれの個性があり、また學校は學校として或は

教師は 教師として各獨特の目的、計畫をもつてゐるのですがそれらには何等觸れる事なく双方相俟つて教育完成に精進しやうといふのです、また一面において學校教育を徹底させるには學校のみではその效果は見られるものではないので教育の大成は校外における兒童の家庭生活、社會生活にありとして教護聯盟では今回左の如く各校の共同訓練項目を決めました

一、各校共同訓練
(1)交通訓練
(2)神社、忠靈塔を中心とする訓練
(3)國旗尊重の訓練
二、校外における兒童の指導看護
(1)各校訓練部の活動を原動力とする教職員の總動員による
(2)州內訓練部各校常置員がこの運動の樞軸に參じ特に學校相互間、聯絡協同の圓滑を計る機關とする

教護聯合は以上の樣にこの點に基礎をおいてゐますが、これを眞に活かし

立派に 働かし成功させて與れるものはたゞ家庭と社會の人で私共がその協同施設に對するたゞ一つの願ひは關東州內における社會の人がこれに共鳴して下さる事です(重松大連早苗校長談)

童話 谷の鐘

旗野二郎

8

そこへお猿さんは、大きな樽をはこんできました。

「今日は、私が御馳走をしてあげませう、御馳走は、この樽にいつぱいはいつてゐるんです」

「なんの御馳走だい」と栗鼠が、にこにこしてきくと、

「これは、おいしい葡萄酒なんだよ、去年の秋から、こしらへておいた、それはおいしい葡萄酒なんだよ」とお猿はお話をはじめたのです山葡萄をとつてきて、それを、つぶして、お汁をしぼつて、樽でこして、谷の清水を加へて……といろいろに話しはじめたのです。すると郭公は

「お猿さん、もういゝよ、それより、はやく、たべさせてちやうだい。のみながら、お話きいた方がいゝよ」

といつたので、ほかのものもみんな「それがいゝ」といふことになりました。

猿は、ちよつと、頭をかいて

「ぢや、ごちまんは、あとまはしにして、とにかく、たべていただかう」

と、樽のかがみをわつたので、ぷんと、酒の匂がたゞよひました

みんなは、顔を見あはせてうれしさうに笑ひました。

猿は、みんなの前に、コップをおいて、それに、葡萄酒をなみなみとついでまはりました。

「お猿さん、いたゞきまーすー」

と、臙脂色のコップをみんながさしあげて、乾盃しました。

「これは、おいしい」

「いゝ味だ」

猿は、おいしさうにのむ、谷のものの顔をみて、さもたのしさうについで廻りました。

彼女らの職業戰線を往く

重寶がられる…… 有望なる婦人速記者

講演者も却々油斷のならない 彼女らの指頭の働き

「あのお嬢ちやんあたいの讀めないやうなへんな字ばかり書いてんのよ」いつかの××講演會の時お母さんにつれられた七つ八つの勇敢なお嬢ちやんが演壇の下で速記をとつてゐる婦人の後からそつとのぞきこんで來てお母さんに報告しました、あのみみずの這つたやうな或は

▼…**寄生虫** をつられたやうな速記の文字はこの小ちやいお嬢ちやんにとつて不可解なだけでなく、およそ字をよむ大多數の人たちにあまり馴染のない外國語の文字なんです、しかしこの得體の知れない唐草模樣の中に講演者の一言一句が時にはそのなまりや方言までが丁度蓄音器のレコードのやうに正直に記録されるのですから講演者たるものも速記者にはなかなか油斷出來ないわけです、講演だけでなくこのごろ流行の座談會には速記者は無くてはならぬものです、いくら筆の早い人だつて座談會のメムバーの一人一人の會話を漏れなく記録するといふやうなすばしこい

▼…**藝當は** なかなか出來るもんぢやありません、その他課長や重役の起案文書の口述を速記するとか豫算會議や其他の會議の模樣を速記するとかことによると口うつしに面倒な個人の手紙まで速記するんですから速記者の存在もなかなか重寶になつて來るわけです、ところで大連にもこの重寶な速記を心得てる婦人が相當あるやうです、しかし多くはタイピストの餘技として速記をやつてゐる位で

▼…**純粋に** 婦人速記者として糧を食んでゐるのは滿鐵の縫田、芳賀の兩孃だけでせう二人共に五六年の速記者の經驗をもつてゐて滿鐵社內のいろんな會議座談會、講演會などには殆ど兩孃の姿を見ないことはない程の活躍をしてゐますが電氣會社、商工會議所國際運輸あたりから「是非二三時間拜借したい」との申込が時々あるのから見ても各方面でかうした婦人速記者を重寶がつてゐるのがわかります、一體に指先の

▼…**器用な** 婦人の職業として速記術は非常に有望なわけなのですが元來が機械でない人間にはやはりまるで自分に知識のない事は時に思はぬ聞きちがひもあり速記をとつて更に飜譯する時にとんでもない誤文や誤字を書いたりすることがありますから概して常識にうとい婦人には速記の技術よりもこの飜譯が難問なのです

「何しろ夏期大學なんかになると今日は醫學の講演、明日は人類學、その次は文學といふやうにまるで方面がかはるのですから生半かな常識なんかぢやとても書けやしません

▼…**速記者** になつて二三年位はたゞ聞きまちがひのないやうにと一生懸命になつてとてあとで飜譯しやうとして速記をよみ直して見ても一向自分で書いたものゝ意がわかずに困りました、この二三年大分馴れていゝ御講義をきくのがとてもたのしみです、手先だけの仕事のやうに見えてもずい分頭を使ひますし二時間もつゞけて速記をとつてゐると頭はぼうつとするし肩はいたいしあまり樂な仕事でもありません、よほど體の丈夫なそして知識慾の旺盛な人でないと永つゞきはしないでせう」兩孃はさう申します

(K)

柳川もどき

材料＝鷄(或は牛でもよし)一十匁、牛蒡百五十匁、玉子三個、八方汁二合

肉は細かに切つておき、牛蒡はササガキとして水にさらしアクを抜き、玉子は攪き混ぜておきます、鍋の底に牛蒡を並べて入れ、其上に肉を並べ入れ、八方汁を注ぎ入れて火にかけ、ザット火の通りたる時前に溶いておいた玉子を一面に流しかけて煮、固まつたら之をお皿に盛り分けて供します

八方汁の製法

材料＝水二合、鰹節三匁、味の素少量、醬油五勺

鰹節を薄く削りその他ともに鍋に入れ沸騰させて漉しておき必要に應じて使ひます、これは色々の料理の種醬油として用ひます

一 コチラハ タイチヤン イクラ マツテモ サルガ カヘラナイノデ スコシシンパイ ニ ナツテキタ

二 イツカ ラマベウ ニ チカヨルト ドコカラカ カーンカーント カネノネガ ツヅイテ キコヘル

三 ソシテ ラマベウノ ホウヲ ミルト フシギニモ マツシロイ ケムリガ モクモク アガツテキル

四 タイヘンダ カジダ ソレユケト ムチウデ カケダサウトスルト イキナリ ニ アシモトニ オホキナ アナ

滿日各地版

一億圓の會社を作り 五年計畫で全滿を電化
南滿は撫順、北滿は哈市を中心に

【奉天】新國家は新政綱を發表すると共に産業開拓民福增進を主義の第一に標榜してゐるが將來農業國として有望な發展を豫想される滿蒙は農村の改善移民の移植開拓を先づ先決問題とし之れに附隨して産業開發の手段を考究中である將來農村開發に就き最も有力な原動力をなす電力は從來六十有餘の小會社分立し統制なく小地區に割據しつゝあつたが新國家は之を統一統制すべき大電力會社の設立を立案し既に大綱の成案を終つた、其の内容に就いては目下極秘に附されてゐるが大體左の如き大綱に立脚し成案を決したものと確聞する

一、全滿電力事業の統一資本金一億圓を以て既存會社を包含する大電力會社を設立す
一、全滿電化事業を五ケ年の期間を期し實行に着手す
一、撫順發電所を擴張し南滿送電をなす
一、哈市に大發電所を設置す
一、暫定的には既存發電所を利用す
一、農村の電化漸定的に電燈事業を普通化し大農業組織による電力供給をはかる
一、交通機關の電化

聽し夫々委員に依り直に其の準備中である

東鐵支那側理事の 更迭說傳る
新國家の組織と共に

【ハルビン】新國家の組織と共に東支鐵道理事會においては早くも支那側理事の更迭說が有力に唱へられてゐるが實現の曉には東支の運賃その他の諸政策にも根本的の變化が齎されやうと見られる、現中東鐵路理事長代理李紹庚は兎角親露に傾き過ぎてゐるとの評判は滿洲事變前から高く支那側から非難の的となつてゐたが、最近に至り益々氏の對露軟弱方針が祟つて管理局長の勝手な行動に對して本社側が手も足も出せぬ無力な地位に置かれてゐる、這は東支の組織上の缺陷にもよるが李理事長代理の軟弱な態度が大いに祟つてゐるのだといはれて早くも李理事長代理を罷免して前理事長呂榮寰氏を復活すべしとの說が有力となつた呂榮寰氏はあまりに對露強硬論者で往年露支紛爭まで惹起した人であるが現在の混沌たる狀勢の下においては氏を復活して東支がソウエートの勢力圏内にまき込まれるのを防ぐのが賢明であらうと見られてゐる、一時莫德惠氏の就任說も傳へられたが新國家に對して何等關係を有しない氏の就任說は全く根據なき過去のことゝなつた

盛大に鐵嶺の 建國祝賀會
方法決定し準備に着手

【開原】滿洲國建設に對し滿腔の祝意を有する開原居住民は來る十一日盛大なる祝賀會を催すべく三月一日午後三時各機關有志は地方事務所樓上に集合し其方法を左の通り決定し直に準備に着手した

▲奉告祭 十一日午前九時三十分開原神社に於て
▲大デモ 市中巡行
▲忠魂碑參拜 午前十一時三十分
▲祝賀會 午後零時三十分開原公會堂に於て
▲餘興 手踊、ラヂオ、十一、十二日兩日午後六時三十分より活動寫眞公開
▲裝飾 神社、忠魂碑、給水タンク上層、公會堂電飾並に裝飾バス、市中裝飾

右に關し小川氏委員長に、佐竹氏總務に、川島氏庶務に、伊藤氏行列に、牛島氏祝宴に、上郡山氏餘興に、千々和氏電飾と各係長に推

＝金州の建國デモ＝

東鐵機關車 露領引入
一問着免れまい

【ハルビン】皇軍のハルビン入城以來東支の混亂狀態に乘じてソウエート側總監部は東支所有の機關車を續々ウスリー線に引入れたまゝ返還しないが二十九日までにポクラニチナヤ經由、露領に引入れた機關車は三十七臺に達してゐる、これ等はすべてデカポート其他の最優秀機關車のみである、ソウエート側のこの行動が何に起因するか謎として見られてゐるが、滿洲事變のドサクサに火事泥的に奪ひ去るのかそれとも何等か軍事的の計畫によるものか兎も角不可解のことゝされてゐるが何れ事變一段落つき次第一問着を免れない

電氣照明の 廣告塔
滿鮮各地に

【安東】安東驛前遊歩地内に電氣照明廣告塔を建設中の合名會社宣傳社(前名稱國産品宣傳滿鮮商會)は愈々外客殺到のシーズン近づき殊にヤング滿洲國視察の爲めに團體觀客等も頗る多いと見られてゐる今春の好機を目前に控へ電氣照明廣告塔の利用方を安東全市に向つて勸誘を開始した勿論内地著名雜品の廣告も取入れるが滿洲側の宣傳にも大いに力を注ぎ且つ優秀な市街美を增大する廣告塔を內鮮滿の各都市にも建設して産業方面の滿鮮融和並に發展に資すべく意氣込んでゐる

建國祭祝賀會に 在哈露人參加す
盛大な音樂會を開く

【ハルビン】去る二十九日在露人各團體代表は近く擧行さるべき建國祭に際し如何なる態度をとるかにつき會議を開催した結果滿場一致祝賀會に參加すべきことゝ決議しその方法として當日はスラブ人ユダヤ人、タタール其他人種宗教職業或は階級の如何を問はず在哈全ロシア人の名において祝意を表し盛大なる祝賀音樂會を催すことゝなり、これが準備委員として七名を選出したが右準備委員は一日わが特務機關を訪問百武中佐に面會して右決議を通告した

地方委員聯合會 開原から出席者

【開原】三月五六兩日奉天に於て開催さるゝ全滿地方委員聯合會には開原地方委議長佐竹令信、委員上郡山九效の兩氏出席するに決した

十、十一の兩日に 遼陽でも建國祝賀會
市中各所に電飾を施す

【遼陽】遼陽時局委員會では二日午後一時から滿鐵社員倶樂部樓上に於て委員會を開き滿洲國建國祝賀方法に付協議したが大體左の如く實行する事に決定部署を定めて分擔委員を依囑し當日は盛大に擧行すると

▲主催は遼陽時局委員會とし建國成立當日執政に祝電を發送す▲大體十、十一の兩日各戸國旗を掲げ祝意を表す▲十、十一兩日市中主なる箇所を電飾し各戸に繪行燈を設備し本部より送附の宣傳ポスターを貼付す▲十、十一日の兩夜遼陽座を借切り活動寫眞を無料公開す▲十一日午後一時全市民及各學校生徒一同神社境內に集合し一時十分報告祭執行の後自動車と約百臺の馬車に分乘行列を整へ忠靈塔に參拜師團司令部訪問敬意を表し次て新遼陽縣政府を訪問祝意を表し賀狀を呈し北廣場で解散の豫定である／十一日夜公會堂を電飾して軍部側代表約十名新國家側要人約五十名を招待市民二百名以上出席の上一大夜會を催し祝宴を張る祝賀會委員左の如し

▲委員長關屋悌藏▲總務係長渡邊德重委員小林留吉玉木德次郎杵淵彌太郎、石踊清香、吉田庫人、岡延次▲式典係長細矢楢吉委員谷田川新一郎、久間次五郎▲電飾係長中村信委員村井常吉青山員雄、田永虎之助▲市內裝飾係長生田友次郎・委員西田篤次郎、星野幸一、萩岡彌次郎、小林留吉、安達周太郎、村井常吉▲餘興係長高木儀三郎、委員佐々野忠八、吉村毅一、瀧川重幸▲行列係長田中幸英、委員若林兵吉、西村龜千代、山本慶作原澤敏治、古賀大輔、鈴木霽房▲祝賀會係長安達周太郎、委員領事館代表、高橋敬藏、杉木心一、大串盛多、安藤吉三郎▲救護係長飯田博、外看護婦一同▲記錄係長猿渡源藏、委員岩田實渡邊源次郎▲警備係長長山猪重委員警察官、憲兵隊員

滿洲國の交通中心たる グレート蘇家屯
都市計畫の大綱決定す

【奉天】蘇家屯の機關庫移轉に伴ふ大市街の建設計畫はその後工事着々進捗し新國家の實現と共にその將來は益々多事多端となり人口增加と共に奉天と對立する大蘇家屯の實現が期待されてゐるがその大蘇家屯計畫の內容は大體左の通りである

附屬地の現面積は千八百六萬二百四十八平方米、戸數二百九十六戸(日本人百九十六戸、鮮人三戸、支那人九十七戸)人口千三百六十四人(日本人八百十五人、鮮人十四人、支那人五百三十五人)で遼陽機關庫移轉、瓦房店、鐵嶺、橋頭各機關庫分轄移轉は十月末迄に完成、滿鐵社宅昨年卅戸、本年四百九十五戸(日本人三百九十八戸、支那人九十六戸)を新築の豫定、鐵道西側北方大部分は社宅地區南方一部約百戸分は商店街に昭和通り(現驛より一直線に西方に通ずる大通り)の兩側は商店街、病院は錦帶通り八番地(本年中に完成の豫定)その他學校、市場、劇場、料理店地區は昭和通り十三番地に指定、火葬場は現在附屬地西北方の機關庫北方買收地に新築の豫定、派出所、郵便局は市の中央(多分天龍通りに新築の筈)瓦斯會社は市街南方にタンクを設置する豫定、町は昭和通りより北へ東西に天龍通り、渡月通り、阿蘇通り、南北に西より黑姫通り、錦帶通り、芙蓉通り、雲仙通り、十勝通り、鈴鹿通り向天龍通りには兩側に植樹をなす

持て餘される
一攫千金者流の入錦

【錦州】宇井錦州領事館警察署長は語る

近來一攫千金を夢み入錦する者が日々增加するのに當局は惱んでゐる吾々は堅實なる抱負のもとに入錦する人に對しては極力援助を與ふる決心であると同時に一攫千金主義の人の入錦は極力防止する云々

錦州領事館警察の調査によると當地一帶は果樹園地帶としての好適地でこの種の果樹栽培は相當有望視せられてゐるとの事である

天下好、天義好の 合流匪賊團
最後の兇暴み揮ふべく作戰 鐵嶺沿線極力警戒す

一日午後十時頃頭目天下好、天義好の合流の匪賊團は荷馬車に彈藥を積み充實した戰備を整へて亂石山北方一里餘の滿鐵線踏切を橫斷西方に移動して古城子部落を襲擊し放火、掠奪を逞しうしたるのち人質二、三名を拉去再び鐵道を橫斷東方に移動し同夜熊官屯にも四五十騎の金山好部下襲來して要求中の金品提供を迫りしも未だ調はなかつた爲め二日正午を約し大膽にも龍尾山附近を迂廻し宿老屯方面に引揚げたる模樣なるが彼等も刻々と終末の近づきつゝあるを悟り愈々最後の兇暴を揮ふべく作戰してゐる形勢あり鐵嶺始め管內沿線では極力防備を固めてゐる

公主嶺避難鮮農が 報恩に除雪作業

【公主嶺】滿洲事變突發直後懷德縣下各地にありし鮮農五百有餘名は公主嶺に避難し來たり軍部及各機關を初め一般在住邦人の厚き同情の下に救濟をうけたることを感謝しつゝ今日に至つたのであるが避難救濟も近く解除前住地に復歸することになつたので報恩の萬分の一つなりと一般在住者のため奉仕的に何か働くことがないかと協議の結果降雪の際道路の積雪を該鮮人により除去すべく公主嶺朝鮮人協會長金龍珽氏は地方事務所の諒解を得て去月末より除雪させることにした

兩勇士へ
義金集まる

【公主嶺】既報故相澤伍長、今井上等兵兩勇士の慰靈祭を二月廿七日小學校の講堂に於て盛大に執行されたのであるが當日の參列者は軍隊及在住官民と沿線各地の諸團體等大多數にして弔詞、弔電、花輪、弔旗、供物、菓子等祭壇を埋め香典は滿鐵會社七百圓、一般より六十圓の計七百六十圓を兩勇士の遺族へこの外「噫北滿の二勇士」と題する小冊子遺族及參列者並に守備隊兵士に配布した

牛莊邦人歸還

【大石橋】昨年十月二日頭目老北風青山等の合流匪賊團約七八百名の襲擊を受け當地守備隊及營口大石橋警察署員等の救護に依り辛くも虎口を脫出し爾來海城附屬地に避難中の牛莊居住邦人約二十名は其後數回に亙る我軍の積極的討伐乃至王殿忠軍の牛莊駐屯等に依り最近同地の治安漸く平靜に歸したるので此上匪賊の襲擊等を受くる事萬無かるべく而も永く一家を擧げて同地に滯在徒食し居る事は生活上相當の脅威を受くる處ありとて破壞せられたる家屋の修繕を爲し近く家族全部の引取りを爲す豫定なるを二日未明大濱喜平治同芳太郎及和田四郎伊藤哲次の四名何れも單身牛莊に向け出發した

大盛況の
軍警慰安會

【熊岳城】湧くが如き前人氣を以て期待された熊岳城驛員一同の催せる守備隊及警官隊慰安の大演藝會は開演定刻六時前既にすし詰めの盛況にて戰死者英靈に捧ぐる森田氏母堂の御詠歌を以て當夜演藝會のトップを切りプログラム三十三回の各演技を終始拍手喝采を以て演じ終つたが奇拔なる趣向をこらせる酋長の娘踊り、眞を穿つた熊岳城踊り、滑稽偶意抱腹仕ぐさの妙を得た博多二〇加等は常に人氣の中心となつて軍人諸君も警察官諸君も此の熱烈なる精神的慰安に頗る滿足の色を表し參集せる一般觀覽者も非常なる慰安を與へられ好評盛會裡に午後十二時近く散會した

哈市鮮人民會 代表者を派遣
奉天に常置

【ハルビン】ハルビン朝鮮人民會は二十八日評議會を開催し新國家が組織された曉北滿在住の鮮人は最も深い關係があるので代表者を奉天に常置し連絡をとるに決した

匪賊列車を 襲ふ

【大石橋】一日午後四時四十五分發第一五列車が午後十時頃鐵嶺管內亂石山得勝臺間大濛河附近を

進行中經路千米突の西部部落に火賊の亂射する彈丸機關車上空に飛び來つたが勇敢な機手編田勝三郎機方小林龍男は責任上一大決心を固め機能を十分に發揮して猛進し漸く危險を脫したと

鐵嶺の陸軍 記念日

【鐵嶺】來る十日の陸軍記念日は當地に於ても時節柄一層盛大なる祝賀會を擧行して民心作興に資すべく協議の結果、當日午前十一時より神社に於て記念祭典を執行、十一時半より忠魂碑に參拜、正午より公會堂に於て祝賀宴を催す、祝賀會費は金一圓出席希望者は來る八日までに地方事務所、民會、商工會議所等最寄に申込まれたしと

陸軍記念日の 式典と祝宴

【開原】三月十日陸軍記念日には同日午前九時三十分忠魂碑前において崇嚴なる式典を執行し續いて軍隊在鄕軍人青年團の模擬戰を擧行し正午公會堂において盛大なる祝賀會を催すことゝなつた、因に祝賀會の會費は金一圓二十錢であると

三人組匪賊
范家屯に押入る

【長春】范家屯南大通南十九號李泰田(四五)崔晚章(三〇)劉子嵐(三二)方に一日午後九時三十分頃年齡二十八歲位中背鼠色長衣を纏つた一支那人がブローニング拳銃を突き付けて前記三人に金錢の提出を強要し三人が恐ろしさに戰いてゐる間に他の入口から引續いて又二人が侵入して三人を圍み金錢の在所を強要し白狀しない爲崔の右前頭部に打撲傷を負はせ大洋奉天票計十五元程を強奪し悠々として南方支那町方面に逃走した因に損害を蒙つた三人は十一時頃商務會に屆出でたので直に支那側公安局と我警察と連絡をとり非常線を張つたが犯行後の時間が餘りに經つてゐるのでその搜査に頗る困難を感じてゐる

鞍山の入試
七、八の兩日

【鞍山】鞍山中學校に本年度入學志望者は百數十名であつて同校では七、八の兩日に亙り入學試驗を實施するが兩日共午前九時より口頭試問と體格檢査を行ふが沿線よりの志望者は第一日七日に全部實施し鞍山よりの志望者は七日に虎眼檢査を行ひ八日に口頭試問を行ふ筈である

匪賊鄧鐵梅 の討伐を陳情

【鳳凰城】匪賊鄧鐵梅は部下四百名を率ゐ目下尖山嶺を根據とし各所に於て盛に掠奪暴行脅迫を逞しくしつゝありて住民の反感其極に達し鳳城縣第八區山咀子居住の高鏡守、高岩溪の兩氏は本月一日村民を代表して鳳城縣教育局長何林氏に對し鄧鐵梅の討伐隊派遣方を自治委員會に速かに提議せられたき旨要求して來た

沿線往來

▲長岡大使 二日北行西比利亞線で佛國へ
▲坂西中將 二日長春より來奉
▲花房子爵 同上
▲三宅關東軍參謀長 二日朝安東より歸奉

長春

鐵道事務所の異動

長春鐵道事務所の九里庶務長、吉留事務長兩氏は奉天鐵道事務所に榮轉することゝなつたが兩氏後任としては大連鐵道部から中山恕世氏が庶務長に又大連鐵道事務所車務長福田又司氏が車務長として着任二日九里、吉留兩氏の案內で各方面を歴訪挨拶するところあつた

村田通譯快癒

過般雙城堡の激戰で負傷長春陸軍衞戍病院に收容加療中であつた第三旅團附通譯長春吉野町一丁目村田清一氏は經過頗る良好で一日退院し各所を訪問御禮の挨拶をしたが尚全治までには二ケ月位の通院を要するさ

補充巡査來長

長春警察署では時局前から最近まで退職者その他で十五名の缺員を有し多端な時局を缺員のまゝ通して來たが武波署長が選任した翌日即ち二日に十五名の補充巡査が到着それぐ配置された

鐵嶺

小學校自治會で義金募集

鐵嶺小學校生徒自治會では滿洲號獻納運動を聞き兒童達も應分の義金を醵出し基金の一部に盡力せんと協議の結果最高二十錢とし三月末までに全校兒童から義金を集める事になつたと

匪賊要求金を調達に奔走

去月二十七日金山好の一團より縣下大紅石に四千元、小紅石に二千元、關原縣下梅家寨に五千元、東三家子に二千元、金家寨に四千元を提供すべしと脅迫狀が送附され平頂堡にも同樣の要求ありしが平頂堡部落民は兵匪の來襲を恐れて各戸より二元宛、土地所有者は一天地につき三元宛を醵出二千五六百元を調へて賊團と妥協すべく目下調達中であると

野犬狩り

警察署では來る七日より五日間に亘り附屬地內に於て野犬驅除を執行する由愛犬家は例により犬牌を附す事を忘れぬやう

今日の案內

◇婦人方への講演會　思想問題の研究家瓦房店地方事務所社會主事吉村繁義氏は午後一時より滿鐵クラブに於て在鐵婦人達の爲めに日本民族精神と近代思想と題し有益なる講演をすると聽講無料多數の入場を希望すると

鞍山

鞍山小學校の自治會組織

鞍山小學校では自治會組織を以て治めてゐたが三月一日より自治會の各部任務を定め愈々本格的自治組織を擧げたが各部の組織は左の如し

△學藝部は常に學習に關聯して學習の向上並に文藝的に修養の達成に努め活動を續けること

△奉仕部は作業の計畫及實施、我校全般に亘つて校規、風紀の維持改善及自治會の決議事項・容儀、作法矯正指導に努めること、入退學者の紹介及送迎

△體育部は體育の向上發展に活動し自由運動、種目改善、外遊、遠足等一般の運動に努力すると

△衞生部は校舍內外の清潔に努め器具の整頓一般衞生に注意

△會計部は儲金及收納、動險貯蓄を奬勵すること

小學生の献金

鞍山小學校の二年生濱崎享、四年生鎌田武雄、六年生鎌田勝雄、四年生瀨尾雅治、四年生宮下寛治、二年生越智保、四年生清水一夫、四年生吉田圭治、四年生石原卓の九名の少學生は時局に鑑み濱崎氏方の生花を貰ひ市內各方面に亘り賣り歩き淨財金五圓を飛行機滿洲號建設費として二日鞍山警察署に献金方を願ひ出た

鞍山の献金

八十五圓に達す

鞍山中學校では全生徒に對し一人三十錢宛の飛行機滿洲號建造費として義金募集中の處三月二日まで取纏めた結果は二百八十六名にて八十五圓八十錢を献金した

屍室を新築

鞍山滿鐵醫院では從來屍室を地下に置いて居たが醫院裏西南に七十一坪の屍室を新築さる樣目下計畫中であるが近く工事に着手する筈であると

遼陽

自治指導部の宣傳

遼陽縣自治指導委員會は奉天指導部から建國に關する宣傳文書の送付があつたので縣內各要所に貼付中である

教科書を改正

遼陽縣教育社會課員の談に依れば奉天省に於ては各縣學校の新學期から教科書の改正をなすべく準備中であるが現在使用中の教科書は約五十萬部に達し居り滿洲に於ては到底印刷不能と認め某所に注文すべく經費の捻出中であると

長山署長招宴

遼陽警察署長長山警視は三日正午から市內各區長、在鄉軍人分會役員等にして事變以來市內警備上に直接間接に盡力せられた向及び新聞關係者と署員の大部分を三日正午から同署構內演武場に招き吉敦線の櫛谷組菊池奉天主任から贈られた大猪の料理で從來の勞を犒ふ處があつた

歩兵○隊北行

遼陽駐劄歩兵第〇〇隊の一部隊は坂井大尉の引率で二日午後二時三十一分發急行でハルビン方面に出動したが驛頭には官民多數の見送りがあつた

安東

黑溝村に匪賊

交戰の結果擊退さる

安東地方警察公安隊八十名は二十七日午前九時頃安東縣第二區管內黑溝村に於て約百名より成る匪賊頭目祭瑞章の一味と遭遇し同日夕刻に至る迄數回に亘り交戰の結果該匪賊は鳳城縣管內に逃走したが公安隊は被害なく賊二名射殺、四名逮捕の上、廿九日午後二時安東警務局に押送してきた尙ウイチスター十三連發、獵銃一挺、彈藥二發箇込長銃一挺、手榴彈十六箇を鹵獲した

新義州中學卒業式

新義州公立中學校第二回卒業式は一日午後一時より同校講堂に於て擧行されたが官民有志及び父兄等百餘名の列席者あり大井校長の手より賞狀の授與、訓辭且つ切實なる式辭あり次で石川知事の告辭、高橋府尹等の祝辭、在校生總代長野利信君の送辭最後に卒業生總代金炳華君の答辭たり一同校歌を合唱して式を閉ちた尙卒業生は十三名である

大石橋

父兄の學校當局慰安宴

大石橋小學校において本年中學女學校を受驗合格は鞍山中學に六名旅順中學に八名、旅順女學校に八名、大連神明女學校に二名にて例年に比しその成績頗る優秀なので學校側當局の努力に報ゆるため四日倶樂部に茶話會を開催すべく當地笠野緝太郎氏發起となり各父兄に謀り奔走中である

郷軍幹部會

本日午後一時より鄉軍會長山下義明氏は各幹部を集め來る四月二十日東京に於て軍人に賜りたる勅諭發布五十周年開催されるにつき國旗掲揚式を擧行すべく協議を爲したるが大國旗作製される筈

金州

昨年度果樹栽培成績

金州管內に於ける昨年度果樹栽培成績は左の通りであるが栽培面積は百三十四町歩に達してゐる、尚今春新たに栽培する面積は十四町歩にして苗木は各種合して五千本に上つてゐる

種別	收穫高(貫)	價格(圓)
苹果	二九、一四四	三九、一四二
梨	二九、〇六二	六、三一〇
桃	二九、八三五	七、二二八
櫻桃	一〇、五三三	一〇、六三〇
葡萄	一一、一四八	七三二

本年桑苗栽植

金州管內に於て本年植付する桑苗は一萬八千餘本にして一町八段歩の面積であるが主に大蓮家屯會小蓮池屯滿洲農事協會移民用地に植付さることになつてゐる、尚全金州の桑植付本數は四十一萬本面積四十一町歩に達してゐる

旅順

リンク閉場

本年のスケート界は例年に無い暖氣つゞきの爲め甚だ期間が短かつたが遂に關東廳體育研究所では二日限り舊市街富士町リンク、新市街大正公園スケート場は共に閉鎖する事となつた

清水新署長

九日來任

新任旅順警察署長清水助太郎警視は七日門司發九日着任する旨入電があつた

御めでた

▲明治町二三　有友茂生氏三女文子孃二十四日出生
▲東鄕町一ノ一四　船津喜平氏五男宜俊君二十二日同上

市中の噂

關東廳英動中、有田保安課長の休職は全く突然の事で本人は勿論知己一同も全く意外の感▲瀧四平街署長は二日の驛前に在旅各方面へ在任中の謝狀を寄せその早いのに一寸意外の感を起させた、その挨拶狀の中に曰く「今回行政整理の恩命に接し……」さあ皮肉の樣にも思へるし達觀した樣な感じもする▲人事異動の皮切りに廳內拔擢で人氣百パーセントであつた處今度は同縣長野縣人オンパレードとなつたので巷間「矢張ネ……」御陰で廳內新進の若手連もコレデ拔擢が崩れて仕舞つた▲更新の意氣も必要だし新來の事務官、警視亦大に鍛腕の事と期待するか廳內に於ける若手連は滿蒙事情の認識に對しては更に一歩進んだ頭の持主である▲隨つて現下の重大性に鑑みドシく適材適所に引上げ思ふ存分仕事をさした方が賢明なヤリカタと思はれるが御上のする事は中々思つた樣に行かぬものと見へる、イヤ出來なかつたのだらう▲イヤ出來なかつたのでそうしたのだ、事情を知らない者は餘り同縣人が一時に現はれたので妙な考へを起してゐるものが多い▲拔擢して當がハヅレたらコレもドシく首のスゲ替でもすればエエジヤロウーニナア—

第二の反抗 (166)

三宅やす子
阿部金剛畫

靑い灯(四)

「まあ待ち給へ」

寮一は、あはてゝ亮をとめた。

「何も今夜いそいで、見にゆかなくても、其女は逃げやしまい」

「さうだけれど、早い方がいゝぢやないか」

「僕今夜は交際へないよ」

「何故？さつき今夜は明いてるつて、云つたくせに」

「酒がのめないよ」

「酒なんかどうでもいゝよ」

「どこかでゆつくり飯を喰つて、時間があつたら映畫でも見やう」

寮一は亮の氣持を轉じさせやうとつとめる。亮の云つて居るのはお靜の事に違ひない。お靜を見にゆく事に差支はないけれど、其店に、喜美が居ることを知つて居る彼は、亮に引つぱられてでも、喜美と顏を合せたくないのだ。

「ねえ。又此次にしやうよ」

「あいそのない男だなあ——それぢや飯をつきあふよ。時間が早いから踊りに行かう」

寮一は無言で亮と肩を並べた。

「佐枝子の口吻で察しると、其女つてのは、素的な美人らしいんだ君、聞かなかつたかい——あ、わかつた」

亮は思ひ當つたといふやうに

「君、先手を打つたな。僕を連れてゆかないやうにするんだね」

「莫迦な」

寮一はあはてゝ打消した。

「僕は、そんな人知らないよ」

「噂もきかなかつた？」

「あゝ」

「ほんとかい」

「疑り深い奴だな」

寮一は笑つて

「僕に知らせてくれても、君のやうに熱心にならないことを、ちやんと佐枝子さんが見拔いて、僕には、知らせないんだらう」

「どうだか」

亮はステッキを振り乍ら、ニヤリと笑つた。

「ほんとに君のいふ通りなら——お靜さんに何の交渉もないつていふなら、默つて僕について來給へそれが不服なら、僕は斷然君が、僕に嘘をついてると認める」

「ひどい事をいふ——そんなんぢやないよ。だが今日は一寸都合が惡いな」

「こころが僕は、今日が都合がいゝんだ。珍しく懷が溫かいんだ」

「奢つて貰ふには絕好の機會だな」

「あゝ、こんな事は珍しいから、ついて來給へ。豪遊をして見せるぞ」

「新宿裏の豪遊なんざ、大して有難くないさ」

「東京風の口を利くなよ。仙臺でノートと首引してゐた僕にや、勿體ない豪遊だ」

「いづれ、ゆつくりお伴をして、凄いところを見せつけられてやるよ」

「いやに冷淡だな——今夜は歸鬼の約束でもあるのかい」

「そんな相手がないからうれ。うつかり美人を見せられて、君と決闘でもするやうになると大變だからさ」

「そんなに逃を張ると、意地でも連れてゆくぞ」

亮はおでんやで飲んだビールがまはつたと見えて、なかく寮一を離さうとしない。

寮一は、どうして逃げ出さうかとしきりに思案をめぐらせて居るとも知らず。

「まだ早いや」

腕時計を見て、亮は、食事の場所を物色して居る。

ビクターレコード

朝日新聞社

大江素天作詩
堀内敬三作曲

満洲行進曲

独唱 徳山璉
唄 藤本二三吉

陸軍軍楽隊作曲

建國行進曲

演奏 戸山学校軍楽隊
指揮 辻順治

守れよ満洲 平井英子
起てよ國民 徳山璉
満洲のラバさん 徳山璉
満洲娘 渡邊光子
トコ張さん 二三吉
塹壕の夢 徳山璉 四家文子
獨立守備隊の歌 戸山學校軍樂隊
満洲前衛の唄 二村定一
皇軍行進曲 戸山學校軍樂隊
四季の満洲 二三吉

満洲大賣捌元 株式會社 山葉洋行

特約販賣店

大連 榮商會本店
同 榮商會連鎖街支店
同 榮商會沙河口支店
同 ツバメ商會
同 藤飯洋行
同 三井蓄音器店
同 近江洋行總本店
同 小川重寶堂
同 河島ミシン商會
同 重田正正堂
同 森洋行支店
同 ナニワ樂器店
同 木下商會
同 三越大連支店
同 中央樂器店
同 原田洋行
同 大興公司
同 小供屋
同 宮井商店
同 山葉洋行賣店
同 中井商會
旅順 日米蓄音器商會
同 高治洋行
同 大洋商會
同 三光商會
同 櫻井時計店
金州 佐野商會
貔子窩 阪本商會
大石橋 かぎや商會
同 東商會
營口 營口近江洋行
同 大乗堂
鞍山 金光堂支店
同 濱田樂器店
遼陽 天土時計店
同 金光堂本店
海城 辻野商會
奉天 豐泰號
同 中道樂器店
同 ミクニヤ樂器店
同 近江洋行支店
同 森洋行
同 榮商會支店
同 山葉洋行出張所
撫順 能文堂
同 山田洋行
同 高久商會
同 ツクダ商會
同 石原洋行
本溪湖 弘文堂
安東 榮商會支店
同 キユーピー商會
鐵嶺 上枝洋行
四平街 中川商店
同 昭平洋行
同 東澤洋行
公主嶺 小久保洋行
長春 金泰洋行
同 平本洋行
同 赤木洋行
同 小關樂器店
吉林 増島洋行
哈爾濱 前田時計店

各地の建國祝ひ準備

『滿洲國』の兩首腦 突如、長春にて會見
臧奉天省長と熙吉林省長官 建國式を前に注目

奉天省長臧式毅氏は參事金毓黻、秘書李毅外從者二名と共に三日午前七時着列車で來長ヤマトホテルに入り小憩後金市長の案內で城內市政府公署に赴き建國式々場の檢分を行ひ同十一時ホテルに歸つたが、金市長は午後零時五分着列車で來長の吉林省長官熙洽氏を出迎へのため吉長線長春驛に至り同驛より熙長官と同車同十二時十三分(八分遲延)着、驛頭には出迎への齊王、吉林省教育廳長榮孟枚、長春縣長その他在長滿洲國要人多數に挨拶をなしつゝヤマトホテルに向つた、兩氏が本日突如長春で會見したことは建國式を前にしてゐる際とて頗る注意を惹いてゐる因に長春首都問題から要人の出入る繁劇を極めてゐるので便衣隊潛入說もあり驛その他の警戒は日滿兩國で嚴重警戒された【長春電話】

長を歡迎するため三日午後一時よりヤマトホテルに四氏を主賓に午餐會を開催したが日本人側からは奧平取引所長、地方事務所長、田代領事代理その他有志官民多數出席し午後二時和氣藹々裡に閉會した、而して右四巨頭は同日午後三時より數臺の自動車に分乘し金市長の案內にて建國式場たる市政府公署及び執政府の檢分を爲し同四時半頃ホテルに引揚げた、尙右巨頭連は同六時から市長主催の寶宴樓における歡迎晩餐會に臨み臧奉天省長、鄭孝胥氏等は同日午後十時發列車で奉天に又熙洽氏は六時發を延期し十時臨時列車を仕立て歸吉した【長春電話】

建國式の前日に
長春で最後的會議開催

新國家滿洲國の執政就任式は三日長春において臧式毅と熙洽の兩氏が會見の結果、いよく九日午後一時に舉行することに決定し、各要人は八日までにそれぐ長春に會合し最後的會議を開き未決定の人選その他の重要事項を決定、建國式當日新國家の諸法令と共に發表する筈である【奉天電話】

新國家建設祝ひ
時局後援會でも行ふ

在滿日本人時局後援會では三日午後一時より市役所會議室にて實行委員會を開催、協議の結果、岡野市助役を後援會の總務委員に推薦し且つ小川會長上京不在につき代理者と決定、なほ新國家建設に關しては盛大なる祝賀會を催すべく岡野會長代理より

石本、岡野、品田、淺野、實性、松田、武田、蔦井、福田、榊谷、桝田

以上十一名の準備委員を推薦一般に諮り異議なく承認、同三時散會したが、引き續き市會議場にて品田、小澤兩委員より上海事變の近況に就いて報告あり、一般聽衆に多大の感動を與へた、因に第一回準備委員會は四日午前十時より市役所會議室にて開催の筈

四巨頭の式典協議

新滿洲國の巨頭臧奉天、熙吉林、齊蒙古、並に二日午後八時三十分着列車で來着した鄭孝胥四氏の來[illegible]

長春の建國祝賀方法

新國家の建國の式典の日が九日と決定したため滿洲國首腦の建國奉祝についての打合せは二日午後二時より委員長金璧東氏の委員召集によつて市政府公署內におい協議したがその結果左の如く決定した

一、新國家の國旗は市政府公安局にて二萬枚調製し各機關、各戶にこれを配布し建國式當日一齊に掲揚せしむること
二、旗行列用の國旗は泰東晩報にて二萬枚を準備すること
三、建國式當日より三日間劉春葵園、燕春茶園、新明茶園にて祝賀芝居を行ふこと
四、附屬地境界北門口、市政府前、縣政府前、城內二道街、北大街の五個所に歡迎門を建てること【長春電話】

趙市長長春へ

奉天市長趙欣伯氏は三日十五時卅六分發列車で長春に赴いた、趙氏今回の赴長は不日舉行すべき執政推戴式並に建國祭の準備のためと觀られてゐる【奉天電話】

奉天滿鐵側の祝賀準備

九日長春における建國式當日奉天滿鐵側においても盛大なる祝賀會を催すべく目下準備中である【奉天電話】

沿線の居留民達が 皇軍出動に大喜び
○團司令部堂々一面坡に乘込む
三日一面坡にて 神藏特派員發

東支東部線方面の同胞保護のため突如出動命令を受けた天野○團は三日未明三個列車に分乘し

裝甲列車 を先發とし勇躍ハルビンを出發した、熱誠を罩めた在留民の萬歲の聲は耳を聾するばかり、車內は武裝した兵士が文字通りに鮨詰めで身動きもできない、一時反吉林軍の蟠居した阿城驛より夜は白々と明ける、列車は東へ東へと平坦なる原野を走る帽兒山驛あたりからは東部線獨特の山また山、列車は左右に搖れながらフール、スピードで一路一面坡へと進む、沿道には吉林軍も反吉林軍も姿を見せず、全くの無人の境を行くがごとした、各驛には皇軍出動を早くも聞き傳へ、遠近の

地方民が プラットホームに詰めかけ、さかんな歡迎ぶりで特別區警察處員がその整理に忙殺されてゐる有樣である、昨日までは吉林軍と反吉林軍の戰鬪に脅えて一歩も外出しなかつた地方人が皇軍出動に歡喜して續々集まつていらうらしい、人いきれのするあたたかい車內で一特務曹長を中心に滿洲事變以來の懷舊談がはずむ、もうハルビンから飛行機が來ただらうといふので司令部の屋上には

日章旗が 布かれた、烏吉密河で珠河縣知事が通譯を連れて天野○團長に面會歡迎の辭を述べた、一時三十分いよく司令部は一面坡に到着した、驛頭には住民が黑山のやうに集まり皇軍の出動に感激してゐる、劉旅長は幕僚を從へ驛頭に天野○團長を出迎へプラットホームにて天野○團長と會見歡迎の辭を述べた、天野○團長は始終ニコく顏で「この邊一帶は大丈夫か、しつかり賴む」と激勵し、劉旅長は

海林までは大丈夫です、あなた方がこちらに來られたので住民は非常に安心し感謝してゐますと答へ固い握手を交した、將士意氣軒昂明朝七時五十五分さらに海林へ向け出發する豫定である

在留邦人悉く掠奪さる

【一面坡三日發】皇軍は一兵も損ぜずして威風堂々と入城後內地人被害程度を詳細調査の結果日本人居留民會を除き內地人八十五名、鮮人三百三十六名は悉く兵匪に掠奪され目も當られぬ慘狀を呈してゐる

東部線の不安去る

【一面坡三日發】我が飛行機○機ハルビンより雁行して飛來し天野○團掩護のため東部線一帶を二時間餘に亘り偵察近郊に徘徊する匪賊は戰慄して逃走し到る處內外人は熱狂して皇軍を歡迎し東部線の不安漸く去る

横須賀陸戰隊戰死者合同葬

【東京二日發】上海事件で横須賀鎭守府から派遣された特別陸戰隊中二月十七日より三月二日までに戰死した者二十六名の海軍合同葬は十二日横須賀海兵團で舉行する事になつた

猫遊軒伯知重態

【東京二日發】講談界の耆宿猫遊軒伯知は腎臟病で病氣療養中のところ本月重態に陷つたが七十七歲の高齡とて萬一を氣遣はれてゐる

學良等の密使を叱責

チチハル來電によれば、去る一日馬占山氏は萬福麟の密使張某と會見したがその際、張は馬占山氏に對し

何故に日本と合作したか、もし貴下が日本と今作してなかつたら日本は滿洲において失敗したらう

と語つたがこれに對し馬占山氏は學良、萬福麟は自己の勢力保持の爲め地方人民を塗炭の苦に陷れた以外東三省に貢獻した事ありや、殊に最近は盛んに便衣隊及び義勇軍を召集してゐるがかくては人民を苦しめる外得るところなからん、今後かくの如きに與する能はず、もし兩氏にして大軍をひきゐて再び東三省に來らば余は力をもつて相見えんと應答した、これがため張は馬氏の決心を知り事ここに至りし以上無理な要求をなすは不可能と知りそれでは地方のため幸ひ活動せられん事をのぞむ、とのべて同日夕省城を去つた【奉天電話】

「打倒日本」の落書き
犯人は支那少年

三日午後三時ごろ大連日本橋郵便局の地下室の壁に「打倒日本」を初め公安を害する文句の落書が隨所にあるを局員が發見、大連署に屆出たが取調の結果、犯人は意外にも十五歲の支那少年劉某といひ全くの惡戲で書いたといつてゐるが、落書の文句が十五歲の少年にしては餘り[illegible]してをり背後に或は教唆する者があるのではないかと時節柄神經を尖せ高等係で取調中

林○隊長追悼會

上海方面にて勇名を轟かした故林大八○隊長は嘗て滿洲に在つて活躍してゐた關係上當大連にても相當友人がゐるが、殊に關係の深かつた早川、多久島兩氏及び血緣に當る中世古氏等が主催となり三日午後四時半より神明町出雲神社において林○隊長の追悼會を營んだ、舊友及び郷黨ら十名參列し、式はいと嚴肅であつたが、舉式中、內藤氏は故林大佐の愛刀が左文字であつたことに因んで左文字の短刀を靈前に捧げ、又山西滿編理事は參列者を代表して弔辭を讀み、早川、中世古兩氏より挨拶あり午後五時半參列者一同玉串を奉奠して式を終つた

無期囚鮮人短刀を揮ひ 邦人囚人を斬り殺す
狂暴、排日的思想に富んだ加害者
旅順刑務所の兇行

打ち續く暖かさに身も心も延び延びさする三日午前八時四十分頃世の風よりへだてる高塀に圍まれた旅順刑務所內において囚人が囚人を短刀で殺害した珍らしい事件が突發した、被害者は竊盜で入獄中の前科六犯八木長四郎(三八)、加害者は强盜殺人罪で無期囚として入獄中の鮮人黃德煥(三二)といひ、數日來常に兩人は口論を續け屢々看守より注意を受けてゐたものであるが、たまく黃が杞柳工であつたため常に短刀を所持してをり、たまく口論中逆上して卒に八木の背部より四個所にわたつて斬りつけ死に致らしめたものであるが、右事件に關し山排看守長は語る

加害者 黃は强盜殺人罪で收監され、無期囚である程で、元來非常に狂暴性が強く、又多分に排日的思想を有し常に看守の注意を受けてゐた、去る一日朝食の際黃が同じ鮮人四五百九十三號の食事をまたいだので見兼ねた八木がその不注意をとがめたところ、狂暴な黃は却つて八木に食つて掛り暴言をはいたがその場は看守の注意で一時おさまつた、その後も二三回口論を繰り返してゐたが、三日に至り黃は杞柳工であるため手工用の短刀が斷れぬからと看守に申出て交換場で新しい

短刀と 交換し丁度自席に歸へらうとした時近くに封筒張りをしてゐた被害者八木と視線が合ひ、また口論をなし黃は排日的言動を以て、八木に挑みかゝつたところ反對に八木のために兩足を持つて引き倒された、そして爭つてゐるうちに黃は手に握つてゐた短刀で八木の背部を四個所も突き刺しその一つが致命傷となつたものである、爭つてからアッといふひまもない

瞬間的 の間に突發したことゝて看守も手を出すひまがなかつた

因に八木は二年の刑期で來る七月に出獄の豫定であつたものである右の報に接し大連檢察局より同三時半池內檢察官が書記一名を連れて來旅取調の上八木の死體は直に醫務室で解剖に附した

若さ『滿洲國』へ 押寄せる女軍
一向に見つからぬ「金の實る樹」 到るところ女給洪水

賑かに、高らかに、產聲をあげた「滿洲國」を彩る花の幾輪、日本內地から「新興滿洲へ！」とひたすらに、ひたむきに、ヤング・マンチュリア目差して押寄せる若い乙女？の群は、皇軍錦州占據の直後から今に引續いて毎日每列車定まつたやうに四、五人位は安東驛を通過して北上する。

×……×

何んと驚いた事には、その何れもが、滿洲に「金の實る樹」が處狹きまでに植えならべられてゐると信じてゐるのだ、認識不足は國際聯盟ばかりではない、日本人自體が……いな安東にゐてさへ[illegible]不足振りを發揮して「奥地で金儲け」組の連中が、早くも春淺き夢の果敢なさを嘲つて安東へ逆戾りしてゐる

×……×

彼女等は、主としてカフェーの女給さんである、內には堂々と「一身」を投出して、稼ぎ出さうといふ種類のものもある、が奉天にしろ、長春にしろ、或は錦州方面にしろハルピン、チチハル方面にしろ、カフエーは彼女達を收容するには餘りにも數が少い、邦人發展の先驅をなす彼女達は、[illegible]

取殘されたものに、今一つ大切なわが身がある……折角滿洲まで來て……空手で歸る譯にも行かぬ彼女達の落ち行く先は、支那家屋の薄暗い灯影のアンペラ敷の一室でしかない、奉海沿線には、斯うした女達が可なり多いさうか、中には「一身」を投げ出す[illegible]ものもある、取殘されるのみが、取殘される

×……×

既に、人種を度外視して「一身」を投出すのでなくては、その日の糧にさへ困ることを、滿洲に着いて始めて知るのだつた、今や滿洲沿線の各地では女給の洪水を現出してゐる、華かなるべき女給生活の夢は破れて、旅費使ひ[illegible]の現實に更感心してゐる

×……×

兎に角、發展の途上にあるヤングマンチュリアは、彼女達を次第々々に要求するではあらうが、今假にその多數を必要とはしてゐない、消化し切れないのである、空腹に[illegible]でも、食べ過ぎれば腹を損じ、或程度以上は攝取し得ない、況んや……である

×……×

新進氣鋭の「滿洲國」の此處彼處に咲出でた華やかなるべき「女給」達も、斯うして、あへない見すぼらしい路の花となつて萎んで仕舞ふであらう、ヤング・マンチュリアは、彼女達を不必要だとは言はないが、まだく元氣溌剌たる青年と、より多くの資本とを希望してゐるのだ(安東特信)

恩田氏重態

昭和製鋼所州內設置運動の用件を帶び上京の途次發病し大阪帝大病院に入院治療中の州內期成同盟會長恩田熊藏郎氏はその後稍經過良好に向ひしも再び病革まり重態に陷つた旨入電あつたので州內期成同盟會を代表し小澤太兵衞氏が五日出帆のばいかる丸で見舞のため出發する事になつた

建國映畫と講演 果然人氣を博す
今夜は本社講堂で

本社主催「建國映畫と講演の夕」は市民の待望裡に三日午後六時半より協和會館にて開催、開場と同時に會場は忽ち滿員となる程の盛況であつた、殊に從來と異り支那人の來會者が多く注目をひいてゐた定刻本社佐賀營業局長の挨拶後世界徒步旅行者山田八郎氏の「世界を巡りて」の興味ある講演あり次いで自治指導部より派遣の曲子良、王鑑平兩氏の講演に入つたが先づ曲子良氏は「建國」と題して日支兩語を以て雄辯に新國家建設を慶賀し、王鑑平氏も日支兩語で「建國精神に就いて」と題し新國家國民たるもの、覺悟につき熱辯を振ひ、最後の映畫「建國」の映寫に入つたが舊軍閥の苛斂誅求を描き新國家建設の喜びまでを現した、同映畫は殊に來會者に感銘を與へ午後九時盛會裡に散會したが本社では新國家建設を前にしてこの有意義な映畫と講演を唯一夜のみとすることを惜み、四日午後七時より本社講堂にて「講演と映畫」の會を開催することになつたが、整理料として會費十錢を申受ける、四日のプログラム左の如し

▲講演 曲子良氏
▲講演 王鑑平氏
▲映畫「建國」五卷

軍人會館に 五萬圓御下賜

【東京三日發】在鄉軍人會が御大典記念に軍人會館を二百五十四萬圓の豫算で靖國神社牛ケ淵の一角に建設する事になり此程起工式を舉行したが畏き邊では三日同會館に會館維持資金として五萬圓御下賜の恩命あつた

愛國號獻納式

【東京二日發】群馬縣の愛國號獻納式は八日高崎で擧行する事になり日本毛織の獻納機は十三日大阪で獻納式を舉行する事になつた

原動機の調査

沙河口署保安係では去る一日より同署管內の工場その他の原動機臨時檢査を行つてゐるが今年は特に無屆けにて原動機の位置を變動し又は原動機の馬力を變更取付けてゐる者が多くこれ等違反者のため同署では調査に困つてゐるが調査は九日まで行ふから變更者は直に屆出でられたいと

北平大連を股に稼ぐ

二日午後十時ごろ市內監部通徘徊中の擧動不審の支那人を河野刑事が取押へ取調べると市內常陸町六四番地前科一犯趙夢熊(二九)といひ同夜愛宕町十七番地阿片屋精靈樓に忍び込み李少亭所有の衣類九點(時價百十圓)を竊取逃走中と判明したが同人は浪速町五番地ハール商會で百二十圓の商品を竊取した外二十件の惡事を働き何れも北平[illegible]

獻金と義捐金

三日本社受付の獻金及び義捐金左の如し

滿洲號獻金 金二十五圓市內葛蒲町二三村野保▲五圓神明高女內大森芳太郎、廣田弘作、村田吉之丞
肉彈三勇士弔慰金 金六圓市內伊勢町鶴澤叶次郎
東北地方義捐金 金二十五圓市內葛蒲町二三村野保

鄉軍第四分會

大連在鄉軍人第四分會では二日午後七時より春日小學校に臨時評議員會を開き副分會長互選の結果村田理事と竹下幹事の二氏當選、村田理事缺員に高山評議員、竹下幹事の缺員に島田評議員當選しその他時局柄二三重要事項の打合をなし九時散會した

外語の支那語科志望者激增

【東京二日發】東京外語學校入學志望者八百二十五名中百二十五名は支那語を第一志望に置いて居り今年の支那語科卒業者は實業方面から續々採用申込みある有樣である

飯島氏送別宴

今回當地水上署より四平街警察署長に榮轉した飯島慶藏氏を送る意味で四日午後六時より連鎖街扶桑仙館において埠頭記者倶樂部、滿鐵埠頭關係者有志發起のもとに送別會を開く、參加希望者は四日正午迄、水上署受付(電四〇七九番)に申込まれたし、會費二圓當日持參の事

安樂椅子

滿蒙新國家「滿洲國」の成立と共に或は大阪商船の定期船六ばい就航となり、又は大々的移民の計畫となり、數々の新計畫が企畫されてゐるが、自然內地並に滿蒙の間を來往するものが增加すると見込みをつけた內地の門司、神戶兩水上署においては神戶署は神戶より門司まで、門司署は門司より大連まで航海定期船に警乘員を乘せる事となつた。

……◇……

これが皮切りとして三日入港のばいかる丸で門司水上署高等係中村宇吉特務が來連したが、これは時節柄頗る有意義な企てゝこれによつて水上署の警察機能が充分發揮されるだらうが、當地にあつても大連水上署といふ獨自な警察がある以上警乘員を乘せるは當を得た事で門司署と連絡をとり是非警乘員乘船を實行したいといはれてゐる。

……◇……

[illegible]か內地水上署に出し拔かれた形だが後れ馳せでも實行されることになるだらう。

曙の鐘 (215)

倉田潮　河野想多畫

陷穽（六）

平津は穴倉の地底から急に水がふき上げて來るのを知つた時、鎧をしかめて舌皷を打つた。

氣を失つてゐた山姥の面が正氣にかへつてよもぎを殺したと同じ方法で自分をも水責めにしようと思ひついたのだ。かうなつては平津はうまく曲者の計略にのせられたも同然である。平地でも可成り手ごはい曲者なのに、穴倉の上と下に距たつては、平津の位置は非常に危險である。

水は凄い勢ひで穴倉に滿ちて來た。が、平津はよもぎをかゝへたまゝ、なほ闇の穴倉に突つ立つてゐた。その足から腰に水ははひ上つて、つひには腰に着かうとするいて、よもぎを背に負ひ、穴に這入つて來た時と同樣に手足の先で穴倉の壁をさゝへ、水に浮び水に押し上げられながら次第に穴の上に浮上つて行つた。丁度一本の棒を水に浮べたやうな形である。が、その棒が鐵の棒よりなほ重いのだ。下から湧き上つて來る水の勢ひはあつても、重いよもぎの體を背に負ふてゐる。鐵の棒が水に浮んで穴の上に這ひのぼつて行くには、超人的な力を要する。でも持つて生れた剛氣さればり強さでさにかく穴の上までのぼつて行つたが、やう〱のぼりきつたと思つた瞬間、背に負ふたよもぎの體が穴倉の蓋につかへてしまつた。穴倉には蓋はないと平津は思つたが、それが相違なのだ。這入つて來る時蓋が開いてゐたが、それを山姥がしめてしまつたのだ。平津は齒がみをした。もうかうなつては絶體絶命である。

水はすでに、穴の中へ楔のやうに一文字に横はつた平津の腰を浸してゐた。身體の弓のやうにしなつてゐるので、首と足にはまだ水がつかないが、それも一分とかからぬ中についてしまふのは解り切つてゐる。間もなく平津は先程のよもぎと同じ運命に陷られればならないのだ。

しかし、そのせつぱつまつた瞬間に立ち到つて、平津はかへつて落ちつきを得た。剛膽な彼はこれまで幾度かかう云ふ死生のちまたを往來したことがあるが、その時彼は何日も運を天にまかせようと決心をつけるのであつた。そしてあはてず騷がず急局に對する對策を考へるのである。この落ちつきがあつたればこそ、今迄彼は生きながらへてゐたと云つても差しつかへはない。

平津はおちついて手足の先に全身の力をこめ、湧き上る水の勢ひにのつて、下から蓋を押しあげた。厚い石の蓋だつた。それが平津の怪力にガタ〱と音を立て今にも外れてしまひさうに搖るいだ。

しかし、姥の面も默つてそれを見てはゐなかつた。山姥かかつて彼は上からしつかりと蓋にしがみついたやうだつた。平津は一時その重味でジリ〱と二三寸下にのめつた。しかも、最初から水の分量がきめてあつたものと見えて、穴が一杯になると急に水の出るのがとまつてしまつた。腰の下から押しあげてゐた水がとまり、しかも腰の上から力まかせに押しつけられて平津は危ふく下にのめり落ちさうになつた。對等の一人と一人の押しあいなら誰にも負けない自信があつたが、よもぎを負ふてゐる上に足場が大變の相違である。女の體を負ふて綱渡りをしながら平地に立つ敵に力限り棒でつかれてゐるやうなものであるが、死地に立つても平津は少しも騷がなかつた。きたへにきたへた體をたよりに、彼は下から全力を用ひて曲者の乘つてゐる蓋を押し上げやうさした。その大膽、その無謀――しかし、それより外に平津の生くべき道はないのだつた。それより外によもぎを救ひ出す道はないのだつた。曲者はそれと知るさ、鷲きの低い叫び聲をあげたが、蓋の上で一度身を跳らせてから、

「ツーーン」

さこん身の力をこめて蓋をかへして來る。平津はまた二三寸ジリ〱さ下に押し下げられた。

けふの放送　大連 JQAK　三・四日

▲午前　時ラヂオ體操
▲午後六時十分ニユース
▲露語講座　大連語學校講師グロース　テキスト第三十一課
▲俚謠　（以下内地中繼七時）（一）江差追分、唄…壁、尺八脇井江松、（二）…津輪、唄石崎神風、尺八…松、三、線石崎春翠、（三）…二へんがへし、唄石崎神…八渡部嘉松、（四）博多節…田松坂節、唄長澤、尺八…雲　三絃佐藤東山
▲運動競技　大日本拳闘クラブ主催・拳闘試合狀況（日比谷…堂より中繼）
▲講演　（奉天より）未定（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース
▲中國劇「四郎探母」連東…々員

滿日勝繼碁戰（第四十回）

（湯淺氏三回勝四回目）先　湯淺唯二氏　秋元豐二郎氏

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

●一八一チ六　○一八二ル六
●一八五チ八　○一八六チ九
●一八九カ六　○一九〇ワ八
●一九三カ三　○一九四チ四
●一九七ル十三　○一九八レ十六
●一八三チ十三　○一八四ル十
●一八七ル七　○一八八ワ七
●一九一ワ二　○一九二チ二
●一九五ニ一　○一九六ト二
●一九九ゝ十七　○二〇〇レ十五
二百手迄り湯淺氏中押勝

—【10】—

潰走する敵を追ふて けさ嘉定、南翔へ進撃
破竹の勢ひの我各部隊

【上海二日發】二日午後八時軍司令部發表、本日午後における我軍の追撃はいよ〳〵猛烈を極め潰走中の支那軍を追ひ今夕大場鎭の西方一里の陸家屯、眞茹驛の線に達せり、敗退せる支那軍の主力は南翔方面に潰走したもの、如く、午後四時頃大場鎭附近には少くとも一萬を下らざる支那兵が大混亂しつゝ西北と南方に向つて逃亡、我空陸兩方面攻撃は敵に莫大の損害を與ふ

【上海三日發】第〇〇團主力は今曉來眞茹から鐵道線路に沿ひ南翔へ向け目下續々急速度の追撃を行つてゐる

【上海三日發】我〇軍飛行隊は午前六時半から昨夜來眞茹を脫出、退却中の敵を偵察したがその歸隊報告によれば〇〇〇より進撃せる我〇〇團は嘉定に前進を續行しつゝあり、一方眞茹を出發した下元〇團は午前八時南翔方面に進撃中で今夕刻迄には嘉定、南翔の線で〇團と連絡出來る見込み

【上海三日發】我〇〇〇隊は今朝八時嘉定北方二キロの線に進出した

【上海三日發】我〇〇〇團及び前原〇團は午前八時半完全に眞茹鎭に入つた

我軍既定方針に邁進
停戰協定が成立するまで

【東京二日發】陸軍では二日午後八時から官邸に首腦部會議を開催し荒木陸相始め眞崎、小磯の兩將以下參集したが、支那軍は遂に二日總退却を開始し大體我軍の目的も達成されんとしてゐる、今後も兩軍に停戰協定成立する迄斷乎既定方針で邁進するに決定、更に上海の圓卓會議對策につき重要協議を遂げ、午後九時四十分散會した、尙高橋、眞崎兩將は午後八時四十分圓卓會議につき專門的に重要協議を行つた

けさ八時南翔を占據

【上海三日發】わが飛行隊の偵察によれば第〇〇隊の先頭は八時五分旣に南翔に突入しつゝあるを認めた、なほ崑山には三十輛、蘇州には四十五輛の列車あり南京方面に向け出發準備中、敗殘兵收容準備に多忙を極めてゐる

【上海三日發】我軍は今朝八時南翔を占據した

〇團敵の背後を衝く

【上海二日發】龍華鎭を攻略した〇團は破竹の勢ひで敵軍の背後に向ひ南下中で、逃ぐる敵を一擧に殲滅すべく急行中である

【上海二日發】大場鎭占據後我中〇部は語る
小野〇團 午後四時半經宅に進出し、更に嘉定方面に殘敵を追撃中で、又〇翼下元〇團は大場鎭の約一里先の地點を南翔に向ふ敵を追撃中である、一方眞茹方面に逃走した敵は避難民に混入せるより我は爆撃せず眞茹通過して更に逃るを待つて追撃の豫定である

滬寗沿線の敵を追撃
閘北を占據せる我陸戰隊

【上海二日發】閘北の敵總退却の一報を得た我陸戰隊は先づ左〇翼の一太田〇隊は全軍を擧げ虹口クリークを渉河し勝野〇隊は八字橋を渡つて柳營路を西進し大河の決する如き殘敵を追撃しつゝ青雲廣場を占據した一方鐵道線路にそひて警備中の高橋〇隊は北方に向け進撃を開始し三時半には寶興路で太田勝野友隊と合し殘敵を西方に驅逐しつゝあり、植松指揮官は〇〇方面に進出して督戰中だ數時間後には一兵もとゞめぬ迄に掃蕩して我軍閘北を占據した

【上海三日發】閘北共和路の線に一夜を明かした我陸戰隊太田、勝野兩〇隊は今朝六時更に北停車場以西の滬寗線沿線に向つて進撃を開始した、線路外の閘北西部も晝までに〇〇の豫定である

日章旗春陽に映ゆ
廢墟の居留地に我家を求めて
卅四日目に歸る邦人

【上海三日發】敵軍を上海租界附近から遠く驅逐し一發の銃聲も聞かぬ、平和なごやかな朝が事件以來一ケ月と四日目で初めて上海を訪れた、今朝は邦人居住區域たる虹口方面はうらゝかな春陽を浴びて日章旗が戶毎に飜へり往來の邦人の顏も一入晴れやかだ、暴虐な敵軍のため無數の彈丸の打込まれた北四川路方面は邦人の家屋は燒かれたり、壞されたり、で、一かどは廢墟と化し去つてゐるが、昨日までの激烈な戰爭を顧みれば一場の惡夢である、避難邦人の一部は廢墟の中に我家を求めちらほら歸りつゝあるが、秩序維持のため我軍の警備はなほ嚴重を極めてゐる

良民を傷けるな
植松指揮官情の命令

【上海二日發】植松指揮官は今日の閘北追撃戰で終始八字橋にあり一て各隊を督戰指揮したが、此間各隊に對し常に良民を傷けぬやうせよとの命令を發し、各隊は住民を一定の地に避難させ保護したので支那人はわが情ある態度に感激した

閘北方面の秩序維持
敵は地雷火を沒

【上海二日發】二日午後五時迄に我軍は閘北の九分通りを占據した閘北一帶には各所に日章旗と海軍旗が折柄の夕日を浴びて飜へり萬歲の聲轟いてゐる、敵は閘北を放棄して逃げるに際し各所に地雷火を埋沒し危險極まりなく我軍は當分該地に支人を閘北に入らしめぬ事に決した、なほ閘北は敗兵の放火と地雷火の爆發で各所に火災起り紅蓮の焰天を焦す

【上海二日發】我陸戰隊〇隊は商務印書館に本部を移し、茲に日章旗を高く揭げたが北停車場を最後に全閘北を占據したので無賴の徒不良の民の出入放火等に對し嚴重警戒し各路に兵を配し秩序維持す

映畫そのまゝの物凄い劍戟の陣
岡本〇隊長の勇猛振

【上海二日發】我軍下元〇團、岡本〇隊は廟行鎭占據に際し蔣介石派遣の警衞第一師第二團及び同第二師第五團約二千を全滅に歸せしめたが、これが二日の敵軍總退却の大きな損害の一となつた、岡本〇隊は我軍の前に多大の障害となつてゐた廟行鎭の半永久的陣地を守備兵と銃劍を以て突入し遂にこれを隱れた、この廟行鎭爭取戰で我軍は敵を五百餘名を斃した、殘敵は廟行鎭村落の民家に逃げ込んだが沖浦特務曹長は自ら決死隊となつて三十名の決死隊を組織して敵の背後に出て進退に窮した敵は我決死隊に向つて決死の逆襲に出て雙方白兵戰となり茲に激戰を展開し敵味方入り亂れての大爭鬪を演じた敵を殲滅した前後、實に四時間に亘る激戰だつたが岡本〇隊長は敵彈のため鼻口を貫ぬかれながら假繃帶の儘で〇隊の指揮を執り陣頭にあつて白刃を携げ敵陣に切り込み縱橫無盡に荒廻り見る〳〵感激の極に達し「〇隊長殿、殺すな」と叫びつゝ肉彈を以て我先にと敵兵に突つかゝり宛然幕末維新當時の如き劍戟の陣が展開されたのであつた、この戰ひにおいて左枝中尉は胸部に一彈を受け重傷を負ふたがこの外全軍で戰死十六名負傷四十四名を出した

三勇士爆死

【上海二日發】我裝甲車と戰車隊の閘北進撃を助くるため一等機關兵岩下作太郎外二名鐵條網破壞作業中地雷火が爆發し三名とも壯烈な爆死を遂げた

租界住民喜色

【上海二日發】閘北方面に取殘された逃遲れた十九路軍の正規兵は武器を捨てて民家から平服を掠奪しこれを着て良民を裝ひ避難民に混じ閘北から逃走しつゝあり、上海の平安と秩序回復近きにあり、租界住民は日本人、外人初め租界居住民の九割五分を占むる支那人も悉く事變發生以來三十三日目で漸く生色あり、特に外人連は我軍の勇敢なる行動により租界の治安が回復されんとしつゝあるに對して喜色に滿ちてゐる

我軍の正義を如實に示す

【上海二日發】陸戰隊指揮官植松少將は閘北の敵を掃蕩後、左の聲明を發表した
交戰實に月餘に及び我陸戰隊は寡兵を以て大敵に當り忠勇なる戰友を失ふ事尠からざりしも敵軍をして一歩も租界に侵入せしむる事なく、良く我警備區域を確保し以て我帝國海軍の名譽を中外に發揚し得たりと信ず、我陸軍作戰の眞劍と陸戰隊の猛擊により敵軍は次第に戈を戢めて本日の攻撃を以て遂に閘北一帶より撤退するに至れり、今や閘北一帶の慘狀見るに忍びず、上司の命により速かに秩序を恢復し良民を安堵せしめ以て我軍の正義を如實に示さん事を期す

今朝吳淞砲臺を占據
獅子林砲臺をも砲擊突破

【上海三日發】派遣軍司令部發表、第〇〇團は今早朝來南西兩面から吳淞砲臺に向け進擊し同砲臺南方約二粁の地點に進出するや敵は猛然機小銃その他で射擊し來つたが、兩面よりヒタ押に進擊した我軍は遂に同八時十分完全に之を占據した

【上海三日發】我軍上陸〇隊は破竹の勢ひを以て前進吳淞鎭附近の敵陣を突破、次いで左翼第一線の〇〇中隊長を先頭に吳淞鎭の敵全部を掃蕩しつゝあり、敵は我軍の進擊を妨害せんとするのみならず、更に右翼〇隊〇個中隊は敵の兵營を占據續いて、吳淞、獅子林砲臺を砲擊突破し大金家宅へ向け進擊中

勅選の補充
臨議前に決定

【東京三日發】勅選議員は目下五名の缺員となつてゐるので政府は近く人選する意向だが一時に全部の補充を行はず臨時議會前に二三名を取敢ず決定する筈

江蘇省の一角
わが軍遂に完全に占據

【上海三日發】我陸軍各部隊の息をもつかせぬ急進出によつて揚子江岸十潔湖から婁塘鎭、嘉定、南翔、眞茹、上海を連ねる江蘇省の一角は旣に敵影を認めず完全に我軍により占據された

敵の主力は全滅
死傷一萬を下らず

【上海二日發】本日夕刻までに敵の遺棄した死體は約三千五百その死傷總數は少くも一萬を下らぬと見らる、十九路軍の主要部軍及將介石の警衞師は殆ど全滅し敗走中の敵は次第にその數を減じつゝありしてゐたが、更に昨夜蘇州から行方不明となつた、一方十九路軍一敗血に塗るゝや南市は大動搖を起し良民の避難に乘じ敗兵に不良分子が部分的掠奪を開始したので公安局は巡查二千、義勇軍六百を以て嚴戒中である

蔡廷楷遂に行方不明

【上海二日發】十九路軍總指揮蔡廷楷は數日前眞茹から蘇州に後退り

わが空軍嘉定爆擊

【上海二日發】我飛行隊は嘉定の敵を爆擊し市街は火災を起し目下

我陸戰隊本部

【上海三日發】陸戰隊は朝來閘北の殘敵を掃蕩し八時半本部を北停車場附近に移し植松指揮官は同所に在り指揮中で我戰車隊は豐田紡績附近迄進出した

抑留の敵兵

【上海三日發】三月一日迄我が憲兵隊が抑留した敵兵は正規兵十六名、便衣隊九十三名である

支那要人紳商寗波に避難

【上海三日發】支那軍の總崩れとつた支那側要人、紳商連は今朝稅關碼頭發小蒸汽で寗波に向け大部分引揚げた

支那軍は飽まで抵抗
敗退を戰略上なりと聲明

【南京二日發】國民政府當局は上海附近から支那軍が一時撤退するとこは日本に對する抵抗を止めたのではない、今後も飽くまで抵抗する方針を決し全國軍隊にその旨を通電した

【南京三日發】國民政府軍事當局は左の聲明を發した
我軍が閘北と吳淞を放棄したのは第二の防禦線に退いた譯でその理由は
一、今までの線は共同租界に近接し日本軍はこれを軍事行動の本據として利用しその利益は日本軍のみに在る
一、今までの一は黃浦江に併行して日本軍艦の絕えざる砲火を浴びた
一、上海では輸送上困難で兵力は日本軍と同じ程度で制限された揚子江と黃浦江の制海權が日本軍に奪はれたことがその原因である
一、日本軍が租界その他の良き道路を利用するに對し我はそれが出來ず、又上海附近には日本海軍が何處へでも上陸する、我れは二線で抵抗すべし

支那側敗退を撤退と主張す

【上海二日發】和平解決の第二回非公式停戰準備會議は二日午後英艦ケント艦上で開かれ、野村中將、重光公使、松岡洋右、顧維鈞、郭泰祺、ケリー、ラムプソン氏等出席會議中であるが重光公使は政府の回訓に基き、顧維鈞は支那軍は撤退したとの立前で話を進めてゐるらしい

【上海三日發】英國東洋艦隊旗艦ケント號上の第二回非公式會議は二日午後九時開會、四十分にして終了したが、支那側は支那軍の撤退を持出したらしいが、これは撤退と認めないことを實證により反駁したもの、如く何等の結果を見ず散會した、會議は今後も引續き行はれる模樣である

我出先首腦の停戰案協議

【上海二日發】野村中將、松岡洋右氏は本日午後一時相前後して總領事館に重光公使を訪ひ約二時間にわたり和平解決案を協議中、たまたま米公使ジョンソン氏の訪問ありしも、折柄大場鎭占據の快報が陸軍武官室から齎され一同歡喜上機嫌となり、ジョンソン氏も頻りに愛嬌を振りまき穩和やかな戰勝氣分が漲つた、ジョンソン氏は約四十分で辭去後、重光公使は昨日南京から歸つたラムプソン公使を午後五時訪問した

眞茹無電臺爆破說
敗走した敵軍の暴擧か

【ジュネーヴ二日發】聯盟事務局は「聯盟無電局と不斷の連絡を保つて來た上海眞茹無電臺は二日爆破された」旨今日午後遲く發表した

【東京三日發】眞茹無電臺爆破事件につき公報なきも陸海軍當局は我出先軍には嚴に眞茹無線臺保全を命じてあるから我軍がこれを爆破するはずなし、若し聯盟當局の發表が眞ならばそは敗走支那軍がこれを爆破し責めた日本に塗らんとしたものではないかと語つてゐる

上海狀勢の公電說明

【ジュネーヴ二日發】我代表部は今夜八時半東京より英東洋艦隊司令官ケリー提督を斡旋役とする休戰交涉において日本側より對案を提出し支那側も出席、これを協議する事を約したとの公電到着したので直に聯盟事務局に通告し、同時に我代表部よりボンクール、サイモン兩氏に夫々說明したが、この公電が一般に傳へられ、尙上海の形勢が別段の惡化を示さなければ形勢も緩和すべしと見らる

樞府本會議
修正原案を可決

【東京三日發】樞密院本會議は三日午前十一時 陛下親臨の下に開會、滿洲事件費緊急勅令案を附議し滿場一致政府提出修正原案を可決して二十二分散會した

けふ開く聯盟總會
支那代表が劈頭に演說

【ジュネーヴ二日發】全世界擧げて注視の的となつてゐる上海を中心とする日支紛爭審議の聯盟總會は五十ケ國代表を網羅し三日午前十一時半(滿洲時間三日午後六時)からジュネーヴ市議事堂で開かれる、會議は議長と八名の副議長、を選擧し幹部會を組織し、理事會議長ボンクール氏から事件の經過を簡單に報告休憩後、午後三時半から幹部會で總會のとるべき根本方針を協議し四時半から支那代表顏惠慶氏の演說行はれる筈で非常な緊張振りを示すべくそのあとを承つて我松平代表が演說するが、情勢如何によつては翌日に延ばさるれるかもしれない、なほ關係國の一として英代表サイモン外相が意見を述べる事になつてゐる

【ジュネーヴ二日發】三日の聯盟理事會は支那の要求により三日午前十一時(滿洲時間午後六時)に延期する事となつた

時間變更は支那代表の魂膽

【ジュネーヴ二日發】臨時總會は三日午前十時開會豫定のところボンクール議長の希望で一旦午後三時半に延期されたがその後又變更され午前十一時(滿洲時間午後六時)と確定發表された、確聞するに右二度目の變更は顏惠慶支那代表が三日午後演說させよと强硬に議長に抗議したゝめで支那代表部は日本軍の積極的進出の報に聯盟が動搖してゐる内に自己の作戰を完了するため發言の機會を捉へんとして午前中の開會を主張したのである、而して右支那代表の演說中には滿洲問題は勿論規約十六條(制裁規定)にまで言及する可能性ありと解せられその結果は注目されてゐる

會場は選擧會館

【ジュネーヴ二日發】支那の要求により開催される臨時聯盟總會は三日に迫つたが軍縮本會議の議場たる選擧會館を用ふることゝなり午前十時半開會に決定した

警備力充實の方針
警官增員、航空警察、無電設備實行
けふ歸任の山岡關東長官談

關東長官山岡萬之助氏は着任匆々赴奉軍部、支那側と夫々重要な打合せをなし上京中であつたが、この問總選擧その他で多忙な日を送り三日入港ばいかる丸で永子夫人並に秘書官薬梨新五郎氏、伴歸任した、關東廳よりは松崎外事課長竹內大連民政署長、櫻井遞信局長岡本海務局長、滿鐵より竹中理事八木秘書役、その他關係官民多數出迎へたが、長官はサロンにて語る
今度の上京で最も力こぶを入れて目的を果して來たものに警察力の增加がある、之は刻下の情勢より見て秩序を維持するに緊要な事と思ふ、幸ひ關係方面の誠意ある了解により承認を得、最も難關とされてゐた財務當局も認めてくれた、これは今年度は

三月中に 巡捕千名、巡查五百名、計千五百名を增やし殘りは七年度に廻すが、七年度は巡查、巡捕併せて二千乃至三千名を增やすつもりだ、從つてそれに附屬する必要なる設備をする、航空警察の話もあるが、それより先に無線電信の設備は是非實行する、なほ增加官憲は州外勤務が主なるものとなるだらう、滿洲は帝國の生命線である事は周知の事實だがこれに要する警備力の完全を期する事は軍事費と共にこんな非常時はやむを得ないから財務當局より是非捻出さるべきだ、滿洲における支那人に對しては充分その幸福を計つてやるべきだと思ふ

關東廳の 制度が今後はどうなるか判らないし、それを今どうのかうのといふ必要もない奉天の出張所は出來上つて旣に事務を執つてゐるが、それは次第に擴大して行く になるだらう、滿蒙の生命線確保に對しては官民協力で進むに違ひはないが內地の輿論は滿蒙の問題を少しでも詳しく聞きたがつてゐる幸ひ上京の途奉天につたので充分自分の見たまゝを各方面に話しておいた、總選擧の結果はあゝいふ結果になつたが、これは要するに政變を屢々起しては東洋における大政策は實行出來ない、どうしても國民は擧國一致で進まねばいけないといふ事に國民自身が想到した結果だと思ふ、近く

國際聯盟 調査委員が來るが廣い意味では關東廳も滿鐵達りと一緒になつて便宜を圖る必要があるだらうが大體は外務の人がする事だ、次に警察官の待遇問題でやれ內地から引張つたものが好いなんて說があるがそれの是非は別として在來古くからこちらに居るものは更に優遇する必要がある、殊に內地からのもののみをよくする必要は無いと思ふ、一般から考へて見ても匪賊の掃討その他で人知れない苦勞があるのだから一入優遇するのが本當だらう、警務局關係で二三內地その他の植民地から迎へたやうだが大體において自分は警務局長のやつた事は認める事にしてゐる

適材適所 を旨としてやつた事だらう、時局はどう變つて行くか知らないが目的は一つであるから總べての方面に理解を得て行きたいのが自分の切なる望みだ官民協力大衆の力で目的に邁進するのだ【寫眞は山岡長官夫妻】

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議第三日目は三日午後一時半から開かれることゝなつたが二日二十時着列車で宇佐美奉天事務所長も來連三日の會議に參加の筈で、從つて三日の會議も鐵道問題に就いてより具體的な會議が進められるものと見られてゐる

人事

▲山岡萬之助氏(關東長官) 三日入港ばいかる丸で永子夫人同伴歸任
▲薬梨新五郎氏(同秘書官) 同上
▲雜賀恒愛氏(日本及日本人主事) 同上來連
▲山本土岐彥氏(營口久先案內人) 同上
▲岡田猛馬氏(滿洲青年聯盟員) 同上

◇溥儀氏謙讓但し衆望一身に集まる、出廬の外なし。
◇奉天省教育廳、初等級の學校に授業開始、各省早く倣へ。
◇從來の教育は、子弟を國民黨の器械に鑄直す、之れからは人間に仕立てよ。
◇我軍續々進出、退かされば退かせて見せう十九路軍、停戰條件必要無し。
◇大阪藝萬歲產決定、名物の凋落は惜しい、大衆向でなくては立たれぬ世の中。

「東亞の謎」休載

晴の建國の盛儀迫り 莊重の氣滿つ市政府
執政府は既に熙治軍が警戒 晝夜兼行で設備裝飾

新興滿洲國の建國式も目睫の間に迫り新首都長春は俄に活況を呈し各方面の準備は着々進められてゐる、建國の盛儀を舉げる七馬路の市政府は大信洋行が設備裝飾を請負ひ數日前から百餘人の人夫を督して晝夜兼行で工事を急ぎ既に正門から左右の建物は壁の塗替を終り青ペンキで美しくまざられて面目を一新し目下は參列者控室、隨員室の造作中で式場に充てられる中央大廣間には金色の目まばゆき數個の大きなシャンデリアを吊るし周圍の壁と天井は唐草模樣を浮し出し中央部の長卓は純白のクロースで掩ひ正面に溥儀氏夫妻の二つの御座を設け左右には新政府顯官重臣がずらりと居列ぶやうに椅子を配し目もまばゆき支那式の金屏風を廻らして善美を極め莊重の氣に滿ち當日の盛儀の程が偲ばれる式場裏の舊市長室はすつかり改造されて便殿として設備を取急いでゐる、正門を入つて突當りの洋館がそれで見るやうな緋の毛氈を敷き詰め金色燦然たる椅子卓子その他の什器を配し便殿からは青塗りの美しい廻廊を經て式場に通ずるやうになつてゐる、總ての設備や飾りつけは一兩日中に完成するはずである、若き元首溥儀氏の邸となる大平街の執政府に充てられる大きな二階建の洋館は溥儀氏の邸で居室、寢室、謁見所、食堂等二十餘室に分れ今は壁の塗替などの工事中である、又高壁を廻らし東西南北四つの門と一個旅位の衛兵を常備する營舍が設けられ既に熙洽氏の軍隊が入込んで警戒してゐる【長春電話】

建國式は九日に變更
臧、熙兩氏式場を檢分

臧奉天省長官と熙吉林長官が三日ヤマトホテルにおいて會見したのは九日午後一時より長春國都準地市政府公署會場に於て執政の就任、滿洲國建國式を舉行するについての打合せであるが儀式を正式に舉行することなれば非常に複雑であるのみならず到底短時日で終了することもおぼつかないわけだからどの程度で簡約するか、またその式場も組織前に見て相談しやうといふことからして兩長官の會見となつたものである、而して式は十日の豫定であつたのを都合で九日に變更といふことになつた、なほ兩長官の間に打合せ終了後兩氏は金市長の案内で式場を見たが熙長官は午後六時發、臧省長は同十時半發列車で夫々歸途につく筈【長春電話】

裝甲列車を先頭に 天野〇團東部線へ
軍用二列車でハルビンを出發 驛頭感激の見送り

【ハルビン特電三日發】中東東部綫方面に於ける同胞保護の爲出動の命を受けた天野〇團は愈々三日未明ハルビン停車場に集合し午前二時坪井〇隊長の指揮する裝甲列車先づ出發し續いて四時、六時の二回に亘り司令部以下意氣揚々と出發した、驛頭には各團體及び一般市民多數見送り、萬歳の聲は凍りついた暗の夜を震はせ送るもの送られるものも感激に滿ち天野〇團長以下幕僚は列車の踏み臺に兵士達は窓から不動の姿勢で見送りに答へ唯激勵の聲、無事を祈る聲に群衆の動搖する中を勇士を乘せた列車は靜かに東方に向つて出發した

順宮樣初のお節句 御姉宮樣と

【東京三日發】宮中大奧では本年は順宮樣御初節句なので殊に御樂しく照宮、孝宮兩内親王殿下の御姉宮樣も御揃ひで床しい御雛祭りが行はれ御世陛下御心盡しの午餐を共に遊ばされ一日を御樂しく過ごさせられた

夾板站を占領 丁軍部下騎兵

【吉林特電三日發】三月一日丁超の部下騎兵が于司令の軍に對して襲撃して來たので討伐隊をもつて

けさ珍らしい霧氷
枯木に時ならぬ花が咲いた

昨夜から今朝へかけて一間先も見えぬ程の深い霧が寒の寒風に枯れた街路樹の梢まで一面に霧氷の花が美しく咲き、和やかな朝光を受けてキラ〳〵と輝いて珍しい情景を描き出したが、軈て日が上つて温度が昇ると共に消えて行つた(寫眞中央公園で)

珠河は無警察

一と先づ之を撃退したるに再び來襲し遂に夾板站は敵に占領せらるにいたつた、したがつて于司令も調停後今日といへどもやむなく攻撃を決行するに至るべしと見られてゐるも郭恩霖より熙長官に對し丁超軍の襲撃を中止するやう取計る筈につき或は今後兩者の衝突は免れるやも知らずまた派遣員高野〇〇等と丁超に交渉する筈だと

一面坡駐屯旅長趙寶林は目下同地の治安維持に任じて居るが珠河縣長及び歩警隊の全員は重要書類全部を携行の上何處にか逃走したるため目下該縣には行政機關なく全く無警察状態にあり【長春電話】

城子疃を狙つた 賊團を討伐
ダム〳〵彈多數を鹵獲し 貔子窩署員引揚ぐ

去る一日夜賊團が城子疃を襲撃せんとする情報あつたので極力警戒中吳殿廷の賊團は同夜復縣楊樹屯附近に肉薄し翌二日漸次北方に移動した、これが討伐に向つた支那公安隊より共同討伐方を申込んで來たので城子疃附近を警戒中の貔子窩署警官隊は直に出動し賊團を公安隊員と共に追撃し遂に二日午後一時頃中黑盤山屯において猛烈に賊團と一間に銃火が交へられた賊團は砲四門、迫擊砲二門その他小銃、拳銃を以て頑強な抵抗を續け交戰時餘の後賊は死體二を遺棄し逃走したが、警官隊に損害なくダム〳〵彈七百八十發、馬六頭を鹵獲し人質六名を奪還し凱歌を奏して貔子窩署に引揚げた【貔子窩電話】

上海支那軍の 武器服裝天覽

【東京三日發】陸軍省では今日迄の上海戰に於て我軍が支那軍から鹵獲した武器、服裝等を至急内地に送る樣二日上海派遣軍司令部に電報したが陸軍省としては、間に合ふならば十日の陸軍記念日に天皇陛下の陸軍戸山學校行幸の際天覽に供しその後適宜に一般に展覽せしめる筈である

ため後の援として熾烈なる後援を送つて居る、國民に酬い且は我勇士の勳功を示すため支那軍が總退却の際遺棄し去つた、武器即ち重機關銃、小銃、軍刀、その他一般の服裝等を

病院船三笠丸 一日上海出發

【上海二日發】上海方面の戰病傷患者輸送に向つた病院船三笠丸は患者約百五十名を乘せて昨一日上海發歸國の途についた、更に引續き一隻も應急艤裝を整へこれも百五十餘名を乘せ二日發の豫定である

滿鐵の奉天商埠地 土地貸下げを開始
出願者を嚴重に詮衡

滿鐵の所有せる奉天商埠地の土地貸下方法並に時期は一般に注目されてゐたが先般來地方部に於て慎重研究中であつたが今回眞面目なる出願者に限り本月一日より貸下を許可することに決定し三百坪以下の貸下出願者に對しては奉天事務所地方課長の權限を以て適當に詮衡して許可し三百坪以上の出願は全部本社に廻送して地方部で審議することゝなつたが總貸下面積は約一萬三千坪で現在出願者は非常に多數に上つてゐると

長崎上海間の 海底單線復舊

【長崎三日發】長崎、上海間海底線は事變發生後間もなく暴戾な支那軍のため吳淞陸揚點に於て切斷一月餘にわたり回復を見ず僅かデンマーク大北線により輻輳せる官報、新聞報、一般私報を取扱つたが兩三日來我戰況好轉と共に修理成り昨夜九時單線開通間もなく兩回線とも復舊の見込である

天覽に供ふ 皇軍活躍の油繪
多門〇團の哈市方面の戰鬪 光榮の野田蘇南畫伯

□に本庄軍司令官の馬上姿を描いた市内伊勢町の野田蘇南畫伯はその後關東軍司令部囑託となつて愛國號に搭乘し錦州、チチハル、ハルビンを始め各戰線に從軍し皇軍將士の活躍をスケッチブックに收めたが、來る十日陸軍記念日祝賀會に當り右作品中の二點を第〇師團司令部の手によつて天覽に供し奉ることゝなつた

この光榮に浴する二點は特に多門〇團より委囑を受けて作成したハルビン方面に於ける皇軍の活躍狀態で、何れも油繪海面百號の大作で、一は二月四日午後四時、ハルビン戰鬪間揚馬架に於ける〇團司令部の多門〇團長以下幕僚の姿、一は二月五日午前十時同じくハルビン戰鬪間に於ける葯家窩棚より見たる皇軍活躍の一般情勢で、これは全哈市を背景としたものである、この二大作の製作に當つて野田畫伯は

滿洲景氣
先づ花柳界から
物凄い大連檢番の箱の動き 逢廓は大正七年以來の賑ひ

黎明の新滿洲を見かけて早くも日本各都市から視察團や商人などが續々と乘込み鐵道、旅館、商店街、タクシー界などに好影響を齎し全滿的に活氣横溢たる動きを見せてゐるがわけても花柳界には春の訪れと共に時局柄とは似てもつかぬ賑かしい「滿洲景氣」に粉飾されてゐる、新滿洲の玄關口大連市の花柳界からのぞいた「滿洲景氣」を見ると先づ大連檢番で忘年會で一年中の記錄を作る昨年十二月の揚高より本年の二月の揚高の方がズツと景氣よく花代で二萬九千七百六十三本増加の十六萬五千二百八十四本全額で一萬一千九百十三圓増加の六萬六千百十三圓である、更に新年宴會で忙しい本年の一月より二月の揚高がはるかに凌駕してゐることになつても縱の動きが知られよう、次に逢坂町遊廓、こゝは昨年末以來意外の景氣を見せてゐたが二月といへば閑古鳥がが啼くといふ慣例を破つて本年の二月の揚げ高は實に十二萬圓を突破するといふ景氣、こゝも矢張り視察團や新らしい取引開拓のため乘込んだ商人達の多いのに緣讓されたもので二月といふ短な月に十二萬圓を越えたことは大正七年以來のことだと廓組合ではホク〳〵ものである

映樂館の紛糾 漸く表面化
觀客用の椅子の代金不拂で 文書僞造詐欺の告訴

市内愛宕町七四番合資會社成三商行代表社長坂井吉郎氏は市内三河町十九番地活動常設館映樂館管理人平田謙吉氏を相手取り文書僞造詐欺の告訴を三日大連署に提出した

理由は　年六月高等演藝館改築に當り告訴人は平田氏の注文に依り觀客用椅子約千脚を作成し引渡したが其後代金四千餘圓を幾度請求するも支拂すために一月二十日拂の約束手形を交付し同時に館主篠崎豐彦氏に請求したところ篠崎氏は「平田には工事監督を命じたのみで自分名義を濫用して物品を購入したものには責任を負はない」との意外な返事に驚き被告訴人が注文書に篠崎氏名義を冒用せるは文書僞造で代金其の他何れも未拂のまゝありために債權團で共同管理し保存登記の手續きさへ行はれてゐる狀態にあるが、成行き支拂はないのは詐欺の意志に基くものであるといふにある

現在の映樂館は極めて複雜な事情の下に工事請負金は勿論、電氣燈房裝飾費によつて同樣告訴の續出を豫想される運命に置かれてゐると

伯は二月十四日より〇團司令部に於て晝夜兼行にて執筆し、三月一日完成を待つて直ちに飛行機にて右二作を東京に發送したものである

泥棒をして 國へ送金
入質する所を逮捕さる

三日午前十時ごろ市内得勝街田村質店へ去る廿八日工事委員教師小谷潔之氏が盜難にあつた贓品を持ち込み入質せんとして居る日本人があるのを張込中の小崗子署の刑事隊が發見有無を言はせず本署に連行取調べた結果

この男は和歌山市生れ常時市内沙河口元町下宿屋吉本屋止宿の森下秀一(三六)と言ひ小谷氏方の窃盜犯人は全く同人の仕業であることが判明したが森下は昨年末廿八日六ケ年の刑を終へて高松刑務所を出獄本年一月五日來連以來既に判明せる餘罪だけで四件被害高三千餘圓に達して居り本職が大工の上に前科四犯を有する强かものだけあつて忍び込みも實に堂に入つたもので常に白晝滿鐵社員宿舍を專門に襲つては即座に合鍵を作つて侵入し犯行後は堂々と附近の人力車を呼んで立ち去り贓品は悉く入質し遊興費に費消する外郷里には恰も就職して居る如く裝つて既に百二三十圓の送金をして居ると

鷄泥棒が横行

市内白金町十二庄垣内鶴氏方では一日午後十時より二日朝までに飼育中の鷄十羽(時價十圓)を竊取された外隣家の島田福松氏外三軒も同日一夜の内に約五十羽の盜難があり最近白金町濱金町方面に鷄盜難が頻々としてあり養鷄家連は大恐慌を來して居り沙河口署では目下犯人嚴探中

『灘萬』破產

【大阪三日發】大阪北濱の株式會社「灘萬」は二日大阪區裁判所で破產に決定した蒲鉾その他で知られた大阪名物の老舗も終に亡んだ

天氣豫報

四日　北西の風　一時曇り

各地溫度

	三日午前十一時	二日最低
大連	〇・二	零下二・二
旅順	四・八	同一・九
營口	五・一	同五・七
奉天	一・四	同五・九
長春	四・一	同一三・九

けふの小洋相場(正午)　金百圓は一四七圓二〇錢

武門血笑記 (73)

下村悅夫作 布施長春挿畫

近江路 (一)

「こう先棒」
「あいよ」
「たの字だッ」
「よし來たッ」

駕籠屋どもが、何か合圖を仕合ふと、づらりと續いて驅けてゐた五挺の駕籠が、急に、バッタリと投げ出すやうに下された。

草津の宿へは、あと一里許り、彼方、此方の山陰に、百姓家が二三軒見えるきりの、淋しい街道筋である。

陽はもうとつくに落ちて、銀鼠色の夕闇が、空っ風と一緒に路の上を這ってゐる。

「おやッ、駕籠屋、こんな處で、どうしたんだい」

先に立って、一行の宰領をしてゐた鉄人風の四十男が、胡散臭さ [illegible]

のいゝ方ではない。

「旦那、すみませんが、一ぷくやらしてお呉んなせえ」

と、駕籠屋の一人が、その眼付にも物越しにも、相手を小馬鹿にしてゐる様子が、ありありと見える。

「戯談ぢやないよ、もう草津の宿あ目と鼻ぢやないか」

「何にしても、旦那、大津の宿の出やうが遅うござんしたからね」

「これから先あ、どのみち夜道でさあ、旦那、ちよッぴり景氣をつけておくんなせえ」

一人が云ふと、また別の男が口を出した。

「何だつて、お前達あ、大津を出る時に何と云つた、暮六ツ迄にや草津の宿に大丈夫着きますからと云つたぢやないか」

「そりや云ふにや云ひましたがね、何しろ酷寒でござんすから」

と、駕籠屋どもは、路傍へ蹲踞んで、外つぽを向く。

「ふざけるない。酒手は立場へ行きや呉れえでもねえが、たゞの商人だと思って、嘗めると承知しねえぞッ」

四十男は、今迄の商人風とはがらりと變つた。急に傳法肌の啖呵になつて、肩にかけた小荷物を、ぐつと左の手で引下した。

「ヘン、たゞの商人が聞いて呆れらあ」

「何だつて」

「年頃の女を五人も連れた奴が、酒手の一兩や二兩が何でえ」

「さては、うぬらあ」

「こう、あんさん、見損っちやあ困るよ、こちとらあ、何も御前さんの懐の金を取らうと云ふんぢやねえ、チヤリンと音のする奴を、ほんの五六枚!」

五人が五人とも、貧相な顔づらを並べての捻料、大した悪黨とも見えぬが、五人の女を連れた、この一行の足下を見込んでの、酒手強請である。

と、その時、苛り立つてゐる四十男の後から、にゆつと顔を出した男があつた。――お蓮が先頃まで連れてゐた[illegible]のろの八公である。

「見損い、いや越後屋の旦那、うるさいから、ちつとばかり呉れてやんなさい」

八公は、四十男が、餘り勢ひ立つので、どうなることかと心配さうな様子である。

「うるせえ、手前默つてろ、こう駕籠屋、俺は誰れだと思つてるんだッ」

「まあさう云ふなえ、な、ちつとばかり出してやりねえ」

八公は四十男の前へ立はだかつて、泣き出しさうな聲である。

夕闇は次第にその色を濃くして迫つて來た。駕籠の中では、しくしくと泣いてゐるらしい、女の鼻聲が聞こえる。

キネマと演藝

大連劇場の歌劇好評 初日をのぞく

お馴染の少女歌劇が大連で一日から蓋を開け好評を博してゐる、樂劇「トーキー女優」から見たが、一座のスター山路妙子、淡路春子山野さくら等の共演で引締つた一幕もので、その次が軍事美談「國光」四景のレヴュー、時局に相應しく、滿洲を背景に勇ましい軍服姿で活躍するわが皇軍の武威を表した教訓レヴューで大向を喜ばしてゐる、最後の大レヴュー「フルル・ド・パリ」十八景は初めから終りまで艶麗な本格的大レヴューを狙つたもので山路妙子の活躍、淡路春子の演技、山野さくらの獨唱なぞ光つてゐる

映畫そのものよりもその主題歌である「丘を越えて」の方が有名になつた新興キネマの現代劇作品で山内英三原作脚色高見貞衛監督水原玲子淀川辰夫主演である

ストオリイは弟(淀川辰夫)のために姉(水原玲子)が妾から酌婦に身を落して犠牲となり、そのために姉が辱めを受け遂ひに姉弟愛に生きるまでを取扱つたものでストオリイの分子が新派悲劇であることが缺點で、主題歌の如き朗かさがあつたらと惜まれる

俳優では水原玲子は例の如く、新入社淀川辰夫は將來がありさうであり、ミス大阪の近松里子もめつきりカメラ馴れがして來た。映畫のテーマと主題歌がぴつたりせぬが何と言つてもこの映畫は主題歌で客を呼ぶ作品である

間諜X二十七 「モロッコ」に次ぐスタンバーグとデイトリッヒのコムビによるパ社特作全發聲日本版映畫十卷【四日から映樂館上映】

桃中軒如雲 けふ來連 明夜協和會館

戰地慰問のため擧て來滿を傳へられて居た浪曲界の重鎭桃中軒如雲(志摩一昇復名)は本日入港のばいかる丸で來連、明四日午後六時半から滿鐵協和會館に於て大連時報社主催の下に渡滿劈頭の口演會を開催することゝなつた なほ演題は大連如雲後援會の熱望により新曲「興安嶺の長恨歌」及び浪界の至寶と謂はるゝ恩師相傳の名曲「沖の孤島」を演ずる由で當夜は定めし好浪家の熱狂を呼んで多大の絶讚を博するであらう、なほ大連口演會は明夜限りで直ちに奥地巡演の豫定である。

耳語

「肉彈三勇士」をキッカケに東活配給系統に異動を生ずるのではないかとの説がある▲殊に東活映畫が十錢でたゝかれてゐることが河合映畫以下に扱はれてゐるといふので、これが物を言ひさうだとの臆説も傳へられてゐる▲明日から「間諜二十七」を上映する映樂館、今度は來る廿六日から「再生の港」だといふ▲昨年は各方面の餘興を一手に引受けて溫習會を開らかなかつた北村席▲今秋こそはと捲土重來を策し來る十一日出發の崇敬會の參拜團に加つて行く女將と駿奈津師匠▲歸途大阪で一行と別れて溫習會の準備を整へて來るらしい

本社特選 新棋戰 (其十二)

香落 八段△花田長太郎
六段▲平野信助

【圖は五七玉迄の局面】

▲平野氏「持駒」飛角歩七ツ
△花田氏「持駒」角金銀歩

▲四八角 △六七玉
▲六五飛 △七八玉
▲六六角成 △五七金
▲八八馬 △同玉
▲六八飛成 △七八歩
▲七七金 △九七玉
▲七九龍迄にて平野氏の勝

【土居八段講評】□本局に於ける双方の作戰振りを見るに花田君は普通の型で引角の方針を立てた際、平野君は定法に基き六筋より素早く攻勢を執つた□此時花田君は古人の作戰を用ひ敵角を侵入させたのは活氣ある戰法なるも自營が亂れて居る故一利一害の作戰である□果して敵に六九兩筋より順序正しく攻められた爲些か駒損を生じ益々陣形亂れて指しにくい局面を招いた、然れども平野君に於ても中盤後の攻め方が些か焦り氣味の傾きがある。其時花田君は上手の實力を發揮して大に防戰に努めたのは流石にねばり強い指し振りである□その時平野君に於ても穩健なる手法を用ひて攻撃を繼續し、こゝに双方とも攻防に善戰し開分力の入つた局面であつたが、花田君は何分敵陣が固に比し自營亂れて居るため奮鬪努力の甲斐なく次第に壓迫を加へられ全滅した。

【萩原六段解説】花田氏の六七玉は一旦六八玉の方がよかつた平野氏六五飛と打つて次に六六馬と引いたのに對し花田氏五七金は七七金と打つても五六馬で敵を攻める見込みがない故五七金と打つたのである。その時平野氏八八馬と切つたのは同歩では六八金打があるから八八馬と切つたのである。

わが軍眞茹をも占據
破竹の勢で追擊また追擊
上海附近の敵を掃蕩

【上海特電二日發至急報】前原○團は大場鎭を突破し破竹の勢ひを以て敵を追擊又追擊午後五時近く遂に眞茹を占據した

【上海特電二日發】前原○團は午後四時早くも眞茹に這入つたが**更に眞茹鎭は同四時半我が下元○團の騎兵隊によつて占據された**

【上海二日發】閘北の線より敗退せる敵の大部隊は眞茹方面に入り込み避難民と共に今大混亂を呈しつゝあり

【上海二日發】植田○團司令部はクリークを渡り大場鎭に進んだが、**今夜中に敵を上海郊外遙かに驅逐すべく全軍を督勵中**

【上海二日發】○○以來前進を續けた厚東中將の率ゐる第○○○團は**午後五時半曹家屯を完全に占據した、**敵は殆んど無抵抗で同地を捨て嘉定方面に向け退却中である

【上海二日發】午後零時半大場鎭市街高屋の櫓頭高く日章旗が飜へつて居るがこれは○軍○○以來の戰鬪の大エポックを爲すもので我が最初要求たる二十粁撤退はこれを以て最早確定的に實行される事明かとなつた、○司令部を始め第○○團司令部、陸戰隊本部等は正午頃から色めきたつて喊聲到る所に舉がり**吳淞路乍浦路等の邦人多數居住する所は晴やかな色が漲り**笑聲湧きあがつて居る

【上海二日發】昨夜○○した○○團が豫想外の地點に○○したのに驚愕した敵は更に同日午前十時を期し行はれた○○團の總攻擊と海軍爆擊機にスッカリ戰意を失ひ昨日午後より全く浮腰となつて居たが俄然本日全線に亘り敵の總退却となり午後零時半には遂に大場鎭を完全に占據した斯くて○軍の進出は豫想外に進捗しつゝあるが海軍航空隊ではこれ等の敵を急追するため午後再び空擊を開始し徒歩部隊を援助誘導して南翔、眞茹方面の敵を爆擊中で此の情勢を以てすれば**一兩日中には我要求地點外迄敵の一兵をも殘さず驅逐するを得べし**と觀られて居る

陸戰隊、北停車場占據
閘北方面の敵軍も總退却

【上海特電二日發】陸戰隊鈴木○隊長指揮の第○○隊は二日午後四時北停車場を占據した

【上海二日發】閘北の敵軍後方一部隊は今朝來鐵道に沿ひ南翔方面に向け退却を開始した前線部隊は頑強に抵抗し居るも夜に入らば大部隊退却するであらう

【上海二日發】閘北戰線の敵に對し陸戰隊は總追擊に決し午後一時半全陸戰隊に對し進擊準備命令が發せられた

【上海二日發】陸軍公表、大場鎭の敵は太倉崑山方面に退却中**閘北の敵は南方松江方面に向け之れ又退却中**

敵軍は嘉定に總退却

【上海二日發】皇軍の躍進的進出に恐れをなし大場鎭の敵の一部は十時頃から**嘉定に向け相當集團的退却を始めた**第一線の敵は尙これを知らず頑強に抵抗して居るが後方部隊は士氣漸次沮喪し浮腰になつて來た

【上海二日發】敵は昨來全線に亘り總退卻を開始した、我軍の劉河鎭方面進擊に依り大場鎭を支へきれぬ事を悟つたものにして蔡廷楷は昨夜**全軍に崑山以南の線に總退卻せよと命令した**

【上海二日發】午後二時我飛行機の偵察に依れば大場鎭一帶から潰走せる敵は嘉定に集結しつゝあり、今後の戰線は嘉定、羅田方面に展開さるゝ模樣で**敵は部隊を纒め次第崑山方面に總退却をするであらう**

犬養首相聯盟調査委員招待

犬養首相は一日正午官邸に來朝中の國際聯盟支那調査員リットン卿外一行を招待德川貴族院議長、石井日本國聯盟協會長、林式部長官その他關係者も陪席の上午餐會を催された
寫眞は首相官邸にて犬養首相並に關係者と調査員一行

上海戰況上奏

【東京三日發】眞崎參謀次長は四日午前十時半宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰せつけられ、上海派遣軍の二日夜までの戰況につき奏曲上聞に達し種々御下問に奉答し十一時過ぎ退出した

空陸から敵軍を追擊

【上海二日發】德野○○隊と○○○隊は相前後して大場鎭を午後零時半占據したが更に左翼の林○○隊、酒匂○○○隊、○翼は小野○○隊の大賀○隊と相呼應して南翔、龍華及び西北方羅田の三路に算を亂して潰走中の敵を追擊又追擊中である

【上海二日發】我陸海軍は全力を擧げて陸軍の總攻擊を援助しつゝあり、眞茹、嘉定、南翔、崑山、松江の各方面に潰走しつゝある敵に空から爆擊中である

【上海二日發】第一航空戰隊發表＝本日海軍爆擊機○○臺は連續的に大場鎭の敵に最も有效な爆擊を加へ大小百三十個の爆彈を投下し敵が午前十一時南方に退却し始むるや更に爆擊すると共に別に○○臺の飛行機も參加して爆彈と機關銃で攻擊を加へ更に長驅して南翔眞茹大倉方面の敵の集團を爆擊した

【上海二日發】大場鎭より眞茹南翔に向ひ退卻を開始した敵に對し正午より我海軍機は陸軍に協力して總出動三十分每に飛出し潰走する兵をめがけて爆擊しつゝあるが二時半迄に出動した機數合計○○機投下せる爆彈小型三十キロ○○○個大型二五○キロ○○個尙引續き爆擊中

軍事行動概ね一段落
支那軍の敵意を嚴重監視

【東京三日發】二日夜までにおける戰鬪で我軍の猛擊の結果敵は總崩れとなり、第二線、第三線陣地も全く支離滅裂に陷つたので戰爭**行動は概ね一段落**ついたものと見られるが、**支那軍の對敵意思は毫も衰へず**現に增援隊を繰出すやも測られぬので、わが派遣軍としては暫く現在の態度を持續して嚴重に監視する筈である、然し**支那側が誠意を示せば直ちに停戰交涉に應ずべき準備は整つてゐる**

火藥庫に赤十字旗

【上海二十九日發】國際公約を無視した奸策を弄するは支那の常套手段であるが、本日の四明公所附近の戰鬪でまた一つ暴露した、わが徒歩の○隊の工兵隊が柳營路北方にある赤十字旗を建てた家屋から我を擊つので敢然突進し之を燒き拂つた處、こゝは表面病舍に見せかけ事實は火藥庫で一大爆音と共に爆發し火焔天に沖した

米總領事に支那側通告

【上海二日發】十九路軍及び蔣介石系軍隊を含む支那軍事當局は米國總領事館に對して支那軍が眞茹まで退却した旨正式に通告した、支那側は敗殘兵の退却を何事にか利用せんとするもの、如くであるが我軍は邦人の現地保護と租界の治安が完全に維持されるまで追擊の手を緩めず徹底的膺懲手段を講ずることの方針に變更なしと

大場鎭の一番乘り

【上海二日發】飛行隊の報告によれば下元○團は午前十一時半大場鎭の前面百米の拠點に迫り道路の上から猛擊を加へ突進してゐた大場鎭の一番乘りは下元○團らしい

支那が敵對せぬ限り我方は戰鬪行動中止
野村司令長官の聲明書

【上海三日發】第○艦隊司令長官野村吉三郎中將の名を以て本日次の要旨の聲明書が發せられた

上海附近における紛爭當初帝國海軍が、帝國陸軍と共に平和的手段により解決せんとした紛爭問題に對し支那が不誠意にして、**且武力的に我居留民の生命財產を脅威**するの暴狀を敢へてしたに對し、我方も已むなく自衛權を發動せしむるに至つたが今後は支那側において**敵對行動を取らざる限り我方は戰鬪行動中止**する、

【寫眞は野村中將】

支那軍の總退却
當然の歸結

【上海二日發】白川軍司令官は語る

我陸軍の出兵目的は曩に植田○團長の聲明した通りである從つて第十九路軍が我出兵の目的に鑑み戰鬪を避けたならば上海方面の平和が保たれる事は云ふ迄もない然るに第十九路軍は我陸軍の實力を輕視し頑強なる態度に出た事は惜みても餘りある、今や我陸海空軍の威力を發揮し暴戾なる支那軍の總退却に至りし事は當然の歸結と信ずる而して彼我戰鬪の爲め死傷せる者に對しては深甚の同情を表す、願くは將來今回の如き出來事のない日を切望してやまないものである

打倒第十九路軍
支那民衆の親日振り

【上海二日發】我全線の決河の如き猛進に一溜りもなく總退却に轉じた十九路軍に對し支那民衆の怨嗟遣る方なく「抗日救國會は抗日亡國會だつた」などの貼紙を町の角並に貼り出して十九路軍を痛罵し「租界支那町全部を含む全上海を禍亂の巷に陷れたのは實は日本軍でなく十九路軍の不必要なる軍事行動だつた」等と書いたビラ撒布し打倒十九路軍、打倒蔣介石、打倒國民黨、彼等は和平の敵だ」と本音を吐き「日本軍の戰勝を祝福する」と今までとは打つて變つた民衆的宣傳が行はれてゐる

閘北一帶の住民
雪崩を打て避難
南方一帶も大動搖

【上海二日發】大場鎭方面の總退却と共に閘北の敵も退却を開始したので我陸戰隊は四明公所より潰走する敵に向ひ猛射を浴せつゝあり北停車場左方は我砲彈のため大火災を起し數町に亘り一面の火の海と化してゐる、閘北の住民は潰走兵の掠奪を恐れ蘇州河を渡り租界に殺到するのでこれを防止するため蘇州河の橋梁を破壞し辛うじてこれを阻止した南市一帶に於ても大動搖を來し雪崩をうつてフランス租界に流れ込みつゝある

罹災支那人
我軍で保護

【上海二日發】午後三時司令部發表＝第九師團は午後零時四十分大場鎭を占據し引續き西方、西南方へ潰走中の支那軍を猛烈果敢に追擊中である支那軍は退却に際し掠奪放火を行ひ我軍は戰火の内に彷徨する支那民衆に對し保護を加へつゝあるが遁竄する敵兵のため難澁しつゝある支那國民は眞に同情に堪へず

三日午前十時半開會に決定

【ジュネーヴ特電二日發】日支紛爭事件を審議すべき聯盟臨時總會は愈々三日午前十時半（滿洲時間三日午後七時半）より開會されることに決定した

吳淞攻擊狀況
陸戰隊本部發表

【上海三日發】陸戰隊本部午前九時半發表＝海軍陸戰隊の吳淞攻擊狀況左の如し

第○陸戰隊を先頭に立て○○ホテル前面棧橋附近に集中し○○隊はホテル前面廣場で敵の攻擊を排除し、午前七時十五分上陸○○軍は蘊定線より前進、八時半陸戰隊は吳淞を完全に占據し軍艦旗を揭揚した、一方寶山縣より吳淞西方に迂回せる○○隊は海岸線五百米の地點から進擊同地區を完全に占據目下潰走中の敵を追擊中である

一日以來の我死傷
七百名に達す

【上海三日發】昨日の追擊戰における我軍の死傷は四百名で一日總攻擊開始以來の死傷合計は七百名である、敵の損害は戰場に遺棄されたる死體のみでも三千餘名あり一日來の死傷數は一萬餘に達する見込み

善通寺○團の幹部

【東京三日發】白川上海派遣軍司令官と共に增派され既に某地に上陸を完了した部隊は善通寺第○○○團でその幹部は左の通りである

第○○○團長　厚東篤太郎
同○○長　三宅俊雄
善通寺第○○團長　稻垣孝照
善通寺○○○長　中村鐵藏
松山○○長　山脇正隆
德島第○○團長　山田健三
德島○○長　辻權作
高知○○長　秦雅尚
善通寺○○長　熊野利助
同○○長　横尾則義
同○○長　市橋弘助
同○○長　佐藤美千代

尙右出動に伴ない左の通り發令された

陸軍中將　烏谷章
第○○團○○長被仰附
第九師團參謀　田代晥一郎
上海派遣軍參謀課長被仰附

伊獨、伊佛の新通商條約

【ローマ二日發】伊、獨及び佛、伊間の新通商條約締結交涉は本日を以て終了した近く調印をみる筈

聖上、支那調查員に
優渥なる慰勞の御言葉
豐明殿の午餐會に召されて

【東京三日發】天皇、皇后兩陛下には來朝中の聯盟支那調查委員に對し遠來の勞を犒ふ御思召を以て桃の節句に當る三日午後零時半から宮中豐明殿で午餐會を御催されリットン卿（英）クローデル將軍（佛）マッコイ將軍（米）ドクトル・フオン・シュネー（獨）アルドロ・ヴアンデー伯（伊）の各委員及びアース書記長（佛）は零時十分參內、天皇陛下に謁見仰付けられ來朝の御挨拶を言上、陛下より優渥なる御慰勞の御言葉を賜つた斯くて午餐會は零時半から御開始遊ばされ宮內省樂部の奏する名曲の裡に、天皇、皇后兩陛下は秩父宮、朝香宮兩殿下と共に御着席、各委員、芳澤外相、同夫人、吉田大使、牧野內府、一木宮相、鈴木侍從長、奈良武官長、林式部長官以下の側近奉仕者にも御陪食仰付けられ一同三十名と御會食種々御歡談、二時近く入御遊ばされ、委員一同も御優遇を謝し感激して退下した

支那の權益侵害
事實を詳細指摘
芳澤外相、聯盟委員に

【東京二日發】芳澤外相は來朝中の聯盟支那調查委員長リットン卿以下委員一行を主賓に二日午後八時より官邸に盛大な晩餐會を催した、出席者はリットン卿以下各委員並に隨員吉田參與員以下隨員、陸海軍鐵道拓務外務各次官、山川、新渡戶兩博士、永田市長、石井菊次郎子、林權助男、井上匡四郎子以下四十餘名に達し何れも燕尾服勳章きらびやかに出席デザートコースに入り芳澤外相より歡迎の挨拶を述べリットン卿は一行を代表して答辭を述べ歡を盡して十時過ぎ宴を閉ぢた

【東京二日發】芳澤外相は聯盟支那調查委員招待晩餐會席上歡迎の挨拶を述べ、帝國の平和を愛好する精神を強調し、支那の內情につき縷々說明、特に現國民政府を支持する國民黨は排外を以て最も重要なる黨是となし之により列國は屢々權利利益を侵害され殊に我國の被る影響の大なるものあるを指摘し、次いで滿洲において帝國が日清、日露兩戰役で國民幾萬の赤血を流した永久忘れ得ぬ歷史を說き、今回の滿洲事變勃發までの經緯を述べ、我國は滿洲において何等領土的企圖なき事を力說、一日も早く日支關係が回復するを望み最後に調查委員會が支那調查に當り帝國の意のあるところを諒承せられん事を望み健康を祝福した

對日經濟絕交機運
米民間に益々濃厚
經濟斷交協會を組織

【ニューヨーク一日發】米國民間の對日經濟絕交斷行氣運は益々濃厚化しつゝあるが本日米國對日經濟斷交協會組織され本部を紐育に置き活動する旨發表した幹部にはモルガン商會の大番頭ラモント氏の夫人コーリス・ラモント女史大實業家のウヰリアム・レーブ氏等錚々たる連中が任命されその目的は日支紛爭の調停を計らんとする希望に基き全國的民間對日經濟斷交を斷行せんとするにある

ボ議長戰を要求
我軍捷報と聯盟の空氣

【ジュネーヴ二日發】上海における戰局急變の報に接し議長ボンクール氏は本日急遽佐藤代表に書面を寄せ「二十九日の公開會議で余が提出した上海圓卓會議の提案は戰鬪行爲の停止を條件としてなるを以て總會開會前に戰鬪が終熄せしめるやう全力を盡されたし」と要求して來た

【ジュネーヴ二日發】對日空氣やゝ好轉せりと傳へらるゝ際、日本軍勝利を傳へるので列國中日本の眞意を疑ふもの多く對日空氣又もや惡化の傾向がある

社說

停戰と圓卓會議
我政府の提議　ボ議長の提案

我政府は去る二月二十八日を以て、十二ヶ理事國代表に重要な通牒を手交した。其の全正文は未だ公表されて居ないが、今日までに公表された主要點は、上海方面の停戰條件、並に上海事件解決の爲めに列國の圓卓會議を開いてもよいといふ事である。尙同時に、第十九路軍の劣惡なる性質を陳べ、日本軍は此軍を驅逐するのが一的である、而して共同租界を保護する事は其本願である旨を說いてあると傳へられる。極度に行詰つて困り切つて居た國際聯盟は、此通告を得て一道の光明を認め得たと稱し、俄に活氣づいて、即日公開理事會を開催し、議長ボンクール氏が同理事會に於て、一の提案を爲した。

◇

それは上海に日支並に關係列國の圓卓會議を開く件である。云ふまでもなく日本の提案によりて示唆されたものである。此前提としては、日本が政治的並に領土的の野心を有せざる事、支那が租界の安全を保障する事を主張してゐる。日本が政治的領土的野心を有せざる事は、今更ら問題でないが、支那に租界の安全を保障せよといふのは、支那が動もすれば革命外交を唱へて、柄にもない實力奪回を企てんと試みるを以て、之れを防止せん爲めであらう。尙、此提案は現地に停戰約束が成るのを前提と爲して居る。之れは固より當然の事である。而して此會議の目的は、上海に於ける平和の確立を以て目前の目的と爲す故に日本政府の希望する如く、滿洲問題には觸れないものと解釋される。上海問題に關しても只其平和の確立方法を議するのであつて、敢て日支間の交涉に容喙しやうとするのではない。隨つて此會議は滿洲問題を含まざるは勿論の事、上海問題としても平和確立だけの事で、上海事件の根本的解決を目的とするのでない。畢竟問題は之れより狹くなるのである。此點は又我政府の意を酌んだものと思はれる。而して上海に於ける平和の確立といふ文句より見れば、其方法は一時的のものに限らず、或は永久的方法にまで及ぶかとも思惟される。

◇

併しながら、國際聯盟は明白に滿洲問題乃至日支間の紛爭問題から全然手を引くものでない事を斷はつてある。且つ滿洲事件と上海事件とを分別するとも云つて居ない。又左樣な意味に取られない用意として、事件の解決を議するとは云つて居ない。誠に巧妙な辭令を用ゐて、日本の反對を避け、而して聯盟が後日束縛を受けない樣に周到な用意を爲して居る。されど兎も角も日支兩國代表は均しく此提案に對する諾否を本國政府に請訓し、其結果兩國共に之れを受諾した。そこで、此前提たる停戰が實行さるゝや否やが今日の重要問題となつた。而して此の停戰の相談は、先日來上海に於て、英國中心に行はれて居る。

◇

此點に關して、我政府では停戰及び撤退に關しては、先づ支那軍から始めなければならぬと主張してゐる。支那軍の信義が疑はるゝ現狀では、是れは已むを得ない事であらう。支那軍の撤退區域は、租界線より二十キロの地域である。而して日本軍撤退區域は、呉淞鎮、廟行鎮、江灣鎮を連れ、共同租界終點に達する線と爲す。而して此兩軍間の地域は自然に中立地帶を爲すものである。但し此れは軍に停戰條件である。斯くの如き條件によりて停戰が出來た時に、而して其狀態が確實に遵守せらるゝ時に、其時始めて善後處置を講ず可き圓卓會議が開かれ得るのである。而して此の圓卓會議の議題は、今回の上海事件の善後處置に限り、滿洲問題に觸れしめないのが、我國の主張である。我國政府は圓卓會議の目的を「上海事件の善後處置」といひ、理事會は「上海の平和確立」といふ文字を用ゐてゐる是れ注意すべきである。

◇

停戰條件に關して、支那側からも提案があると傳へられる。それによると日支兩軍は即時に停戰する。支那軍は二十キロ後退する（後退の意不明なるが日本提案と同意か）但し日本軍も一定區域まで後退せしむ。撤退區域は支那巡警によりて警備せしむといふのである。此れに對し我軍が即時に、支軍と同時に停戰は出來ない、先づ支那の停戰が確實になるとを前提とすべき事、前に陳べた通りである。日本軍が一歩も退く事の出來ない理由は、吾人曾て之れを說明した。撤退區域を支那巡警の警備に任ずる事は、中立地たるの實を失ふものであるから、是れも出來ない。以上の三點は支那が統制ある國家ならば、或は可なるやも知れざれども、支那は決して左樣な立派な國ではない。左樣な紳士的な停戰條件が承諾出來る程ならば、日支間に今日の如き不祥事は起らなかつたのである。故に此三點は承引し難い。

◇

又上海にては、英國東洋艦隊旗艦ケント號上で、ケリー提督を交へ、日支兩國の代表者によりて、停戰問題が議せられて居る。ケリー提督の提案と稱せられて居るものは、日支兩軍の同時撤退、日本軍の租界境界線內撤退、支那軍の眞茹まで撤退、次で支那軍の上海へ撤退、日本軍の乘船といふのだが、是には意味不明の點がある。のみならず之れでは全然支那の提案と同樣である。恐らく中立地帶に第三國軍を置かんとするのであらう。さすれば夫れだけが支那案と異なる事となる。斯樣な提案には到底日本の贊同し能はざる所であるから、日本は對案を出して居ると傳へられ、又不調に終つたとも傳へられる。吾人は事件解決のため、速かに停戰が出來て一日も早く圓卓會議の開かれんことを望むのであるが、假令會議が開かれても、滿足な結果が得られるや否や不明であるから、日本軍が全然無防禦狀態にある事は出來ない。況んや乘船するなどの事は、事件解決が確實になつてからの事である。其上、圓卓會議についても、日本では事件の善後處置を目的と爲すと云ひ、理事會の方では上海の平和確立を目的と爲すといふ此間に開きがある。此れ亦自ら停戰條件にも影響す可き筈と考へる。要するに日本としては上海に就きては列國の認識も滿洲に對するよりは勝るものあることを信じ、又長江沿岸に對する列國の利害は、滿洲に於けるそれよりも、一層濃厚密接であると認めて居るから、我政府は列國との共同解決を敢て辭しない方針と推測される。畢竟共同租界を安全に保護し、且つ上海を初め長江沿岸に於ける我權益を擁護し、機會均等の原則が何れの國によりても、破られない事を主眼となす可きである。

臨時議會々期
來る十八日から五日間

【東京三日發】臨時議會々期は三月十八日から五日間と決定した

樞府委員會
滿洲事變費　分割承認
殘額は臨議提出

【東京二日發】二日の樞府上海事件費緊急勅令案委員會に於ては該事件費の一部分を分割して承認し他は臨時議會開催の上決定する事に意見一致し午後七時散會臨時議會は來る十五日二十日の間に招集される筈

【東京三日發】樞府精査委員會は二日午後六時再開審議の結果、第三次滿洲事變費二千二百萬圓を分割して千五百萬圓だけを公債緊急處分によつて支出し、殘り七百萬圓は來る十五日より二十日までの間に臨時議會を召集しこれを提案し正式議會の協贊を經て支出することゝして原案修正可決し午後七時半散會した依つて三日午前十一時よりの臨時閣議で緊急勅令案分割案を可決するはず

樞府精査委員會

【東京三日發】第三次滿洲事件費支出緊急處分案に關する樞府第二回審査委員會は二日午後一時半より樞府事務所に開會前日に引續き審議を行つたが、政府側は既報閣議決定の如く讓步を肯ぜず樞府側において政府の處置を承認せんことを求めたので論議は容易に盡きず午後五時四十五分に至り更に政府の再考を求めることゝなり一旦休憩、この間に島田法制局長官は首相官邸に赴き犬養首相に對し審査會の經過を報告し對策を協議した

臨時議會提出　議案準備

【東京三日發】大藏省は臨時議會に提出すべき第三次滿洲事件費その他緊急勅令案の事後承諾案につき準備中であるが、昭和七年度實行豫算並に追加豫算案は到底今回は間に合はず四月召集の特別議會に提出する方針である

事件費公債　發行公布實施

【東京三日發】滿洲事件費第三次公債發行に關する緊急勅令案は三日の樞府本會議で可決の後政府に御下渡があつたので、政府は午後二時臨時閣議を開きこれに署名し上奏御裁可を仰ぎ即日官報號外で公布實施された

滿洲國の總豫算は
六千六百萬元程度
舊軍閥時代の半額

滿洲國成立と同時に本年度（大同元年）の豫算編成中であるが新國家は中央集權制を立前とする上、從來の如く各省毎に自由なる豫算を爲さしむることなく一定の國稅を割當て國家

總豫算を　編成し、立法院參議府にかけて之を議定し執政の裁可を經て決定するといふ立憲の常道を行ふのであるが、本年度の豫算は滿洲國將來の豫算の基となるべき初豫算の編成として各方面から注目されてゐる、本年度の豫算總額は約六千六百萬元程度で、舊東北軍閥當時の豫算總額約一億三千萬元に比較すれば半減される譯である、この減少の理由は舊軍閥時代の

軍需費を　含む尨大な豫算に苦しめた新國家の國民に對する豫約を實行せんとするもので新國家の豫算に計上されてゐる治安維持費約三千三百萬元は舊軍閥時代の軍需費に比較すれば約四分一に減じて居る、而して舊軍閥當時の豫算總額一億三千萬元の內一億一千五百萬元といふ豫算の大部分は軍需費に費消されて張學良一派の懷を肥やしたに比較すれば新滿洲國の總豫算は

この半額　とはいへ充實した豫算といふべく人民の負擔は猶軍閥時代に比較して約三分一となる譯である【奉天電話】

新選良で　歸任した
葉梨秘書官

永い間の記者生活から叩きあげた山岡萬之助長官を親分にもち、如何にも苦勞人らしい葉梨關東廳秘書官、三日入港のばいかる丸で主人大事と山岡長官と共に歸任したが上京の時に引換へて今度は天下の選良だ、グッと光つてゐる、單なる秘書官ぢやない、しかも最年少代議士といふのだ、船まで出迎へた人達に「御目出度う」を浴せかけられ乍らチヨツとはにかで「いやお蔭さんでどうやら當選しましたよ、秘書官を止すつて？まだそんな事まで考へちやゐまへんよ」

軍縮一般委員會
審議プロを作製
寫しを各代表に配布

【ジユネーヴ特電二日發】軍縮會議一般委員會報告者ベネシユ博士は二十六日幹部會決定に基き事務局の援助を得て一般委員會の審議プログラム作製中の處愈々起草を了り幹部會は本日會議を開き前後二時間半に渡り之を審議した右プログラムは一般軍縮條約案及び各代表の軍縮案を表に纏め整理したのでこの表は條約草案及び各國提案條項並にこれに關聯せる諸原則特別意見等を網羅し前後三十頁の印刷で一般委員會本會議でこれを逐條檢討するは事實上議事進捗を阻害する恐れあり本日の會議では右の寫しを作り各代表に配布し意見を求めるに決しベネシユ博士は右作製を囑された

南新臺灣總督
抱負を語る

【東京特電二日發】新臺灣總督南弘氏は今日午後四時親任式後滿悅の體で自宅において

自分は川村君が臺灣總督時代親しく視察したこともあり、臺灣の事情は大體承知して居る、今日の場合、自分は全力を擧げて君國に御奉公申し上げ、臺灣統治のために盡す考へだ、これから赴任の上、實地につきよく研究の上、實地に適應した統治を行ひたいと思つてゐる、自分の就任について滿洲方面より大分祝電を貰つたが、貴紙を通じて深く感謝の意を表すると同時に皇軍の武運長久、在滿同邦の御奮鬪を祈つてやまぬ

賑かな歸任である（寫眞は葉梨氏）

臨時議會提出案
事件費等六件に止め
其他は特別議會提出

【東京三日發】政府は今回の臨時議會には兌換停止事後承諾案外六件の提出に止めるが、爲替變動に伴ふ海外支拂金、恩給增加等を始め當然七年度初頭に必要とするものがあるので此れ等所要經費に關しては更に四月下旬再び特別議會を開き追加豫算として要求する事に內定してゐる

關東廳警官增員で
拓務省說明書發表
先づ急を要するもゝみに止め
取敢ず千五百名增員

【東京一日發】拓務省は關東廳警察官增員に關し左の如き說明書を發表した

昨秋滿洲事件勃發に伴ひ東北政權の崩壞をみるに至り集團匪賊跋扈跳梁甚しきものあり、滿洲の治安全く亂れ關東廳管下鐵道附屬地の治安維持の上に甚しき脅威を感じたるを以て、昨年十一月末、取敢へず巡査二百名の增員をなし　るも匪賊の橫行益々甚しく管內接壤地の被害件數も昨年十一月において一千五十五件、同十二月は千四百六十件本年一月に入り實に二千二百八十件に達するに至り蟠居する匪賊の數も約四萬と算せられ、殊に安奉線方面の脅威甚だしきものあるを以つて本年二月初旬昭和二年勅令第二百四十四項、朝鮮關東州及び滿洲警察官吏職務應援令に依り朝鮮より二百名の應援警察官の派遣を受くるの止むなき狀勢を招來するに至れり依つて關東廳當局でも昨秋以來臨機應變の措置により一時的の彌縫策を講じつゝありたるも滿蒙における治安維持尙急速に網待し難きものあるを以つて、管內治安維持に對する合理的組織の充實を計らんとするも財政上の關係もあり、此際は特に急を要するもゝみの增員に止め、即ち

（イ）中間驛派出所充實

（ロ）市街地派出所に巡捕の增置

（ハ）特別警邏班に巡捕の增置

（ニ）移動警戒班に新に巡捕を增置

（ホ）列車警乘員の不足による不安を緩和するため巡査を增員する

事となし合計巡査五百名、巡捕一千名を取敢へず三月中旬より增員せんとする、而してこれが經費は年度內において約三十六萬圓を要す

國際連絡調査　開始

【東京三日發】日滿國際連絡調査開始につき鐵道省は左の如く發令した

日滿國際連絡に關する事務を囑託す　田中　信良

囑託　鐵道技師　田中　信良

鐵道技師　高原　匠

鐵道省事務官　平山復二郎

鐵道局書記　小林　勇藏

伊藤　廣三

滿洲へ出張を命ず

早くも話題に上る
市議候補の顏觸
興味を惹く新顏豫想

現大連市會議員の任期はあと八ヶ月で滿了するので來るべき十一月の選擧を控へ巷間には早くも立候補の顏觸れが話題に上つて來たその選擧に際し市民は如何なる人々が名乘りを上げるかに關心を持つのであるが先づ現市會議員中から物色すると

笠原、鈴木、今村、大內、三田宮崎、有馬、熊谷、若月、芦刈蔦井、小野、佐多、木原、田中品田、岡本、高塚、相川、立石石本、中島、高橋（猪）三氏もまた出馬大丈夫だらうと云はれてゐる、一番興味を惹くのは新顏であるが目下の處では

齋藤常太郎、渡久山寬常、篠崎嘉郎、白川淳、吉田親敏、桑野彌一郎、五十嵐正大、上原進

氏等が噂に上りその他實業家方面にも待機中のもの數名あるやに傳へられてゐるが滿鐵方面は從來の關係に祟つてか未だ何等話題に上つてゐないのが何となく物足りない

滿鐵重役會議
鐵道問題協議

滿鐵重役會議は一日に引つゞき二日午前十時から本館總裁室に正副總裁、各理事、斯波顧問、山崎次長參集のうへ開かれ、午前は總括的問題に就いて協議し午後は更に羽田、佐藤兩鐵道部次長を加へて專ら鐵道問題について會議したが何れも具體的決を見るまでには至らず午後六時十分散會、三日も午

駐滿朝鮮部隊歸還
內地の第〇〇團と交代

【東京三日發】朝鮮より滿洲に出動の部隊を原駐地に歸還せしめ之が交代として內地部隊を出動せしむべき腹案は二日夜の陸軍首腦部會議で速かに實現する事に意見一致恐らく今月中にも之が完了を見るやの模樣である、而して交代として　すべき部隊としては〇〇〇の第〇〇團を內定した

露支國交
回復決議
外交委員會で

【南京二日發】外交委員會は露支國交回復を決議し中央會議に提出した、英、米、佛頼むに足らずとなしロシアと提携するに如かずとなすものである

比島獨立法案
米上院支持

【ワシントン一日發】今後約十九年間內に比律賓に獨立を許可する法案が過般來米國上院の領土員會の審議に附されてゐたが同委員會は該案支持の報告を提出した報告書は極東國家の常務は米國々會が現在明確なる處置を講ずる事を防ぐべきものではないと述べてゐる

飯島氏送別宴

今回當地水上署より四平街警察署長に榮轉した飯島繁藏氏を送る意味で四日午後六時より連鎖街扶桑仙館において準頭記者俱樂部、滿鐵準頭關係者有志發起のもとに送別會を開く、參加希望者は四日正午迄、水上署受付（電四〇七九番）に申込まれたし、會費二圓當日持參の事

地委聯合會出席

第九回地方委員聯合會は來る五、六兩日間奉天にて開催するが滿鐵側よりは大淀理事、栗屋地方課長以下關係係員數名出席の筈で大淀理事は四日夜行にて赴奉の豫定

米海軍の大演習
配艦命令を發表せず

【ワシントン二日發】去る二十九日アメリカ大西洋艦隊の殆ど全部に對して太平洋出動命令を下した米海相は、本日更に太平洋岸の海軍大演習參加の豫定だつた九隻の艦隊に對してその根據地たるハワイに留まるやう命令を發した、此艦隊は全部水雷敷設艦四隻と掃海艇四隻である、更に海相は大演習參觀のため昨日サンチヤゴに到着した、六月一日迄西海岸に滯留する豫定であつた潛水艦十六隻及び潛水母艦二隻に對し三月二十三日の演習終了次第直に歸還の命令を下した、但し此等の移動に對する理由は何等發表されてゐない

【ワシントン二十九日發】今回攻防演習のため練習艦隊及び偵察艦隊に出動命令を下した結果、パナマ運河を越え太平洋上には百九十九隻の艦艇が游弋する事となつたが內譯左の如し

戰鬪艦十二隻、巡洋艦十七隻、潛水艦三十三隻、驅逐艦八十一隻、航空母艦三隻、補助艦艇五十三隻

特別の意味は無い
米當局の釋明

【ワシントン二十九日發】米海軍省が今回戰鬪艦アーカンソー號及び六隻の驅逐艦よりなる練習艦隊を大西洋沿岸より、又巡洋艦メンフイス號他二隻の驅逐艦を中央アメリカ海岸任務から太平洋岸に呼び出動させ、ハワイから西海岸攻擊艦隊の海軍大演習に參加させた事に關し米當局は別に特別の意味はないと釋解してゐる

一大觀

「大演習以外に何等特別の意味はない」これが米艦隊太平洋集中の辭▲場合が場合だ、彼方で意味がないといつても此方では意味がありそうに見える▲そんなら此方も一つ「大演習見物以外に何等特別の意味はない」と艦隊でも押し出して見たらどうだ▲こんどは彼方で「何か特別の意味ありと見るだらう、意味も取りやうだ▲市內映畫館の喫煙還處は近頃結構なことの一ツ▲映畫館の如き群集室內の喫煙は第一に場內の空氣が溷濁する、第二に匂や吸殼の火で他人に迷惑を及ぼす▲第三に濛々たる煙りが視覺を不愉快にする等々いろ〳〵な弊害があげられる▲禁止でなく遠慮となつてゐるがあれは一そのこと特定室以外は嚴禁したがよい▲滿洲討伐總司令衛介石、對日抵抗軍總司令馮玉祥、いや堂々たるものだて、名前ばかりは▲その馮軍と蔣軍が功名爭ひから騷擾を開いた、功名爭ひでなくて實は慰問金見舞金の多寡爭ひだ▲豹狐の爭ひだから畜生の爭ひともいへる▲秋の月で有耶となり、成金の茶飯事で無罪になる▲呑舟の大魚免がれて小魚多し▲「黑豹の嚙み合ふ聲や春の宵」

無節操無自覺
市內桔梗町　一ファン生

◇三月一日〇〇映畫館に足を入れると、丁度その日から其筋の命達によつて館內喫煙禁止の事になつてゐた、禁煙のよいことはクダ〳〵しい事は今更いふ必要はないか、少くも公衆道德てふ見地からして自制人格の向上を計りたいものである。

◇禁煙による揭示がプログラム照明表示器によつて揭示されたがそれにも拘らず階上有識階級とも見らる座席にありて二三人の喫煙者があると、見ると忽ち階下階下といはず盛んに紫煙を吹かし出したには全く意外の感に打たれた、相當教養あると思はるゝ人達迄がやつて居る處を見ると非常識といふ寧ろ圖々しいと言ひたくなる。

◇明示されてゐる禁令を犯す事に對して一種の優越感をもつ變態精神からかも知れぬが私はこの人達の心理狀態を解するに苦むものである。

◇同夜は警察官も見えてゐたが如何に見られたか、すべて實行は最初が大事だ、館從事員も斯くの如き不德厚顏の人士に逢しては遂に注意を促したらよからう、そして此の禁令が有名無實に終らないやうに折角嚴守勵行の態度を取つて欲しいものである。

◇敢て天邪鬼な行爲をなす無節操な自制なき人達よ、貴下は多くの公衆より嘲笑的な視線の的となりその人格を卑下されてゐる事にお氣付きが無いでせうか貴下等御自身の人格の向上に向つて自覺せられんことを敢て苦笑を呈するものである。

◇なほ公衆道德の上よりして映畫觀賞の一夜だけは自己一人でなく多數の人達が集合する場所柄故僅か四時間位の喫煙我慢の出來ない事は無い筈よろしく自重を望むものである。

投書歡迎　中傷はさらす　十五行以內

山岡長官訓示

山岡關東長官は三日午前十時旅順着、直に長官々舍に各局課長、民政署長等を集め留守中の挨拶を爲した後滿洲新國家成立に伴ひ關東廳においても新陣容を整備したので今後一層緊張以て機能の發揮に努力するやう訓示し食堂においてシヤンペンを拔いてお互の健康を祝し終つて長官は日下內務局長、松崎總理課長等と別室に鳩首協議を爲す處あつた

警官採用試驗

關東廳巡査、巡捕の採用試驗は既報の如く巡捕は三月五日、巡査は同七日、何れも午前九時半より旅順警官練習所に於て行はれる

關東廳辭令

【東京二日發】

任地方事務官（五等）　關東廳事務官　松田　芳助

人事

▲宇佐美寬爾氏（滿鐵奉天事務所長）二日二十時着列車で來連の筈

後一時半から會議を開くことゝなつた、なほ江口副總裁は是非共十五日ごろまでに上京したい希望であるため大體副總裁の上京期は十日前後と見られてゐるが首藤理事も同行の筈である

市況（三日）

株式
內地强保合　當市小睫り

內地主力株の後場强保合を入れ當市定期の五品は二十錢高、新豆十錢高、延の五品は四十錢高、新豆十錢安、東新二十錢高に寄り三十錢高に引け滿鐵新は二十錢安の弱保合であつた

◇定期●後場（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	—	二五〇
新豆	引	—	—
錢鈔	寄	—	—
錢鈔	引	—	—
五品	寄	二九三	二九七
五品	中	—	二九七
五品	引	—	二九七

◇延取引●

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六九	二七三	二六九	二七三
新豆	二四四	二四四	二四四	二四四
錢鈔	二四一	二四一	二四一	二四一
東新	一七四九	一七五〇	一七四九	一七五〇
鐘新	九六五	九六五	九六五	九六五
滿鐵新	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇

◇糴取引

▲代行二五五

特產
銀の軟弱氣配で　各品堅調

後場の定期は依然銀價の軟弱氣配に各品共一齊に堅調を辿つた

◇定期後場（銀建）

[illegible]

◇現物後場

[illegible]

錢鈔
日米弱保合　當市大市保合

[illegible]

商品
麻袋軟らず　綿糸軟弱

[illegible]

奧地市況

[illegible]

市場電報

神戶特產

[illegible]

東京株式（長期）

[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

共同戰線を張り 第二の國民養成へ

一兒童の校外生活指導に努力

州內教護聯盟生る

昨年末よりの懸案であつた州內小學校教護聯盟と云ふのがこの程成立しました、この聯盟の目的とするところは將來新滿蒙に大いに活躍せねばならぬ希望に滿ちた逞しく且強く生くべき第二の我が優良な國民を育成すべき大切な役目を双肩に背負つて小さい兒童の教育の任に當つてゐる州內二十餘の各小學校が、兒童訓育の重大な事業は獨り學校側のみの努力だけでは

絶對に 完成するものでなく、これは保護者及び社會一般人との協力一致によつて初めて效果を擧げ得るものであつて、この大切な兒童の訓育に關し各校が同一の事項によつて訓練の徹底を期し併せて校外に於て兒童の生活を指導し共同の訓練項目によつて協同的精神をもつて着々と實績を擧げるべきであるといふ大きな抱負のもとに成立したものです、勿論兒童にはそれぞれの個性があり、また學校は學校として或は

教師は 教師として各獨特の目的、計畫をもつてゐるのですがそれらには何等觸れる事なく双方相俟つて教育完成に精進しやうといふのです、また一面において學校教育を徹底させるには學校範圍ではその效果は見られるものではないので教育の大成は校外における兒童の家庭生活、社會生活にありとして教護聯盟では今回左の如く各校の共同訓練項目を決めました

一、各校共同訓練
(1)交通訓練
(2)神社、忠靈塔を中心とする訓練
(3)國旗尊重の訓練

二、校外における兒童の指導看護
(1)各校訓練部の活動を原動力とする教職員の總動員による
(2)州內訓練部各校常置員がこの運動の樞軸に參じ特に學校相互間 聯絡協同の圓滑を計る機關とする

教護聯合は以上の樣にこの點に基礎をおいてゐるますが、これを眞に活かし

立派に 働かし成功させて異れるものはたゞ家庭と社會の人で私共がその協同施設に對するたゞ一つの願ひは關東州內における社會の人がこれに共鳴して下さる事です(重松大連早苗校長談)

童話 谷の鐘

旗野二郎

8

そこへお猿さんは、大きな櫃をはこんできました。

「今日は、私が御馳走をしてあげませう、御馳走は、この櫃にいつぱいはいつてゐるんです」

「なんの御馳走だい」

と栗鼠が、にこにこしてきくと、

「これは、おいしい葡萄酒なんだよ、去年の秋から、こしらへておいた、それはおいしい葡萄酒なんだよ」

とお猿はお話をはじめたのです山葡萄をさつてきて、それを、つぶして、お汁をしぼつて、櫃でこして、谷の清水を加へて……といろいろに話しはじめたのです。すると郭公は

「お猿さん、もういゝよ、それより、はやく、たべさせてちやうだい。のみながら、お話きいた方がいゝよ」

といつたので、ほかのものもみんな「それがいゝ」といふことになりました。

猿は、ちよつと、頭をかいて

「ぢや、ごじまんは、あとまはしにして、とにかく、たべていただかう」

と、櫃のかがみをわつたので、ぷんと、酒の匂がただよひました

みんなは、顔を見あはせてうれしさうに笑ひました。

猿は、みんなの前に、コップをおいて、それに、葡萄酒をなみなみとついでまはりました。

「お猿さん、いたゞきまーすー」

と、臙脂色のコップをみんながさしあげて、乾盃しました。

「これは、おいしい」

「いゝ味だ」

猿は、おいしさうにのむ、谷のものの顔をみて、さもたのしさうについで廻りました。

柳川もどき

材料＝豚(又は牛でもよし)十匁、牛蒡百五十匁、玉子三個、八方汁二合

豚は細かに切つておき、牛蒡はさゝがきとして水にさらしアクを抜き、玉子は攪き混ぜておきます、鍋の底に牛蒡を並べて入れ、其上に豚肉を並べ入れ、八方汁を注ぎ入れて火にかけ、ザット火の通りかける時前に溶いておいた玉子を一面に流しかけて煮、固まつたら之をお皿に盛り分けて供します

八方汁の製法

材料＝水二合、鰹節三匁、味の素少量、醤油五勺

鰹節を薄く削りその他と共に鍋に入れ沸騰させて漉しておき必要に應じて使ひます、これは色々の料理の種醤油として用ひます

彼女らの職業戰線を描く (K)

重寶がられる…… 有望なる婦人速記者

講演者も却々油斷のならない 彼女らの指頭の働き

「あのお姉ちやんあたいの讀めないやうなへんな字ばかり書いてんのよ」いつかの××講演會の時お母さんにつれられた七つ八つの勇敢なお孃ちやんが演壇の下で速記をとつてゐる婦人の後からそつとのぞきこんで來てお母さんに報告しました、あのみみずの這つたやうな或は

▼…**寄生虫** をつられたやうな速記の文字はこの小ちやいお孃ちやんにとつて不可解なだけでなく、およそ字をよむ大多數の人たちにあまり馴染のない外國語の文字なんです、しかしこの得體の知れない唐草模樣の中に講演者の一言一句が時にはそのなまりや方言までが丁度蓄音器のレコードのやうに正直に記錄されるのですから講演者たるものも速記者にはなかなか油斷出來ないわけです、講演だけでなくこのごろ流行の座談會には速記者は無くてはならぬものです、いくら筆の早い人だつて座談會のメムバーの一人一人の會話を洩れなく記錄するといふやうなすばしこい

▼…**藝當は** なかなか出來るもんぢやありません、その他課長や重役の起案文書の口述を速記するとか豫算會議や其他の會議の模樣を速記するとかことによると口うつしに面倒な個人の手紙まで速記するんですから速記者の存在もなかなか重寶になつて來るわけです、ところで大連にもこの重寶な速記を心得てる婦人が相當あるやうです、しかし多くはタイピストの餘技として速記をやつてゐる位で

▼…**純粹に** 婦人速記者として祿を食んでゐるのは滿鐵の福田、芳賀の兩孃だけでせう二人共に五六年の速記者の經驗をもつて居て滿鐵社內のいろんな會議座談會、講演會などには殆ど兩孃の姿を見ないことはない程の活躍をしてゐるますが電氣會社、商工會議所國際運輸あたりから「是非二三時間拜借したい」との申込が時々あるのから見ても各方面でかうした婦人速記者を重寶がつてゐるのがわかります、一體に指先の

▼…**器用な** 婦人の職業として速記術は非常に有望なわけなのですが元來が機械でない人間にはやはりまるで自分に知識のない事は時に思はぬ聞きちがひもあり速記をとつて更に飜譯する時にとんでもない誤文や誤字を書いたりすることがありますから概して常識にうとい婦人には速記の技術よりもこの飜譯が難問なのです

「何しろ夏期大學なんかになると今日は醫學の講演、明日は人類學、その次は文學といふやうにまるで方面がかはるのですから生半かな常識なんかぢやとても書けやしません

▼…**速記者** になつて二三年位はたゞ聞きまちがひのないやうにと一生懸命になつてさてあとで飜譯しやうとして速記をよみ直して見ても一向自分で書いたもの、意味がわからずに困りました、この二三年大分馴れてい、御講義をきくのがとてもたのしみです、手先だけの仕事のやうに見えてもずゐ分頭を使ひますし二時間もつゞけて速記をとつてゐると頭はぼうつとするし肩はいたいしあまり樂な仕事でもありません、よほど體の丈夫なそして知識慾の旺盛な人でないと永つゞきはしないでせう」

兩孃はかう申します

中溝しんいち作(67) 河野ひさし画

一 コチラハ タイチヤン イクラ マツテモ サルガ カヘラナイノデ スコシ シンパイ ニ ナツテキタ

二 イツカ ラマベウニ チカヨルト ドコカラカ カーンカーン トカネノネ ガ ツヅイテ キコヘル

三 ソシテ ラマベウノ ホウヲ ミルト フシギニモ マツシロイ ケムリガ モクモク アガツテキル

四 タイヘンダ カジダ ソレユケト ムチウデ カケダサウトスルト イキナリ アシモトニ オホキナ アナ

滿日各地版

一億圓の會社を作り 五年計畫で全滿を電化
南滿は撫順、北滿は哈市を中心に

【奉天】新國家は新政綱を發表すると共に産業開拓民福増進を主義の第一に標榜してゐるが將來農業國として有望な發展を豫想される滿蒙は農村の改善移民の移植開拓を先づ先決問題とし之れに附隨して産業開發の手段を考究中であるが將來農村開發に就き最も有力な原動力をなす電力は從來六十有餘の小會社分立し統制なく小地區に割居しつゝあつたが新國家は之を統一統制すべき大電力會社の設立を立案し既に大綱の成案を終つた、其の内容に就いては目下極秘に附されてゐるが大體左の如き大綱に立脚し成案を決したものと確聞する

一、全滿電力事業の統一資本金一億圓を以て既存會社を包含する大電力會社を設立す
一、全滿電化事業を五ヶ年の期間を期し實行に着手す
一、撫順發電所を擴張し南滿送電をなす
一、哈市に大發電所を設置す
一、暫定的には既存發電所を利用す
一、農村の電化漸定的に電燈事業を普通化し大農業組織による電力供給をはかる
一、交通機關の電化

而し夫々委員に依り直に其の準備中である

東鐵支那側理事の更迭説傳る
新國家の組織と共に

【ハルビン】新國家の組織と共に東支鐵道理事會においては早くも支那側理事の更迭説が有力に唱へられてゐるが實現の曉には東支の運賃その他の諸政策にも根本的の變化が齎されやうと見られる、現中東鐵路理事長代理李紹庚は兎角親露に傾き過ぎてゐるとの評判は滿洲事變前から高く支那側から非難の的となつてゐたが、最近に至り益々氏の對露軟弱方針が祟つて管理局長の勝手な行動に對して本社側が手も足も出せぬ無力な地位に置かれてゐる、這は東支の組織上の缺陷にもよるが李理事長代理の軟弱な態度が大いに祟つてゐるのださいはれて早くも李理事長代理を罷免して前理事長呂榮寰氏を復活すべしとの説が存力となつた呂榮寰氏はあまりに對露強硬論者で往年露支紛爭まで惹起した人であるが現在の混沌たる状勢の下においては氏を復活して東支がソウエートの勢力圏内にまき込まれるのを防ぐのが賢明であらうと見られてゐる、一時莫德惠氏の就任説も傳へられたが新國家に對して何等關係を有しない氏の就任説は全く根據なき過去のこととなつた

盛大に鐵嶺の建國祝賀會
方法決定し準備に着手

【開原】滿洲國建設に對し滿腔の祝意を有する開原居住民は來る十一日盛大なる祝賀會を催すべく三月一日午後三時各機關有志は地方事務所樓上に集合し其方法を左の通り決定し直に準備に着手した

▲奉告祭 十一日午前九時三十分開原神社に於て
▲大デモ 市中巡行
▲忠魂碑參拜 午前十一時三十分
▲祝賀會 午後零時三十分開原公會堂に於て
▲餘興 手踊、ラヂオ、十一、十二日間午後六時三十分より活動寫眞公開
▲裝飾 神社、忠魂碑、給水タンク上層、公會堂電飾並に裝飾バス、市中裝飾

右に關し小川氏委員長に、佐竹氏總務に、川島氏庶務に、伊藤氏行列に、牛島氏祝宴に、上郡山氏餘興に、千々和氏電飾と各係長に推

‖金州の建國デモ‖

東鐵機關車 露領引入
一悶着免れまい

【ハルビン】皇軍のハルビン入城以來東支の混亂状態に乘じてソウエート側輸部は東支所有の機關車を續々ウスリー線に引入れたまゝ返還しないが二十九日までにボクラニチナヤ經由、露領に引入れた機關車は三十七臺に達してゐる、これ等はすべてデカポート其他の最優秀機關車のみである、ソウエート側のこの行動が何に起因するか謎として見られてゐるが、滿洲事變のドサクサに火事泥的に奪ひ去るのかそれとも何等か軍事的の計畫によるものか兎も角不可解のこととされてゐるが何れ事變一段落つき次第一悶着を免れない

建國祭祝賀會に在哈露人參加す
盛大な音樂會を開く

【ハルビン】去る二十九日在露人各團體代表は近く擧行さるべき建國祭に際し如何なる態度をとるかにつき會議を開催した結果滿場一致祝賀會に參加すべきことを決議しその方法として當日はスラブ人ユダヤ人、タタール其他人種宗教職業或は階級の如何を問はず在哈全ロシア人の名において祝意を表し盛大なる祝賀音樂會を催すこととなり、これが準備委員として七名を選出したが右準備委員は一日わが特務機關を訪問百武中佐に面會して右決議を通告した

地方委員聯合會開原から出席者

【開原】三月五六兩日奉天に於て開催さるる全滿地方委員聯合會には開原地委議長佐竹令信、委員上郡山九效の兩氏出席するに決した

十、十一の兩日に
遼陽でも建國祝賀會
市中各所に電飾を施す

【遼陽】遼陽時局委員會では二日午後一時から滿鐵社員倶樂部樓上に於て委員會を開き滿洲國建國祝賀方法に付協議したが大體左の如く實行する事に決定部署を定めて分擔委員を依囑し當日は盛大に擧行すると

▲主催は遼陽時局委員會とし建國成立當日執政に祝電を發送す▲大體十、十一の兩日各戸國旗を揭げ祝意を表す▲十、十一の兩日市中主なる箇所を電飾し各戸に繪行燈を設備し本部より送附の宣傳ポスターを貼付す▲十十一日の兩夜遼陽座を借切り活動寫眞を無料公開す▲十一日午後一時全市民及各學校生徒一同神社境内に集合し一時十分報告祭執行の後自動車と約百臺の馬車に分乘行列を整へ忠靈塔に參拜師團司令部訪問敬意を表し次で新遼陽縣政府を訪問祝意を表し賀状を呈し北廣場で解散の豫定である、十一日夜公會堂を電飾して軍部側代表約十名新國家側要人約五十名を招待市民二百名以上出席の上一大夜會を催し祝宴を張る祝賀會委員左の如し

▲委員長關屋悌藏▲總務係長渡邊德重委員小林留吉玉木德次郎 許淵彌太郎、石踊清香、吉田庫人、岡從次▲式典係長細矢楯吉委員谷田川新一郎、久間次五郎▲電飾係長中村信委員村井常吉青山員雄、田水虎之助▲市内裝飾係長生田友次郎、委員西田爲次郎、星野幸一、萩岡彌次郎、小林留吉、安達周太郎、村井常吉▲餘興係長高木儀三郎、委員佐々野忠八、吉村毅一、瀧川重幸▲行列係長田中幸英、委員若林兵吉、西村龜千代、山本慶作原澤敏治、古賀大輔、鈴木雪房▲祝賀會係長安達周太郎、委員領事館代表、高橋敬藏、杉木心一、大串盛多、安藤吉三郎▲救護係長飯田博、外看護婦一同▲記錄係長猿渡源藏、委員岩田實渡邊源次郎▲警備係長長山猪重委員警察官、憲兵隊員

滿洲國の交通中心たるグレート蘇家屯
都市計畫の大綱決定す

【奉天】蘇家屯の機關庫移轉に伴ふ大市街の建設計畫はその後工事着々進捗し新國家の實現と共にその將來は益々多事多端となり人口增加と共に奉天と對立する大蘇家屯の實現が期待されてゐるがその大蘇家屯計畫の內容は大體左の通りである

附屬地の現面積は千八百六萬二百四十八平方米、戸數二百九十六戸（日本人百九十六戸、鮮人三戸、支那人九十七戸）人口千三百六十四人（日本人八百十五人、鮮人十四人、支那人五百三十五人）で遼陽機關庫移轉、瓦房店、鐵嶺、橋頭各機關庫分轄移轉は十月末迄に完成、滿鐵社宅昨年卅戸、本年四百九十五戸（日本人三百九十八戸、支那人九十六戸）を新築の豫定、鐵道西側北方大部分は社宅地區南方一部約百戸分は商店街に昭和通り（現驛より一直線に西方に通ずる大通り）の兩側は商店街、病院は錦帶通り八番地（本年中に完成の豫定その他學校、市場、屠場、料理店地區は昭和通り十三番地に指定、火葬場は現在附屬地西北方の機關庫北方買收地に新築の豫定、派出所、郵便局は市の中央（多分天龍通りに新築の筈）瓦斯會社は市街南方にタンクを設置する豫定、町は昭和通りより北へ東西に天龍通り渡月通り、阿蘇通り、南北に西より黑根通り、錦帶通り、芙蓉通り、雲仙通り、十勝通り、鈴鹿通り向天龍通りには兩側に植樹をなす

持て餘まされる
一攫千金者流の入錦

【錦州】宇井錦州領事館警察署長は語る

近來一攫千金を夢み入錦する者が日々增加するのに當局は惱んでゐる吾々は堅實なる地盤のもとに入錦する人に對しては極力援助を與ふる決心であると同時に一攫千金主義の人の入錦は極力防止する云々

猶當領事館警察の調査によると當地一帶は果樹園地帶としての好適地でこの種の果樹栽培は相當有望視せられてゐるとの事である

電氣照明の廣告塔
滿鮮各地に

【安東】安東驛前遊歩地內に電氣照明廣告塔を建設中の合名會社宣傳社（前名稱國産品宣傳滿鮮商會）は愈々外客殺到のシーズン近づき殊にヤング滿洲國視察の爲めに繰込んでゐる觀客等も頗る多いと見られてゐる今春の好機を目前に控へ電氣照明廣告塔の利用方を安東全市に慫慂つて勸誘を開始した勿論內地著名商品の廣告も取入れるが滿洲側の宣傳にも大いに力を注ぎ且つ優秀な市街美を增大する廣告塔を內鮮滿の各都市にも建設して産業方面の滿鮮一體融和並に發展に資すべく意氣込んでゐる

天下好、天義好の合流匪賊團
最後の兇暴を揮ふべく作戰
鐵嶺沿線極力警戒す

一日午後十時頃頭目天下好、天義好の合流の匪賊團は荷馬車に彈藥を積み充實した戰備を整へて亂石山北方一里餘の滿鐵線踏切を横斷西方に移動して古城子部落を襲撃し放火、掠奪を逞しうしたるのち人質二、三名を拉去再び鐵道を横斷東方に移動し同夜態官屯にも西五十騎の金山好部下襲來して要求中の金品提供を迫りしも未だ調はなかつた爲め二日正午を約し大膽にも龍尾山附近を迂廻し宿老屯方面に引揚げたる模樣なるが彼等も刻々と終末の近づきつゝあるを悟り愈々最後の兇暴を揮ふべく作戰してゐる形勢あり鐵嶺始め管内沿線では極力防備を固めてゐる

公主嶺避難鮮農が報恩に除雪作業

【公主嶺】滿洲事變突發直後懷德縣下各地にありし鮮農五百有餘名は公主嶺に避難し來たり軍部及各機關を初め一般在住邦人の厚き同情の下に救濟をうけたることを感謝しつゝ今日に至つたのであるが避難救濟も近く解除前住地に復歸することになつたので報恩の萬分の一つなりと一般在住者のため奉仕的に何か働くことがないかと協議の結果降雪の際道路の積雪を鮮人により除去すべく公主嶺朝鮮人協會長金龍珽氏は地方事務所の諒解を得て去月末より除雪させることにした

兩勇士へ
義金集まる

【公主嶺】既報故相澤伍長、今井上等兵兩勇士の慰靈祭を二月廿七日小學校の講堂に於て盛大に執行されたのであるが當日の參列者は軍隊及在住官民と沿線各地の諸團體等大多數にして弔詞、弔電、花輪、弔旗、供物、威菓子等祭壇を埋め香典は滿鐵會社七百圓、一般より六十圓の計七百六十圓を兩勇士の遺族へこの外「噫北滿の二勇士」と題する小冊子遺族及參列者並に守備隊兵士に配布した

牛莊邦人歸還

【大石橋】昨年十月二日頭目老北風靑山等の合流匪賊團約七八百名の襲撃を受け當地守備隊及營口大石橋警察署員等の救護に依り辛くも虎口を脫出し爾來海城附屬地に避難中の牛莊居住邦人約二十名は其後數回に亘る我軍の積極的討伐乃至王殿忠軍の牛莊駐屯等に依り最近同地の治安漸く平靜に歸したるので此上匪賊の襲撃等を受くる事萬無かるべく而も永く一家を擧げて同地に滯在徒食し居る事は生活上相當の脅威を受くる處ありとて破壞せられたる家屋の修繕を爲し近く家族全部の引取りた爲す豫定なるを二日未明大濱喜平治同芳太郎及和田四郎伊藤哲次の四名何れも單身牛莊に向け出發した

大盛況の軍警慰安會

【熊岳城】湧くが如き前人氣を以て期待された熊岳城驛員一同の開催せる守備隊及警官隊慰安の大演藝會は開演定刻六時前既にすし詰めの盛況にて戰死者英靈に捧ぐなる森田氏母堂の御詠歌を以て當夜演藝會のトップを切りプログラム三十三回の各演技を終始拍手喝采を以て演じ終つたが奇拔なる趣向をこらせる驛長の娘踊り、眞を穿つた熊岳城踊り、滑稽偶意抱腹仕ぐさの妙を得た博多二〇加等は常に人氣の中心となつて軍人諸君も警察官諸君も此の熱烈なる精神的慰安に頗る滿足の色を表し參集せる一般觀衆者も非常なる慰安を與へられ好評盛會裡に午後十二時近く散會した

哈市鮮人民會代表者を派遣
奉天に常置

【ハルビン】ハルビン朝鮮人民會は二十八日評議會を開催し新國家が組織された曉北滿在住の鮮人は最も深い關係があるので代表者を奉天に常置し連絡をさるに決した

匪賊列車を襲ふ

【大石橋】一日午後四時四十五分發第一五列車が午後十時半頃鐵嶺亂石山得勝臺間大范河附近を

鐵嶺の陸軍記念日

【鐵嶺】來る十日の陸軍記念日には當地に於ても時節柄一層盛大なる祝賀會を擧行して民心作興に資すべく協議の結果、當日午前十一時より神社に於て記念祭典を執行十一時半より忠魂碑に參拜、正午より公會堂に於て祝賀宴を催す、祝賀會費は金一圓出席希望者は來る八日までに地方事務所、民會、商工會議所等最寄に申込まれたしと

陸軍記念日の式典と祝宴

【開原】三月十日陸軍記念日には同日午前九時三十分忠魂碑前において崇嚴なる式典を執行し續いて軍隊在郷軍人青年團の模擬戰を擧行し正午公會堂において盛大なる祝賀會を催すこととなつた、因に祝賀會の會費は金一圓二十錢であると

三人組匪賊
范家屯に押入る

【長春】范家屯南大通南十九號李泰田（四）崔晩章（三）劉子開（三）方に一日午後九時三十分頃年齡二十八歳位中背藍色長衣を纏つた一支那人がブローニング拳銃を突き付けて前記三人に金錢の提出を強要し三人が恐ろしさに戰いてゐる間に他の入口から引續いて又二人が侵入して三人を圍み金錢の在所を白狀しない爲崔の右前頭部に打撲傷を負はせ大洋奉天票計十五元程を強奪し悠々として南方支那町の方面に逃走した因に損害を蒙つた三人は十一時頃商務會に屆出でたので直に支那側公安局と我警察とが連絡をとり非常線を張つたが犯行後の時間が餘りに經つてゐるのでその搜査に頗る困難を感じてゐる

鞍山の入試
七、八の兩日

【鞍山】鞍山中學校に本年度入學志望者は百數十名であつて同校では七、八の兩日に亘り入學試驗を實施するが兩日共午前九時より口頭試問と體格檢査を行ふが沿線よりの志望者は第一日七日に全部實施し鞍山よりの志望者は七日に身體檢査を行ひ八日に口頭試問を行ふ筈である

匪賊對鐵梅の討伐を陳情

【鳳凰城】匪賊鄧鐵梅は部下四百名を率ゐる目下尖山窰を根據とし各所に於て盛に掠奪暴行脅迫を逞しくしつゝありて住民の反感其極に達し鳳城縣第八區山里子居住の高鐵守、高岩溪の兩氏は本月一日村民を代表して鳳城縣教育局長何洋林氏に對し鄧鐵梅の討伐隊派遣方を自治委員會に速かに提議せられたき旨要求して來た

沿線往來

▲長岡大使 二日北行西比利亞經由で佛國へ
▲坂西中將 二日長春より來奉
▲花房子爵 同上
▲三宅關東軍參謀長 二日朝安東より歸奉

長春

鐵道事務所の異動

長春鐵道事務所の九里庶務長、吉留事務長兩氏は奉天鐵道事務所に榮轉することゝなつたが兩氏後任としては大連鐵道部から中山恕世氏が庶務長にまた大連鐵道事務所車務長福田又司氏が車務長として着任二日九里、吉留兩氏の案内で各方面を歴訪挨拶するところあつた

村田通譯快癒

過般双城堡の激戰で負傷長春陸軍衛戍病院に收容加療中であつた第三旅團附通譯長春吉野町一丁目村田清一氏は經過頗る良好で一日退院し各所を訪問御禮の挨拶をしたが尚全治までには二ケ月位の通院を要するさ

補充巡査來長

長春警察署では時局前から最近まで退職者その他で十五名の缺員を有し多端な時局を缺員のまゝ通して來たが武波署長が退任した翌日卽ち二日に十五名の補充巡査が到着それぞれ配置された

鐵嶺

小學校自治會で義金募集

鐵嶺小學校生徒自治會では滿洲號獻納運動を聞き兒童達も應分の義金を醵出し基金の一部に盡力せんと協議の結果最高二十錢として三月末までに全校兒童から義金を集める事になつたさ

匪賊要求金を調達に奔走

去月二十七日金山好の一團より縣下大紅石に四千元、小紅石に二千元、開原縣下梅家寨に五千元、東三家子に二千元、金家寨に四千元を提供すべしと脅迫狀が送附されたが平頂堡にも同樣の要求ありしが平頂堡部落民は兵匪の來襲を恐れて各戸より二元宛、土地所有者は一天地につき三元宛を醵出二千五六百元を調へて賊團と妥協すべく目下調達中であるさ

野犬狩り

警察署では來る七日より五日間に亘り附屬地內に於て野犬驅除を執行する由愛犬家は例により犬牌を附す事を忘れぬやう

今日の案内

◇婦人方への講演會　思想問題の研究家瓦房店地方事務所社會主事吉村繁義氏は午後一時より滿鐵クラブに於て在鐵婦人達の爲めに日本民族精神と近代思想と題し有益なる講演をするさ　聽講無料多數の入場を希望するさ

鞍山

鞍山小學校の自治會組織

鞍山小學校では自治會組織を以て治めてゐたが三月一日より自治會の各部任務を定め愈々本格的自治組織を擧げたが各部の組織は左の如し

△學藝部は常に學習に關聯して學習の向上並に文藝的に修養の達成に努め活動を續けること

△奉仕部は作業の計畫及實施、我校全般に亘つて校規、風紀の維持改善及自治會の決議事項、容儀、作法矯正指導に努めること

入退學者の紹介及送迎

△體育部は體育の向上發展に活動し自由運動、種目改善、外遊、遠足等一般の運動に努力するさ

△衛生部は校舍內外の清潔に努め器具の整頓一般衛生に注意

△會計部は醵金及收納、勤儉貯蓄を奬勵すること

小學生の獻金

鞍山小學校の二年生濱崎亨、四年生鎌田武雄、六年生鎌田勝雄、四年生蓮尾雅治、四年生宮下寛治、二年生越智保、四年生清水一夫、四年生吉田圭治、四年生石原卓の九名の少學生は時局に鑑み濱崎氏方の生花を貰ひ市內各方面に亘り賣り歩き淨財金五圓を飛行機滿洲號建設費として二日鞍山警察署に獻金方を願ひ出た

鞍山の獻金　八十五圓に達す

鞍山中學校では全生徒に對し一人三十錢宛の飛行機滿洲號建造費として義金募集中の處三月二日まで取纏めた結果は二百八十六名にて八十五圓八十錢を獻金した

屍室を新築

鞍山滿鐵醫院では從來屍室を地下に置いて居たが醫院裏西南に七十一坪の屍室を新築さる樣目下計畫中であるが近く工事に着手する筈であるさ

遼陽

自治指導部の宣傳

遼陽縣自治指導委員會は奉天指導部から建國に關する宣傳文書の送付があつたので縣內各要所に貼付中である

教科書を改正

遼陽縣教育社會課員の談に依れば奉天省に於ては各縣學校の新學期から教科書の改正をなすべく準備中であるが現在使用中の教科書は約五十萬部に達し居り滿洲に於ては到底印刷不能と認め某所に注文すべく經費の捻出中であるさ

長山署長招宴

遼陽警察署長長山警視は三日正午から市內各區長、在鄉軍人分會役員等にして事變以來市內警備上に直間接に盡力せられた向及び新聞關係者と署員の大部分を三日正午から同署構內演武場に招き吉敷綠の榊谷組菊池奉天主任から贈られた大猪の料理で從來の勞を犒ふ處があつた

歩兵〇隊北行

遼陽駐劄歩兵第〇〇隊の一部隊は坂井大尉の引率で二日午後二時三十一分發急行でハルビン方面に出動したが驛頭には官民多數の見送りがあつた

安東

黑溝村に匪賊　交戰の結果擊退さる

安東地方警察公安隊八十名は二十七日午前九時頃安東縣第二區管內黑溝村に於て約百名より成る匪賊頭目祭塔章の一味と遭遇し同日夕刻に至る迄數回に亘り交戰の結果該匪賊は鳳城縣管內に遁走したが公安隊は被害なく賊二名射殺、四名逮捕の上、廿九日午後二時安東警務局に押送してきた尚ウイチスター十三連發、騎銃一挺、彈藥二發筒込長銃一挺、手榴彈十六箇を鹵獲した

新義州中學卒業式

新義州公立中學校第二回卒業式は一日午後一時より同校講堂に於て擧行されたが官民有志及び父兄等百餘名の列席者あり大井校長の手より證狀の授與、懇篤且つ切實なる式辭あり次で石川知事の告辭、高橋府尹等の祝辭、在校生總代長野利信君の送辭最後に卒業生總代金炳華君の答辭たり一同校歌を合唱して式を閉ちた尚卒業生は十三名である

大石橋

父兄の學校當局慰安宴

大石橋小學校において本年中學女學校を受驗合格は鞍山中學に六名、旅順中學に八名、旅順女學校に八名、大連神明女學校に二名にて例年に比しその成績頗る優秀なので學校側當局の努力に報ゆるため四日倶樂部に茶話會を開催すべく當地笠野龜太郎氏發起となり各父兄に謀り奔走中である

鄕軍幹部會

本日午後一時より鄕軍會長山下義明氏は各幹部を集め來る四月二十日東京に於て軍人に賜りたる勅諭發布五十周年開催されるにつき國旗掲揚式を擧行すべく協議を爲したるが大國旗作製される筈

金州

昨年度果樹栽培成績

金州管內に於ける昨年度果樹栽培成績は左の通りであるが栽培面積は百三十四町歩に達してゐる、尚今春新たに栽培する面積は十四町歩にして苗木は各種合して五千本に上つてゐる

種別	收穫高(貫)	價格(圓)
苹果	二九、一四四	五九、一四一
梨	二九、〇〇二	六、三三〇
桃	二九、八二五	七、二〇二
櫻桃	一〇、五三三	一〇、六三〇
葡萄	一一、一四八	七三三

本年桑苗栽植

金州管內に於て本年植付する桑苗は一萬八千餘本にして一町八段歩の面積であるが主に大蓮家屯會小蓮泡屯滿洲農事協會移民用地に植付さることになつてゐる、尚全金州の桑植付本數は四十一萬本面積四十一町歩に達してゐる

旅順

リンク閉場

本年のスケート界は例年に無い暖氣つゞきの爲め甚だ期間が短かつたが遂に關東廳體育研究所では二日限り舊市街富士町リンク、新市街大正公園スケート場は共に閉鎖する事となつた

清水新署長　九日來任

新任旅順警察署長清水助太郎警視は七日門司發九日着任する旨入電があつた

御めてた

▲明治町二三　有友茂生氏三女文子孃二十四日出生
▲東鄉町一ノ一四　船津喜平氏五男宣俊君二十二日同上

市中の噂

關東廳異動中、有田保安課長の休職は全く突然の事で本人は勿論知己一同も全く意外の感▲瀧四平街署長は二日の朝既に在旅各方面へ在任中の謝狀を寄せその早いのに一寸意外の感を起させた、その挨拶狀の中に曰く「今回行政整理の恩命に接し…」とある皮肉の樣にも思へるし達觀した樣な感じもする▲人事異動の皮切りに廳內拔擢で人氣百パーセントであつた庭今度は同鄕長野縣人オンパレードとなつたので世間「矢張ネ……」御蔭で廳內新進の若手達もコレデ拔擢が崩れて仕舞つた▲更新の意氣も必要だし來の事務官、警視が大に敏腕の事を期待するか廳內に於ける若手達は滿蒙事情の認識に對しては更に一歩進んだ頭の持主である▲隨つて現下の重大性に鑑みドシドシ適材適所に引上げ思ふ存分仕事をさした方が賢明なヤリカタと思はれるが御上のする事は中々思つた樣に行かぬものと見へる、イヤ出來ないのだらう▲イヤ出來なかつたのでそうしたのだ、事情を知らない者は餘り同縣人が一時に現はれたので妙な考へを起してゐるものが多い▲拔擢して當がハヅレたらコレもドシドシ首のスゲ替でもすればエヽヂヤロウーニナア——

第二の反抗 (166)

三宅やす子
阿部金剛畫

青い灯(四)

「まあ待ち給へ」
寮一は、あはてゝ亮をとめた。
「何も今夜いそいで、見にゆかなくても、其女は逃げやしまい」
「さうだけれど、早い方がいゝぢやないか」
「僕今夜は交際へないよ」
「何故？さつき今夜は明いてるつて、云つたくせに」
「酒がのめないよ」
「酒なんかどうでもいゝよ」
「どこかでゆつくり飯を喰つて、時間があつたら映畫でも見やう」
寮一は亮の氣持を轉じさせやうとつとめる。亮の云つて居るのはお靜の事に違ひない。お靜を見にゆく事に差支はないけれど、其店に、喜美が居ることを知つて居る彼は、亮に引つぱられてでも、喜美と顔を合せたくないのだ。
「ねえ。又此次にしやうよ」
「あいそのない男だなあ——それぢや飯をつきあふよ。時間が早いから歸りに行かう」
寮一は無言で亮と肩を並べた。
「佐枝子の口吻で察しるさ、其女つてのは、素的な美人らしいんだ君、聞かなかつたかい——あ、わかつた」
亮は思ひ當つたといふやうに
「君、先手を打つたな。僕を連れてゆかないやうにするんだね」
「莫迦な」
寮一はあはてゝ打消した。
「僕は、そんな人知らないよ」
「噂もきかなかつた？」
「あゝ」
「ほんとかい」
「疑り深い奴だな」
寮一は笑つて
「僕に知らせてくれても、君のやうに熱心にならないことを、ちやんと佐枝子さんが見拔いて、僕には、知らせないんだらう」
「どうだか」
亮はステッキを振り乍ら、ニヤリと笑つた。
「ほんとに君のいふ通りなら——お靜さんに何の交渉もないつていふなら、默つて僕について來給へ。それが不服なら、僕は斷然君が、僕に嘘をついてると認める」
「ひどい事をいふ——そんなんぢやないよ。だが今日は一寸都合が惡いな」
「ところが僕は、今日が都合がいゝんだ。珍しく懷が溫かいんだ」
「奢つて貰ふ」には絶好の機會だな」
「あゝ、こんな事は珍しいから、ついて來給へ。豪遊をして見せるぞ」
「新宿裏の豪遊なんざ、大して有難くないさ」
「東京風の口を利くなよ。仙臺でノートと首引してゐた僕にや、勿體ない豪遊だ」
「いづれ、ゆつくりお伴をして、凄いところを見せつけられてやるよ」
「いやに冷淡だな——今夜は蠣鬼の約束でもあるのかい」
「そんな相手がないからね。うつかり美人を見せられて、君と決鬪でもするやうになると大變だからさ」
「そんなに逃を張ると、意地でも連れてゆくぞ」
亮はおでんやで飲んだビールがまはつたと見えて、なかなか寮一を離さうとしない。
寮一は、どうして逃げ出さうかとしきりに思案をめぐらせて居るとも知らず。
「まだ早いや」
腕時計を見て、亮は、食事の場所を物色して居る。

ビクターレコード

朝日新聞社 大江素天作詩 堀内敬三作曲

滿洲行進曲

独唱 徳山璉
唄 藤本二三吉

陸軍軍楽隊作曲

建國行進曲

演奏 戸山学校軍楽隊
指揮 辻順治

曲名	演奏
守れよ滿洲	平井英子
起てよ國民	德山璉
滿洲のラバさん	德山璉
滿洲娘	渡邊光子
トコ張さん	二三吉
塹壕の夢	德山璉 四家文子
獨立守備隊の歌	戸山學校軍樂隊
滿洲前衛の唄	二村定一
皇軍行進曲	戸山學校軍樂隊
四季の滿洲	二三吉

滿洲大賣捌元 株式會社 山葉洋行

特約販賣店

大連 榮商會本店
同 榮商會連鎖街支店
同 榮商會沙河口支店
同 ツバメ商會
同 藤飯洋行
同 三井蓄音器店
同 近江洋行總本店
同 小川重寶堂
同 河島ミシン商會
同 重田正正堂
同 森洋行支店
同 ナニッ樂器店
同 木下商會
同 三越大連支店
同 中央樂器店
同 原田洋行
同 大興公司
同 小供屋
同 宮井商店
同 山葉洋行賣店
同 中井商會
旅順 日米蓄音器商會
同 高治洋行
同 大洋商會
同 三光商會
同 櫻井時計店
金州 佐野商會
貔子窩 阪本商會
大石橋 かぎや商會
同 東商會
營口 營口近江洋行
同 大乘堂
鞍山 金光堂支店
同 濱田樂器店
遼陽 天土時計店
同 金光堂本店
海城 辻野商會
奉天 豐泰號
同 中道樂器店
同 ミクニヤ樂器店
同 近江洋行支店
同 森洋行
同 榮商會支店
同 山葉洋行出張所
撫順 能文堂
同 山田洋行
同 高久商會
同 ツクダ商會
同 石原洋行
本溪湖 弘文堂
安東 榮商會支店
同 キユーピー商會
鐵嶺 上枝洋行
四平街 中川商店
同 昭平洋行
同 東澤洋行
公主嶺 小久保洋行
長春 金泰洋行
同 平本洋行
同 赤木洋行
同 小關樂器店
吉林 增島洋行
哈爾濱 前田時計店

無期囚鮮人短刀を揮ひ 邦人囚人を斬り殺す

狂暴、排日的思想に富んだ加害者 旅順刑務所の兇行

打ち續く暖かさに身も心も延び延びさする三日午前八時四十分浮世の風よりへだてる高塀に圍まれた旅順刑務所内において囚人が囚人を短刀で殺害した珍らしい事件が突發した、被害者は窃盗で入獄中の前科六犯八木長四郎(三〇)、加害者は强盗殺人罪で無期囚として入獄中の鮮人黄德煥(三〇)といひ、數日來常に兩人は口論を續け屢々看守より注意を受けてゐたものであるが、たまたま黄が杞柳工であつたため常に短刀を所持してをり、たまたま口論中逆上して終に八木の背部より四回にわたつて斬りつけ死に致らしめたものであるが、右事件に關し山地看守長は語る

加害者 黄は强盗殺人罪で收監され、無期囚である程で、元來非常に狂暴性が強く、又多分に排日的思想を有し常に看守の注意を受けてゐた、去る一日朝食の際黄が同じ鮮人四五百九十三號の食卓をまたいだので見兼ねた八木がその不注意をとがめたところ、狂暴な黄は却つて八木に食つて掛り暴言をさへはいたがその場は看守の注意で一時おさまつた、その後も二三回口論を繰り返してゐたが、三日に至り黄は杞柳工であるため手工用の短刀が斬れぬからと看守に申出で交換場で新しい

短刀と 交換し丁度自席に歸へらうとした時近くに封筒張りをしてゐた被害者八木と視線が合ひ、また口論をなし黄は排日的言動を以て、八木に挑みかゝつたところ反對に八木のために兩足を持つて引き倒された、そして爭つてゐるうち黄はに手に握つてゐた短刀で八木の背部を四個所も突き刺しその一つが致命傷となつたものである、爭つてからアッといふひまもない程

瞬間的 の間に突發したことゝて看守も手を出すひまがなかつた

因に八木は二年の刑期で來る七月に出獄の豫定であつたものである右の報に接し大連檢察局より同三時半池内檢察官が書記一名を連れて來旅取調の上八木の死體は直に醫務室で解剖に附した

屋上日章旗を掲げ 皇軍を待つ内鮮人

天野〇團の東支鐵東部線出動に 一面坡邦人の狂喜

【一面坡二日發】天野〇團の飛行機援護の下に出動するとの報により一面坡一帶の八千の反吉林軍は極度の動搖を來し加速度的に分解作用を起し鐵道沿線より後退し始め丁超、李杜、邢占清等の反吉林軍の巨頭は內訌を起し捨鉢になつて三姓、同賓方面に少數の部隊を率ゐつゝ自暴自棄となり各地を掠奪婦女に暴行を加へつゝ荒れ狂つてゐるが早晩反吉林軍は自滅の外ないと見られてゐる、皇軍は散在する土匪を片ツ端から撃滅破竹の勢ひを以て目的地〇〇〇には遲くも五日までの入城は確定と見られ一方兵匪の虎口より逃げるに逃げられず悲壯な決心の下に殘留した東部線一帶の内鮮人八萬は屋上高く日章旗を翻し救ひの神皇軍の來着を今や遲しと狂喜の態で待ち焦れてゐる

に關して反吉林軍中には聯絡が亂れたもの、如く、李杜は三站に移

三回に分れ わが軍今曉出動

【ハルビン特電二日發】東支東部線に出動に決した天野少將の率ゐる混成〇團は準備全く整ひ、東支側の車輛も澁滯なく提供されることゝなつた、出動部隊は三日午前四時出發の裝甲列車を先頭に五時六時の三回にハルビンを出發する途中我軍の行動を妨害する者に對しては容赦なく擊破しつゝ前進、〇〇に達しそれより徒歩にて〇〇〇に向ひ、同胞の保護に任ずると一面坡方面における丁超の部下は鐵道沿線から北へ十乃至十五キロ撤退し吉林軍を入れ丁超は目下珠河にあるが、準備出來次第來哈すると稱してゐる、丁超の歸順問題

占海、馬占海等は方正、同賓方面に主力を置き、各々軍隊の行動をとつてゐる、皇軍の出動に對して是等聯絡なき部隊が如何なる態度に出るかは判らないが、既に大勢は決してゐるから丁超の歸順實現せば他も續々これに倣ふであらうと信ぜられる

本庄軍司令官に 聖旨、令旨を傳達

阿南侍從武官着奉

侍從武官阿南大佐は聖旨、令旨を奉體し二日朝安奉線急行にて來奉午前九時より高女講堂に於て本庄軍司令官に對して傳達式が行はれ、侍從武官は守備隊、憲兵隊本部を訪問續いて衞戍病院に傷病兵を見舞ひヤマト、ホテルに投宿した

滿洲戰場スケッチ 天覽に供し奉る

武藤大尉の光榮

日本畫の軍人さんで知られてゐる陸軍省新聞班の武藤夜舟大尉が滿洲の實戰に參加の傍ら書いた戰場スケッチは來る三月十日戸山學校で開かれる陸軍記念日祝賀會にあたり天覽に供し奉ることゝなつた。この光榮に浴する戰場スケッチは千數百點の中から特に意義深き三十點を選定したものであると、寫眞は光榮の武藤大尉と戰場畫【陸軍省新聞班にて】

沿線の居留民達が 皇軍出動に大喜び

〇團司令部堂々一面坡に乘込む

三日一面坡にて 神藏特派員發

東支東部線方面の同胞保護のため突如出動命令を受けた天野〇團は三日未明三個列車に分乘し

裝甲列車 を先發とし勇躍ハルビンを出發した、熱誠を罩めた在留民の萬歲の聲は耳を聾するばかり、車內は武裝した兵士が文字通りに寿司詰めで身動きもできない、一時反吉林軍の蟠居した阿城驛より夜は白々と明ける、列車の

地方民が プラットホームは東へ東へと平坦なる原野を走る帽兒山驛あたりからは東部線獨特の山また山、列車は左右に搖れながらフール、スピードで一路一面坡へと進む、沿道には吉林軍も反吉林軍も姿を見せず、全くの無人の境を行くがごとした、各驛には皇軍出動を早くも聞き傳へ、遠近

に詰めかけ、さかんな歡迎ぶりで特別區警察處長がその整理に忙殺されてゐる有様である、昨日までは吉林軍と反吉林軍の戰鬪に脅えて一歩も外出しなかつた地方人が皇軍出動に歡喜して續々集まつていぢらしい、人いきれのするあたたかい車內で一特務曹長を中心に滿洲事變以來の懐舊談がはずむ、もうハルビンから飛行機が來るだらうといふので司令部の屋上には

日章旗が 布かれた、烏吉密河で珠河縣知事が通譯を連れて天野〇團長に面會歡迎の辭を述べた、一時三十分いよいよ司令部は一面坡に到着した、驛頭には住民が蟻山のやうに集まり皇軍の出動に感激してゐる、劉旅長は幕僚を隨へ驛頭に天野〇團を出迎へプラットホームにて天野〇團長と會見歡迎の辭を述べた、天野〇團長は始終ニコニコ顔で「この邊一帶は大丈夫か、しつかり頼む」と激勵し、劉旅長は海林までは大丈夫です、あなた方がこちらに來られたので住民は非常に安心し感謝してゐますと答へ固き握手を交した、將士意氣軒昂明朝七時五十五分さらに海林へ向け出發する豫定である

武勳を語る 調書到着

近く夫々叙勳

【東京二日發】滿洲事變發生以來六ケ月、古賀聯隊長を始め幾多軍史を飾る勇士の功績に對しては滿洲事變も一段落したので、戰場に不滅の武勳を殘した勇士の功績を語る調書も近日關東軍司令部から陸軍省に到着し夫々叙勳の手續きがとられる事となつた

黑龍江省内統一

馬占山近く宣言を發し 全省一致して新國家に參加

【チチハル二日發】馬占山は長官就任以來省內各地にある反馬系軍隊に對し信書を以て大勢順應新國家服從を勸告し極力懷柔に努めてゐたが大勢の歸趨漸く明かとなり彼等も漸次馬占山に合流する者多くなりつゝある卽ち安達を中心にハルビン、チチハル間に介在し部下二千を有する李海青と、屯墾軍の關旅長も新國家に服從馬占山の部

度に服する旨を承知し海拉爾にある馬占山の外蒙蘇炳文も使者を派し交渉中にて近く蘇自身も當地に來る筈であり三道鐵にあり萬福

賊の衞隊旅長徐寶珍も遂に降し只黑河にある萬國賓のみ反馬氣勢を擧てゐるのみで大體全省統一の實を擧る傾向明かとなつたので馬占山は一、二日中滿洲國家建設に關する全省官民に告ぐるの宣言を發し全省一致して滿洲國建設に參加する事となつた

『滿洲國』の兩首腦 突如、長春にて會見

臧奉天省長と熙吉林省長官 建國式を前に注目

奉天省長臧式毅氏は參事金梁、秘書李毅外從者二名と共に三日午前七時着列車で來長ヤマトホテルに入り小憩後金市長の案內で城內市政府公署に赴き建國式々場の檢分を行ひ同十一時ホテルに歸つたが、金市長は午後零時五分着列車で來長の吉林省長官熙洽氏を出迎へのため吉長線長春驛に至り同驛より熙長官と同車同十二時十三分(八分遲延)着、驛頭には出迎への齊王、吉林省教育廳長榮孟枚、長春縣長その他在長滿洲國要人多數に挨拶をなしつゝヤマトホテルに向つた、兩氏が本日突如長春で會見したことは建國式を前にしてゐる際とて頗る注意を惹いてゐる因に長春首都問題から要人の出入頗る繁劇を極めてゐるので便衣隊潜入說もあり驛その他の警戒は滿洲國で嚴重警戒された【長春電話】

滿洲體育團體 收入金を献金

滿洲體育團體聯盟では二日午後四時三十分より敷島町基督教青年會館に於て各委員集合の上委員總會を開催し滿鐵擧行の大連俱樂部對大連滿鐵ラグビー戰並に京城高商對大連道場柔劍道試合及び卓球大會の三大會の收入使途に付協議の結果金三百圓を第一回獻金として關東軍に金百圓を奧地派遣の關東廳警察官に金百圓を奧地派遣の滿鐵社員の慰問金となすことに決議し關東軍の分は聯盟員たる奉天體育協會から關東軍司令部へ警察官への分は聯盟員たる旅順體育協會から關東廳警務局へ滿鐵社員の分は聯盟本部から滿鐵本社へそれ〴〵持參の上贈ることゝなつた尙各大會收入內譯左の如し

收入之部	
聯盟基金として聯盟員より徵收せるもの	一八〇、〇〇
大俱對滿鐵ラグビー	四三七、七五
武道大會	二三四、五〇
卓球大會	八二、二〇
計	八三四、四五
支出之部	
各大會開催費用	七三、一〇
軍部獻金	三〇〇、〇〇
警官慰問金	一〇〇、〇〇
滿鐵社員慰問金	一〇〇、〇〇
計	五七三、一〇
差引殘高	二六一、三五

なほ今後機會ある毎に各競技會を開催の上收入を擧げて第二回獻金並に慰問金をなすことゝなつた

建國式の前日に

長春で最後的會議開催

新國家滿洲國の執政就任式は三日長春において臧式毅と熙洽の兩氏が會見の結果、いよいよ九日午後一時に擧行することに決定し、各要人は八日までにそれぞれ長春に會合し最後的會議を開き未決定の人選その他の重要事項を決定、建國式當日新國家の諸法令と共に發表する筈である【奉天電話】

趙市長長春へ

奉天市長趙欣伯氏は三日十五時卅六分發列車で長春に赴いた、趙氏今回の赴長は不日擧行すべき執政擁著推戴式並に建國祭の準備のためと觀られてゐる【奉天電話】

リンディ二世誘拐さる

夫人が約一時間の留守中に

【ホープウエル(ニユウジヤシー州)一日發】本日リンドバーク大佐の令息が突然何者かに誘拐されて大佐夫妻は勿論全アメリカに一大センセーションを捲き起した誘拐されたリンディ二世は滿二歳に足らぬ子供だが丁度夫人が二世を小兒用寢臺に寢かして約二時間許り留守にし歸つて見ると何時の間にかベットは空になつてゐた爲め夫人は氣も轉倒せん許りに大佐を呼んで警察に屆出たが警官出張し取調べた處に依ると寢室の窓は明け放たれてゐた犯人は其處から誘拐逃走したものらしく蹤跡は全く不明である

勅語の謹寫を各校に頒つ

昭和六年十月卅日東京高等師範學校六十年記念式並に東京文理科大學、東京高等師範學校へ行幸の際畏くも文部大臣を御前に召され賜りたる天皇陛下の勅語を謹寫し之を全國の各學校へ頒布せらるゝ事となつたので此旨堀切拓務次官より通牒あつたので關東廳では目下勅語を謹寫してこれに文部大臣訓令を附し管下各學校に對し送附手續きをとつてゐる

共産黨員の刑事殺し

記事掲載解禁

【和歌山一日發】和歌山縣警察部根來刑事殺しの共産黨員文學士田島善行に關する殺人並に治安維持法違反事件は和歌山地方裁判所の豫審終結し二日を以て記事解禁された

一黨員の自白に依り縣に檢擧され釋放中の原籍和歌山縣西牟婁郡河仕村文學士田島善行(二八)が中心となり潜行運動中なるを探知し昭和六年十一月六日午前五時牛益原特高課長の率ゐる一隊が止宿中の關戸町の下宿小西方を襲ふたが田島は逸早く逃走を企て追跡の根來刑事の右胸部を匕刀で突刺し死に至らしめたものである、田島は京都帝大を出て和歌山勞働組合の幹事として懲役二年(執行猶豫)あり根來氏は享年三十六歲で家族は兩親と妻女及び二女がある

不正トラック事件

軍法會議豫審に

市內越後町二四番地保祥公司保田元三郎に絡る軍用トラック不正事件は大連憲兵分隊で取調中のところこのほど旅順の軍法會議豫審に附された

小川氏表彰さる

滿電電鐵課職員小川久門氏は昭和六年三月一日車輛係長に就任以來電車電動機改造の研究に全力を傾注するところあつたが遂にその努力酬いられて電車運轉機能を良好ならしめ會社の經費節減に資する所多大なるものがあつたので今回入江專務は金一封を添え表彰狀を授興した因に小川氏は曩に除雪車を作成した人である

若き『滿洲國』へ 押寄せる女軍

一向に見つからぬ「金の實る樹」 到るところ女給洪水

賑かに、高らかに、產聲をあげた「滿洲國」を彩る花の幾輪、日本內地から「新興滿洲へ!」とひたすらに、ひたむきに、ヤング・マンチユリア目差して押寄せる若い乙女?の群は、皇軍錦州占據の直後から今に引續いて每日每列車、定まつたやうに四、五人は安東驛を通過して北上する。

×……×

何んと驚いた事には、その何れもが、滿洲に「金の實る樹」が植えならべられてゐると信じてゐるのだ、認識不足は國際聯盟ばかりではない、日本人自體が……いな安東にゐてさへ斯うした認識不足振りを發揮して「奧地で金儲け」組の連中が、早くも夢の果敢なさを知つて安東へ逆戾りしてゐる

×……×

彼女等は、主としてカフエーの女給さんである、內には堂々と「一身」を投出して、稼ぎ出さうといふ種類のものもある、が奉天にしろ、長春にしろ、或は錦州方面にしろハルビン、チチハル方面にしろ、カフエーは彼女達を收容するには餘りにも數が少い、邦人發展の先驅をなす彼女達は、

越し、人種を度外視して「一身」を投出すのでなくては、その日の糧にさへ困ることを、滿洲に着いて始めて知るのだつた、今や滿洲沿線の各地では女給の洪水を現出してゐる、華かなるべき女給生活の夢は破れて、旅費使ひ捌の現實のみが、取殘される

×……×

取殘されたものに、今一つ大切なわが身がある……折角滿洲まで來て……空手で歸る譯にも行かぬ彼女達の落ち行く先は、支那家屋の薄暗い灯影のアンペラ敷の一室でしかない、慈善病院には、斯うした女達が可なり多いとか、中には「一身」を投げ出して恐さに懼けたふるつて逆戾るものもある、安東には、さうした幾人かが「女給ばかりでも仕方がないわネ」と今更感心してゐる

×……×

兎に角、發展の途上にあるヤングマンチユリアは、彼女達を次第々々に要求するではあらうが、今俄にその多數を必要とはしてゐないのである、消化し切れないのである、空腹に飯でも、食べ過ぎれば腹を損じ、或程度以上は攝取し得ない、況んや……である

×……×

新進氣鋭の「滿洲國」の此處彼處に咲出でた華かなるべき「女給」達も、斯うして、あへない見すぼらしい隣の花となつて萎んで仕舞ふであらう、ヤング・マンチユリアは、彼女達を不必要だとは言はないが、まだまだ元氣潑剌たる靑年と、より多くの資本とを待望してゐるのだ(安東特信)

安樂椅子

川合、白川兩氏の贈收賄事件が控訴審に於て無罪の判決が下され、法曹界は勿論、官界へも可成り強いショックを與へた——判決當日の二日午後一時半ごろ今度金州民政署長から朝鮮警官練習所教官に轉任する増田道義氏が轉任挨拶のため大連地方法院々長室へ森本院長を訪問した、そこへ記者が無罪の報を齎せば被告川合氏とは同じ關東廳で机を並べ「君、俺」の仲だつた増田氏感慨深さうに曰く

……◇……

事件の起つた當時のことですよ川合君と二人で話したことですが、僕はこの通りの樂天家で假へ罪人となしても食つてゆく傳法的な野人性を多分に持つてゐるが、何といつても川合君はアノ通りの温厚一方で、どちらかといへば內氣な男だから俺と君と今の境遇が代つてなればよいナアと茶化して話したことがある、今日川合君が無罪となれば結局僕と代つてなつた方がよかつた、プラチナの時計一個を賭けた譯だから……たゞしこれは冗談ですから本氣にせずに置いて下さい。

……◇……

とあはてゝ取消したが、それでも友人の無罪を喜ぶ色が面上にあふれてゐた、ところで直ぐ橫の廻轉椅子に在る森本院長にして見れば、自分が一審で有罪と判決を下した事件が「有罪と認定するは認識不足」なンて少々痛烈な判決理由で叩き壞されたのには秋月に叢雲がかゝつた位の心境にあるらしく「何も感想とてありませんよ」と増田氏と顔を見合せ淋しく笑つた

曙の鐘 (215)

倉田潮 作
河野想多 畫

陥穽 (六)

平津は穴倉の地底から急に水がふき上げて來るのを知つた時、顔をしかめて舌鼓を打つた。

氣を失つてゐた山姥の面が正氣にかへつてよもぎを殺したと同じ方法で自分をも水責めにしようと思ひついたのだ。かうなつては平津はうまく曲者の計略にのせられたも同然である。平地でも可成り手ごはい曲者なのに、穴倉の上と下に距たつては、平津の位置は非常に危險である。

水は凄い勢ひで穴倉に滿ちて來た。が、平津はよもぎをかゝへたまゝ、なほ闇の穴倉に突つ立つてゐた。その足から腰に水ははひ上つて、つひには腰に着かうとする。平津はその時初めて對策を考へついて、よもぎを背に負ひ、穴に這入つて來た時と同樣に手足の先で穴倉の壁をさゝへ、水に浮び水に押し上げられながら次第に穴の上に浮上つて行つた。丁度一本の欅を水に浮べたやうな形である。が、その欅が鐵の欅よりなほ重いのだ。下から湧き上つて來る水の勢ひはあつても、重いよもぎの體を背に負ふてゐる。鐵の欅が水に浮んで穴の上に這ひのぼつて行くには、超人的な力を要する。でも持つて生れた剛氣さねばり強さでとにかく穴の上までのぼつて行つたが、やう／＼のぼりきつたと思つた瞬間、背に負ふたよもぎの體が穴倉の蓋につかへてしまつた。穴倉には蓋はないと平津は思つたが、それが相違なのだ。這入つて來る時蓋が開いてゐたが、それを山姥がしめてしまつたのだ。平津は歯がみをした。もうかうなつては絶體絶命である。

水はすでに、穴の中へ欅のやうに一文字に横はつた平津の腹を浸してゐた。身體の弓のやうにしなつてゐるので、首と足にはまだ水がつかないが、それも一分とかからぬ中についてしまふのは解り切つてゐる。間もなく平津は先程のよもぎと同じ運命に陥らねばならないのだ。

しかし、そのせつぱつまつた瞬間に立ち到つて、平津はかへつて落ちつきを得た。剛膽な彼はこれまで幾度かかう云ふ死生のちまたを往來したことがあるが、その時彼は何日も運を天にまかせようと決心をつけるのであつた。そしてあはてず騒がず急局に對する對策を考へるのである。この落ちつきがあつたればこそ、今迄彼は生きながらへてゐたと云つても差しつかへはない。

平津はおちついて手足の先に全身の力をこめ、湧き上る水の勢ひにのつて、下から蓋を押しあげた。厚い石の蓋だつた。それが平津の怪力にガタ／＼と音を立て今にも外れてしまひさうに搖るいだ。

しかし、○姥の面も默つてそれを見てはゐなかつた山姥がかゝつて彼は上からしつかりと蓋にしがみついたやうだつた。平津は一時その重味でジリ／＼と二三寸下にのめつた。しかも、最初から水の分量がきめてあつたものと見えて、穴が一杯になると急に水の出るのがとまつてしまつた。腰の下から押しあげてゐた水がとまり、しかも頭の上から力まかせに押しつけられて平津は危ふく下にのめり落ちさうになつた。對等の一人と一人の押しあいなら誰にも負けない自信があつたが、よもぎを負ふてゐる上に足場が大變の相違である女の體を負ふて綱渡りをしながら平地に立つ敵に力限り棒でつかれてゐるやうなものである。が、死地に立つても平津は少しも騒がなかつた。きたへにきたへた體をたよりに、彼は下から全力を用ひて曲者の乘つてゐる蓋を押し上げやうとした。その大膽、その無謀――しかし、それより外に平津の生くべき道はないのだつた。それより外によもぎを救ひ出す道はないのだつた。曲者はそれと知ると、驚きの低い叫び聲をあげたが、蓋の上で一度身を跳らせてから、

「ツーーン」

とこん身の力をこめて蓋を押しかへして來る。平津はまた二三寸ジリ／＼と下に押し下げられた。

けふの放送 大連 JQAK 三・四日

▲午前：時ラヂオ體操
▲午後六時十分ニュース
▲英語講座 テキスト第三十一課 大連語學校講師グロースマン
▲俚謠 (以下內地中繼七時) (一)江差追分、唄梅澤竹翠、尺八脇井江松、(二)會津大津繪、唄石崎神風、尺八渡部嘉松、三、線石崎春萃、(三)相馬二へんがへし、唄石崎神風、尺八渡部嘉松 (四)博多節(五)秋田松坂節、唄長澤、尺八野中桂雲 三絃佐藤東山
▲運動競技 大日本拳闘クラブ主催、拳闘試合狀況 (日比谷公會堂より中繼)
▲講演 (奉天より)未定 (以下大連放送局より)
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇 「四郎探母」連東倶樂部々員

第四十回 滿日勝繼碁戰 (勝四回目)

(湯淺氏三回) 先 湯淺唯二氏 / 秋元豐二郎氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

●一八一 チ六 ○一八二 ル六 ●一八三 チ十三 ○一八四 ル十
●一八五 チ八 ○一八六 チ九 ●一八七 ル七 ○一八八 ワ七
●一八九 カ六 ○一九〇 ワ八 ●一九一 ワ二 ○一九二 チ二
●一九三 カ三 ○一九四 チ四 ●一九五 ニ一 ○一九六 ト二
●一九七 ル十三 ○一九八 レ十六 ●一九九 ソ十七 ○二〇〇 レ十五

二百手迄 湯淺氏中押勝

【10】

潰走する敵を追ふて けさ嘉定、南翔へ進撃
破竹の勢ひの我各部隊

【上海二日發】二日午後八時軍司令部發表、本日午後における我軍の追撃はいよく猛烈を極め潰走中の支那軍を追ひ今夕大場鎭の西方一里の陸家屯、眞茹驛の線に達せり、敗退せる支那軍の主力は南翔方面に潰走したもの丶如く、午後四時頃大場鎭附近には少くとも一萬を下らざる支那兵が大混亂しつゝ西北と南方に向つて逃亡、我空陸兩方面攻撃は敵に莫大の損害を與ふ

【上海三日發】第○○團主力は今曉來眞茹から鐵道線路に沿ひ南翔へ向け目下續々急速度の追撃を行つてゐる

【上海三日發】我○軍飛行隊は午前六時半から昨夜來眞茹を脱出・退却中の敵を偵察したがその歸隊報告によれば○○○より進撃せる我○○團は嘉定に前進を續行しつゝあり、一方眞茹を出發した下元○團は午前八時南翔方面に進撃中で今夕刻迄には嘉定、南翔の線で○團と連絡出來る見込み

【上海三日發】我○○○隊は今朝八時嘉定北方二キロの線に進出した

【上海三日發】我○○○團及び前原○團は午前八時半完全に眞茹鎭に入つた

つて柳營路を西進し大河の決する如き殘敵を追撃しつゝ靑雲廣場を宋公園路、共和路などつぎくに占據した一方鐵道線路にそひて警備中の高橋○隊は北方に向け進撃を開始し三時半には寶興路で太田勝野友隊と合し殘敵を西方に壓迫しつゝあり、植松指揮官は○○方面に進出して督戰中だ數時間後には一兵もとゞめぬ迄に掃蕩して我軍閘北を占據した

【上海三日發】閘北共和路の線に一夜を明かした我陸戰隊太田、勝野兩○隊は今朝六時更に北停車場以西の滬寗線沿線に向つて進撃を開始した、線路外の閘北西部も晝までに○○の豫定である

我軍既定方針に邁進
停戰協定が成立するまで

【東京二日發】陸軍では二日午後八時から官邸に首腦部會議を開催し荒木陸相始め眞崎、小磯の兩將以下參集したが、支那軍は遂に二日總退却を開始し大體我軍の目的も達成されんとしてゐる、今後も兩軍に停戰協定成立する迄斷乎既定方針で邁進するに決定、更に上海の圓卓會議對策につき重要協議を遂げ、午後九時四十分散會した、尚高橋、眞崎兩將は午後八時四十分圓卓會議につき專門的に重要協議を行つた

けさ八時南翔を占據

【上海三日發】わが飛行隊の偵察によれば第○○隊の先頭は八時五分既に南翔に突入しつゝあるを認めた、なほ崑山には三十輛、蘇州には四十五輛の列車あり南京方面に向け出發準備中、敗容殘兵收容準備に多忙を極めてゐる

【上海三日發】我軍は今朝八時南翔を占據した

○團敵の背後を衝く

【上海二日日發】龍華鎭を攻略した○團は破竹の勢ひで敵軍の背後に廻ひ南下中で、逃ぐる敵を一擧に殲滅すべく急行中である

【上海二日發】大場鎭占據後我中央部は語る 小野○團 午後四時半經宅に進出し、更に嘉定方面に殘敵を追撃中で、又○翼下元○團は大場鎭の約一里先の地點を南翔に向ふ敵を追撃中である、一方眞茹方面に逃走した敵は避難民に混入せるより我は爆撃せず眞茹通過して更に逃るを待つて追撃の豫定である

滬寗沿線の敵を追撃
閘北を占據せる我陸戰隊

【上海二日發】閘北の敵總退却の一報を得た我陸戰隊は先づ左翼の一大田○隊は全軍を擧げ虹口クリークを渡河し勝野○隊は八字橋を渡……

江蘇省の一角
わが軍遂に完全に占據

【上海三日發】我陸軍各部隊の息をもつかせぬ急進出によつて揚子江岸七了口から婁塘鎭、嘉定、南翔……

敵の主力は全滅
死傷一萬を下らず

【上海二日發】本日夕刻までに敵の遺棄した死體は約三千五百その死傷總數は少くも一萬を下らぬと見らる、十九路軍の主要部軍及蔣介石の警衛師は殆ど全滅し敗走中の敵は次第にその數を減じつゝあり

蔡廷楷遂に行方不明

【上海二日發】十九路軍總指揮蔡廷楷は數日前眞茹から蘇州に後退……

支那軍は飽まで抵抗
敗退を戰略上なりと聲明

【南京二日發】國民政府は……

【南京三日發】國民政府は左の聲明を發した

支那側敗退を撤退と主張

【上海二日發】和平解決非公式停戰準備會議は……英艦ケント艦上で開かれ、重光公使、松岡洋右……

今朝呉淞砲臺を占據
獅子林砲臺をも砲擊突破

勅選の補充
臨議前に決定

嘉定爆擊
わが空軍

抑留の敵兵

我陸戰隊本部

支那要人綺商
寧波に避難

けふ開く聯盟總會
支那代表が劈頭に演説

時間變更は
支那代表い飛躍

會場は遂事會館

眞茹無電臺爆破説
敗走した敵軍の暴擧か

我出先首腦
停戰案協議

上海狀勢の公電説明

樞府本會議
修正原案を可決

警備力充實の方針
警官增員、航空警察、無電設備實行
けふ歸任の 山岡關東長官談

滿鐵重役會議

日章旗春陽に映ゆ
廢墟の居留地に我家を求めて
卅四日目に歸る邦人

閘北方面の秩序維持
敵は地雷火ゝ役

良民を傷けるな
植松指揮官憤の命令

映畫そのまゝの物凄い劍戟の陣
岡本○隊長の勇猛振

三勇士爆死

我軍の正義を如實に示す

租界住民喜色

國際聯盟

適材適所

晴の建國の盛儀迫り 莊重の氣滿つ市政府

執政府は既に熙洽軍が警戒 晝夜兼行で設備裝飾

新興滿洲國の建國式も目睫の間に迫り新首都長春は俄に活況を呈し各方面の準備は着々進められてゐる、建國の盛儀を擧げる七馬路の市政府は大信洋行が設備裝飾を請負ひ數日前から百餘人の人夫を督して晝夜兼行で工事を急ぎ既に正門から左右の建物は壁の塗替へ終り青ペンキで美しくまごられて面目を一新し目下は參列者控室、随員室の造作中で式場に充てられる中央大廣間には金色の目まばゆき數個の大きなシャンデリアを吊し周圍の壁と天井は唐草模樣を浮し出し中央部の長卓は純白のクロースで掩ひ正面に溥儀氏夫妻の二つの御座を設け左右には新政府要人重臣がずらりと居列ぶやうに椅子を配し目もまばゆき支那式の金屏風を廻らして善美を極め莊重の氣に滿ち當日の盛儀の程が偲ばれる式場裏の舊市長室は裝ひ終り目下執政府としての設備を取急いでゐる、正門をはすつかり改造されて便殿となり燃ゆるやうな緋の毛氈を敷き詰め金色燦然たる椅子卓子その他の什器を配し便殿からは青塗りの美しい廻廊を經て式場に通ずるやうになつてゐる、總ての設備や飾りつけは一兩日中に完成するはずである、正門を入つて突當りの洋館がそれでその奥の瀟洒な二階建の洋館は溥儀氏の邸で居室、寢室、謁見所、食堂等二十餘室に分れ今は壁の塗替などの工事中である、又高塀を廻らし東西南北四つの門と一個旅位の衞兵を常備する營舍が設けられ執政府に充てられる大平街の元首海倫氏の邸と共に既に熙洽氏の軍隊が入込んで吉黑郵運總局は既に先月中旬警戒してゐる【長春電話】

建國式は九日に變更

臧、熙兩氏式場を檢分

臧奉天省長官と熙吉林長官が三日ヤマトホテルにおいて會見したのは九日午後一時より長春商埠地市政府公署會場に於て執政の就任、滿洲國建國式を擧行するについての打合せであるが儀式を正式に擧行するとなれば非常に複雜であるのみならず到底短時日で終了することもおぼつかないわけだからどの程度で簡約するか、またその式場も組織前に見て相談しやうといふことからして兩長官の會見となつたものである、而して式は十日の豫定であつたのを都合で九日に變更といふことになつた、なほ兩長官の間に打合せ終了後兩氏は金市長の案内で式場を見たが熙長官は午後六時發、臧省長は同十時半發列車で夫々歸途につく筈【長春電話】

裝甲列車を先頭に 天野○團東部線へ

軍用二列車でハルビンを出發 驛頭感激の見送り

【ハルビン特電三日發】中支東部線方面に於ける同胞保護の爲出動の命を受けた天野○團は愈々三日未明ハルビン停車場に集合し午前二時坪井○隊長の指揮する裝甲列車先づ出發し續いて四時、六時の二回に亘り司令部以下意氣揚々と出發した、驛頭には各團體及び一般市民多數見送り、萬歲の聲は凍りついた暗の夜を震はせ送るもの送られるものも感激に滿ち天野○團長以下幕僚は列車の踏み臺に兵士達は窓から不動の姿勢で見送りに答へ哄激勵の聲、無事を祈る聲に群衆の動搖する中を勇士を乘せた列車は靜かに東方に向つて出發した

順宮樣初のお節句

御姉宮樣と

【東京三日發】宮中大奥では本年は順宮樣御初の御節句なので殊に御樂しく照宮、孝宮兩内親王殿下の御姉宮樣も御揃ひで床しい御雛祭りが行はれ御母陛下御心盡しの午餐を共に遊ばされ一日を御樂しく過ごさせられた

夾板站を占領

丁軍部下騎兵

【吉林特電三日發】三月一日丁超の部下騎兵が于司令の軍に對して襲擊して來たので討伐隊をもつて一と先づ之を擊退したる後再び來襲し遂に夾板站は賊に占據せらるにいたつた、したがつて于司令も調停後今日といへどもやむなく攻擊を決行するに至るべしと見られてゐるも鄭總裁より熙長官に對し丁超軍の攻擊を中止するやう取計る筈につき或は今後兩者の衝突は免れるやも知らずまた派遣員當[illegible]して丁超に突擊する筈だと

珠河は無警察

一面坡駐屯旅長趙寶林は目下同地の治安維持に任じて居るが珠河縣長及び步警隊の全員は重要書類全部を攜行の上何處にか逃走したるため目下該縣には行政機關なく全く無警察狀態にあり【長春電話】

城子疃を狙つた賊團を討伐

ダムダム彈多數を鹵獲し貔子窩署員引揚ぐ

去る一日夜賊團が城子疃を襲擊せんとする情報あつたので極力警戒中貔子窩警官隊は同夜復縣楊樹屯附近に肉薄し翌二日漸次北方に移動した、これが討伐に向つた支那公安隊より共同討伐方を申込んで來たので城子疃附近を警戒中の貔子窩署警官隊は直に出動し賊團を公安隊員と共に追擊し遂に二日午後一時頃中黑龍山屯において猛烈に賊團と間に銃火が交へられた賊團は砲四門、迫擊砲二門その他小銃、拳銃を以て頑強な抵抗を續け交戰時餘の後賊は死體二、遺棄し逃走したが、警官隊に損害なくダムダム彈七百八十發、馬六頭を鹵獲し人質六名を奪還し凱歌を奏して貔子窩署に引揚げた【貔子窩電話】

上海支那軍の武器服裝天覽

【東京三日發】陸軍省では今日迄銃後の援として熾烈なる後援を送つて居る、國民に酬い且は我勇士の勳功を示すため支那軍が總退却の際遺棄し去つた、武器即ち重機關銃、小銃、軍刀、その他一般の服裝等を至急内地に送る樣二日上海派遣軍司令部に電報したが陸軍省としては、間に合ふならば十日の陸軍記念日に天皇陛下の陸軍戸山學校行幸の際天覽に供しその後適宜に一般に展覽せしめる筈である

病院船三笠丸

一日上海出發

【上海二日發】上海方面の戰病傷患者輸送に向つた病院船三笠丸は患者約百五十名を乘せて昨一日上海發歸國の途についた、更に引續き一隻も臨急輸送を爲へこれも百五十餘名を乘せ二日發の豫定である

建國映畫と講演の夕

一、期日 三月三日午後六時半
一、會場 滿鐵協和會館

映畫「建國」(豫告篇)五卷 自治指導部作製
解說 自治指導部特別宣傳委員會企畫班長

講演「建國」 自治指導部 曲子良氏
講演「建國精神に就て」 自治指導部 王鑑平氏
講演「世界を巡りて」 世界徒步旅行者 山田八郎氏

會費 整理料として金十錢をいたゞきます

主催 滿洲日報社

けさ珍らしい霧氷

枯木に時ならぬ花が咲いた

昨夜から今朝へかけて一間先も見えぬ程の深い霧が朝の寒風に枯れた街路樹の梢まで一面に霧氷の花が美しく咲き、和やかな朝光を受けてキラキラと輝いて珍しい情景を描き出したが、日が上つて温度が昇ると共に消えて行つた(寫眞中央公園で)

滿鐵の奉天商埠地 土地貸下げを開始

出願者を嚴重に詮衡

滿鐵の所有せる奉天商埠地の土地貸下方法並に時期は一般に注目されてゐたが先般來地方部に於て慎重研究中であつたが今回眞面目なる出願者に限り本月一日より貸下を許可することに決定し三百坪以下の貸下出願者に對しては奉天事務所地方課長の權限を以て適當に詮衡して許可し三百坪以上の出願は全部本社に廻送して地方部で審議することゝなつたが總貸下面積は約一萬三千坪で現在出願者は非常に多數に上つてゐると

長崎上海間の海底單線復舊

【長崎三日發】長崎、上海間海底線は事變發生後間もなく暴戻な支那軍のため呉淞陸揚點に於て切斷一月餘にわたり回復を見ず僅かにデンマーク大北線により輻輳せる官報、新聞報、一般私報を取扱つたが兩三日來我戰況好轉と共に修理成り昨夜九時單線開通間もなく兩回線とも復舊の見込である

天覽に供ふ 皇軍活躍の油繪

多門○團の哈市方面の戰鬪 光榮の野田蘇南畫伯

曩に本庄軍司令官の馬上姿を描いた市内伊勢町の野田蘇南畫伯はその後關東軍司令部囑託となつて愛國號に搭乘し錦州、チチハル、ハルビンを始め各戰線に從軍し皇軍將士の活躍をスケッチブックに收めたが、來る十日陸軍記念日祝賀會に當り右作品中の二點を第○師團司令部の手によつて天覽に供し奉ることゝなつた

この光榮に浴する二點は特に多門○團より委囑を受けて作成したハルビン方面に於ける皇軍の活躍狀態で、何れも油繪海面百號の大作で、一は二月四日午後四時、ハルビン戰鬪開始馬架に於ける○團司令部の多門○團長以下幕僚の姿、一は二月五日午前十時同じくハルビン戰鬪間に於ける敵家屋棚より見たる皇軍活躍の一般情勢で、これは全哈市を背景としたものである、この二大作の製作に當つて野田畫伯は二月十四日より○團司令部に於て晝夜兼行にて執筆し、三月一日完成を待つて直ちに飛行機にて右二作を東京に發送したものである

滿洲景氣

先づ花柳界から

物凄い大連檢番の箱の動き 逢廓は大正七年以來の賑ひ

黎明の新滿洲を見かけて早くも日本各都市から視察團や商人などが續々と乘込み鐵道、旅館、商店街、タクシー界などに好影響を齎し全滿的に活氣横溢たる動きを見せてゐるがわけても花柳界には春の訪れと共に時局を忘れかけた嬉しい「滿洲景氣」に粉飾されてゐる、新滿洲の玄關口大連市の花柳界景氣からのぞいた「滿洲景氣」を見るに先づ大連檢番で忘年會で一年中の記錄を作る昨年十二月の揚高より本年の二月の揚高の方がズッと景氣よく花代で二萬九千七百六十三本增加の十六萬五千二百八十四本全額で一萬一千九百十三圓增加の六萬六千百十三圓である、更に新年宴會で忙しい本年の一月より二月の揚高がはるかに凌駕してゐることになつても箱の動きが知られよう、次に逢坂町遊廓、こゝは昨年末以來意外の景氣を見せてゐたが二月といへば閑古鳥が啼くといふ慣例を破つて本年の二月の揚げ高は實に十二萬圓を突破するといふ景氣、こゝも矢張り視察團や新らしい取引開拓のため乘込んだ商人達の多いのに繁昌されたもので二月といふ月に十二萬圓を越えたことは大正七年以來のことだと廓組合ではホクホクものである

映樂館の紛糾漸く表面化

觀客用の椅子の代金不拂で 文書僞造詐欺の告訴

市内愛宕町七四番合資會社成三商行代表社員坂井吉郎氏は市内三河町十九番地活動常設館映樂館管理人平田謙吉氏を相手取り文書僞造詐欺の告訴を三日大連署に提出した

理由は 年六月高等演藝館改築に當り告訴人は平田氏の注文に依り觀客用椅子約千脚を作成し引渡したが其後代金四千餘圓を幾度請求するも支拂ずために一月二十日拂の約束手形を交付し同時に館主篠崎豐彦氏に請求したところ篠崎氏は「平田には工事監督を命じたのみで自分名義を濫用して物品を購入したものには責任を負はない」との意外な返事に驚き被告訴人が注文書に篠崎氏名義を冒用せるは文書僞造で代金其の他何れも未拂のまゝありために債權團で共同管理し保存登記の手續きさへ行はれてゐる狀態にあるが、成行き支拂はないのは詐欺の意志に基くものであるといふにある

現在の映樂館は極めて複雜な事情の下に工事請負金は勿論、電氣燈具裝飾品によつて同樣告訴の續出を豫想される運命に置かれてゐると

泥棒をして國へ送金

入質する所を逮捕さる

三日午前十時ごろ市内御勝街田村質店へ去る廿八日工專柔道教師小谷澄之氏が盜難にあつた贓品を持ち込み入質せんとして居る日本人があるのを張込中の小崗子署の刑事隊が發見有無を言はせず本署に連行取調べた結果

この男は和歌山市生れ當時市内沙河口元町下宿屋吉本屋止宿の森下秀一(三六)と言ひ小谷氏方の窃盜犯人は全く同人の仕業であることが判明したが森下は昨年末廿八日六ケ年の刑を終へて高松刑務所を出獄本年一月五日來連以來既に判明せる餘罪だけで四件被害高三千餘圓に達して居り本職が大工の上に前科四犯を有する強かものだけあつて忍び込みも實に堂に入つたもので常に白晝滿鐵社員宿舍を專門に襲つては卽座に合鍵を作つて侵入し犯行後は堂々と附近の人力車を呼んで立ち去り贓品は悉く入質し遊興費に費消する外郷里には恰も就職して居る如く裝つて既に百二三十圓の送金をして居ると

鷄泥棒が横行

市内白金町十一庄埴內鶴氏方では一日午後十時より二日朝までに飼育中の鷄十羽(時價十圓)を竊取された外隣家の島田繁松氏外三軒も同日一夜の内に約五十羽の盜難があり最近白金町沙金町方面に鷄盜難が頻々としてあり養鷄家連は大恐慌を來して居り沙河口署では目下犯人嚴探中

『灘萬』破産

【大阪三日發】大阪北濱の株式會社「灘萬」は二日大阪區裁判所で破産に決定した蒲鉾その他で知られた大阪名物の老舖も終に亡んだ

天氣豫報 四日 北西の風 一時曇り

各地溫度

	三日午前十一時	二日最低
大連	〇・二	零下二・二
旅順	四・八	同一・九
營口	五・一	同五・七
奉天	一・四	同五・九
長春	四・一	同一三・九

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一四七圓二〇錢

武門血笑記 (73)

下村悦夫作　布施長春挿畫

近江路（一）

「こう先棒」
「あいよ」
「たの字だッ」
「よし來たッ」

駕籠屋どもが、何か合圖を仕合ふと、づらりと續いて駈けてゐた五挺の駕籠が、急に、バッタリと投げ出すやうに下された。

草津の宿へは、あと一里許り、彼方、此方の山陰に、百姓家が二三軒見えるきりの、淋しい街道筋である。

陽はもうとつくに落ちて、鼠色の夕闇が、空つ風と一緒に路の上を這つてゐる。

「おやツ、駕籠屋、こんな處で、どうしたんだい」

先に立つて、一行の宰領をしてゐた職人風の四十男が、胡散臭さうに口を突んがらせた。身なりは堅氣らしいが、金壺眼に、下顎の下膨張つた、いづれにしても人相のいゝ方ではない。

「旦那、すみませんが、一ぷくやらしてお呉んなせえ」

と、駕籠屋の一人が、その眼付にも物越しにも、相手を小馬鹿にしてゐる樣子が、ありありと見える。

「戯談ぢやないよ、もう草津の宿あ目と鼻ぢやないか」

「何にしても、旦那、大津の宿の出やうが遅うござんしたからね」

「これから先あ、どのみち夜道でさあ、旦那、ちよツぴら景氣をつけておくんなせえ」

一人が云ふと、また別の男が口を出した。

「何だつて、お前達あ、大津を出る時に何と云つた、暮六ッ迄にや草津の宿に大丈夫着きますからと云つたぢやないか」

「そりや云ふにや云ひましたがね、何しろ商賣でござんすから」

と、駕籠屋どもは、路傍へ蹲踞んで、外つぽを向く。

「ふざけるない。酒手は立場へ行きや呉れえでもねえが、たゞの職人だと思つて、嘗めると承知しねえぞッ」

四十男は、今迄の職人風とはがらりと變つた。急に傳法肌の巻舌になつて、肩にかけた小荷物を、ぐつと左の手で引下した。

「ヘン、たゞの商人が聞いて呆れらあ」

「何だつて」

「年頃の女を五人も連れた奴が、酒手の一朱や二朱が何でえ」

「さては、うぬらあ」

「こう、あんさん、見損つちやあ困るよ、こちとらあ、何も御前さんの懐の金を取らうと云ふんぢやねえ、チヤリンと音のする奴を、ほんの五六枚！」

五人が五人とも、貧相な髯づらを並べての捻料、大した惡黨とも見えぬが、五人の女を連れた、この一行の足下を見込んでの、酒手強請である。

と、その時、寄り立つてゐる四十男の後から、にゆつと顔を出した男があつた。――お蓮が先頃まで連れてゐた瀞のろの八公である。

「兄貴、いや越後屋の旦那、うるさいから、ちつとばかり呉れてやんなさい」

八公は、四十男が、餘り勢ひ立つので、どうなることかと心配さうな樣子である。

「うるせえ、手前默つてろ、こう駕籠屋、俺は誰れだと思つてゐんだッ」

「まあさう云ふなえ、な、ちつとばかり出してやりねえ」

八公は四十男の前へ立はだかつて、泣き出しさうな聲である。

夕闇は次第にその色を濃くして迫つて來た。駕籠の中では、しくしくと泣いてゐるらしい、女の鼻聲が聞こえる。

大連劇場の歌劇好評　初日をのぞく

お馴染の少女歌劇が大連で一日から蓋を開け好評を博してゐる、樂劇「トーキー女優」から見たが、一座のスター山路妙子、淡路春子山野さくら等の共演で引締つた一幕もので、その次が軍事美談「國光」四景のレヴユー、時局に相應しく、滿洲を背景に勇ましい軍服姿で活躍するわが皇軍の武威を表した教訓レヴユーで大向を喜ばしてゐる、最後の大レヴユー「フルル・ド・パリ」十八景は初めから終りまで艶麗な本格的大レヴユーを狙つたもので山路妙子の活躍、淡路春子の演技、山野さくらの獨唱など光つてゐる

姉・丘を越えて　新興キネマ作品　大日活上映

映畫そのものよりもその主題歌である「丘を越えて」の方が有名になつた新興キネマの現代劇作品で山内英三原作脚色高見貞衛監督水原玲子淀川辰夫主演である

ストオリイは弟（淀川辰夫）のために姉（水原玲子）が妾から酌婦に身を落して犠牲となり、そのために姉が辱めを受け遂ひに姉弟愛に生きるまでを取扱つたものでストオリイの分子が新派悲劇であることが缺點で、主歌の如き朗かさがあつたらと惜まれる

俳優では水原玲子は例の如く、新入社淀川辰夫は將來がありさうであり、ミス大阪の近松里子もめつきりカメラ馴れがして來た、映畫のテーマと主題歌がぴつたりせぬが何と言つてもこの映畫は主題歌で客を呼ぶ作品である

間諜X二十七　「モロッコ」に次ぐスタンバークとデイトリツヒのコムビによるパ社特作全發聲日本版映畫十卷【四日から映樂館上映】

桃中軒如雲　けふ來連　明夜協和會館

戰地慰問のため兼て來滿を傳へられて居た浪曲界の重鎭桃中軒如雲（志摩一男復名）は本日入港のばいかる丸で來連、明四日午後六時半から滿鐵協和會館に於て大連時報社主催の下に渡滿劈頭の口演會を開催することゝなつた

なほ演題は大連如雲後援會の熱望により新曲「興安嶺の長恨歌」及び浪界の至寶と謂はるゝ恩師相傳の名曲「沖の孤島」を演ずる由で當夜は定めし好浪家の熱狂を呼んで多大の絶讃を博することであらう、なほ大連口演會は明夜限りで直ちに奥地巡演の豫定である。

噂話

「肉彈三勇士」をキッカケに東活配給系統に異動を生ずるのでないかとの説がある▲殊に東活映畫が十錢でたゝかれてゐることが河合映畫以下に扱はれてゐるといふので、これが物を言ひそうだとの臆説も傳へられてゐる▲明日から「間諜二十七」を上映する映樂館、今度は來る廿六日から「再生の港」だといふ▲昨年は各方面の餘興を一手に引受けて溫習會を開らかなかつた北村席▲今秋こそはと捲土重來を策し來る十一日出發の崇敬會の參拜團に加つて行く女將と歡奈津師匠▲歸途大阪で一行と別れて溫習會の準備を整へて來るらしい

本社特選　新棋戰（其十二）

香落　八段△花田長太郎　六段▲平野信助

【圖は五七玉迄の局面】

▲平野氏「持駒」飛角歩七ッ

△花田氏「持駒」角金銀歩

▲四八角　△六七玉
▲六五飛　△七八玉
▲六六角成　△五七金
▲八八馬　△同玉
▲六八飛成　△七八歩
▲七七金　△九七玉
▲七九龍迄にて平野氏の勝

【土居八段講評】□本局に於ける双方の作戰振りを見るに花田君は普通の型で引角の方針を立てた際、平野君は定法に基き六筋より素早く攻勢を執つた□此時花田君は古人の作戰を用ひ敵角を侵入させたのは活氣ある戰法なるも自營が亂れて居る故一利一害の作戰である□果して敵に六九兩筋より順序正しく攻められた爲些か損を生じ益々陣形亂れて指しにくい局面を招いた、然れど平野君に於ても中盤後の攻め方が些か焦りの傾きがある。其時花田君は上手の實力を發揮して大に防戰に努めたのは流石にれば強い指振りである□その時平野君にも穩健なる手法を用ひて攻撃を續し、こゝに双方とも攻防に善戰し强分力の入つた局面であつたが、花田君は何分敵陣固に比し自營亂れて居るため奮鬪努力の甲斐なく次第に壓迫を加へられ全滅した。

【荻原六段解説】花田氏の六七玉は一旦六八玉の方がよかつた平野氏六五飛と打つて次に六六馬と引いたのに對し花田氏五七金は七七金と打つても五六馬で敵を攻める見込みがない故五七金と打つたのである。その時平野氏八八馬と切つたのは同歩では六八金打があるから八八馬と切つたのである。

今大評判の小唄　映畫●日本より

現代特作映畫『姉』主題歌

丘を越えて

原作・山内英三…　メルフォン高見貞衛

水原玲子主演　淀川辰夫・松本泰輔……　近松里子・オールキャスト

階下卅錢　大日活

前週大入滿員の御禮として　階下四拾錢で開放す

蒲田特作●池田義信監督●栗島すみ子主演

アパートの姫君

澤蘭子・江川宇禮男共演●竹内良一入社第一回出演映畫●

斷然尖端をゆくモダン戀愛哲學だ！春のモードはまずアパートの姫君より

講談倶樂部所載●佐々木味津三氏原作

江戸へ帰った旗本退屈男

市川右太衛門主演●谷崎十郎特別出演

鬼才志波西果原作監督●竹井龍三大江美智子共演

一世の快男子早乙女主水之助江戸へ歸つて赤穗浪士の義擧にからむ痛快篇

都會派の心境詩人・成瀬巳喜男監督の傑作ユーモアー篇●蒲田特作映畫●

浮氣は汽車に乗つて●○山口勇・若水照子・浪花友子・吉川英蘭・突貫小僧・珍演

四日開●公●中央映畫館

ふとんは伊勢屋に限る

堂々四日封切

パラマウント超特作全發聲（日本版）

間諜X27

監督ジヨセフ・フオン・スタンバーク

主演マルレーネ・デイトリツヒ　ヴイクター・マクラグレン

彼女は虚無的な生活から得た間諜！間諜としての任務を賣つた。たが女はロボツトではない、賣國奴として罵られ、裏切者と責められても赤な戀に生きたいのだ。スタンバークは通り一遍のロマンス作家ではない。

パラマウント全發聲映畫

女房盗壘

主演クララ・ボウ　監督フランク・タツトル

久し振りのクララ・ボウが！彼女は不變相、豐艶な肉體から甘い香が漂ひます、彼女の聲も甘く私達に囁いてくれます。

御斷り…本興行期間中勝手乍ら當館從來發行の招待券入場券は堅く御斷り致します

西廣場　**映樂館**　電話五三〇七番

こんなに色白ふなつて候　仕丁といへども雛祭は一つ　姫達を驚かいて遣らうずウツフ　ホーサン入

牛乳石鹸

（乳牛印に御注意下さい）

姉妹品　牛印之石鹸　10 20 30

SK 203

寶　ドライクリーニング商會

和洋服　毛皮帽子　最新式設備　迅速無水清淨

彌生町高等女學校前　電話八三二六

紫檀細工責任販賣　並ニ麻雀其他　支那各省土産品

大連伊勢町（吉野町角）

日支公司

電話六七四八番

熱と痛みが直ぐとれる

ネオホリミン

濕布劑より滲透治療劑へ・時代は進む

新人は選む

醫學博士　堀江憲治氏創見

感冒．肺炎．肋膜炎．咽喉痛

芝居キネマ　電話一つでプレイガイド　電六五五〇番　割引切符　無料配達

遊覽案内（イロハ順）	藤馬は強い	侠骨伊達比べ	柳生十兵衛	源太時雨	七ツの海	海魔	日本少女歌劇	東洋レビュー團
	常盤座	寳館	大日活	帝國館	中央映畫館	映樂館	大連劇場	遊樂館
	二十錢	二十錢	三十錢	四十錢	五十錢引	四十錢	七十錢	三十錢

今晩の催し物（三日）（木曜日）

勉強の二字が生命

内科専門

大連市浪速町四丁目（扇芳亭横）

安富醫院

電話八五〇〇番

パラマウント特作發聲（日本版）　間諜X27　監督ジヨセフ・フオン・スタンバーク　主演マルレーネ・デイトリツヒ・ヴイクター・マクラグレン

彼女は間諜としての任務を賣つた　だが女はロボツトではない　賣國奴と罵られ　裏切者と責められても　眞赤な戀に生き度いのだ！　スタンバークは通り一遍のロマンス作家ではないのだ

パラマウント特作發聲　女房盗壘　主演クララ・ボウ　フランクタツトル監督のクララ・ボウが私達に甘く囁いてくれます

四日より堂々封切　**映樂館**

三日犬公開

源太時雨　前後篇十八巻　澤田清・櫻井京子共演

鐵路に人生あり　前後篇　佐久間妙子・佐藤圓治共演

階下四十錢　開放

帝國館

姉●丘を越えて　水原玲子主演・淀川辰夫・近松里子助演　映畫主題歌「姉」より●

柳生十兵衛　嵐寛壽郎・松浦築枝・嵐徳三郎主演

名君道中記　羅門光三郎・平塚泰子・主演・・

三日より六日まで階下三十錢の公開

今、大評判の映畫揃ひ、今日の映畫見物は大日活で、皆樣お揃ひで　ヒル・十二時三十分・ヨル・六時三十分より

大日活

三日よりの番組

侠骨伊達競べ　富士幸三郎・松枝つる子主演

一九三二年型戀愛戰術　中野英治・琴糸路主演

剛勇ビル　バツフアロービル氏主演

池田屋事變　松本榮三郎・五月國枝主演

寶館は相變らず階下二十錢開放

寶館

廿六日より三月三日迄滿洲號獻納義金募集映畫週間是非一見を賜へ

大阪毎日・東京日日新聞連載　牧逸馬氏原作・清水宏監督

七つの海●七つの海　前篇十巻　處女篇　川崎弘子・江川宇禮男・新入社岡讓二・結城一郎・村瀨幸子・若水絹子・新井淳共演

祖國を護る●　帝國在郷軍人會本部指導製作・陸軍省・陸軍航空本部・第一師團・在郷軍人會分會・後援・大連集中央委員會・在滿日本人時局後援會●●●●

夜はお静かに●　竹村信夫主演●佐々木康監督

毎日の開演　ヒル●十二時半　ヨル●六時半

中央館

我座型破りの大衆興行●三日より日本物傑作短期公開

一二十錢　お詰りの電車賃つき

藤馬は強い　大都映畫十作家の三十郎主演時代劇

この安い料金でかゝるをお観覽は(?)

百パーセント結婚　サラリーマンの家庭の悲劇！

本朝野士縁起●　市井にある香具師さ

〇二日間限り

常盤座

毎回忽ち賣切

サンキスト　**オレンヂ**

御用命は早目に

トキワ橋の　**ミノルヤ果物店**　電話三八七三番

地下水の調査鑑定　鑿井試錐工事應需

大連市兒玉町四　電話六五四四番

八丁鑛業所

第十三回　**伊勢參拜團募集**

主催　大連市吉野町七一　崇敬會　電話七九四〇番　振替一七五八番

後援　大連新聞社

◇出發　昭和七年三月十一日

◇歸着　同　年四月四日

◇日數　二十五日間

◇團費　金壹百拾八圓（御申込と同時金貳拾圓御拂込みの事）

◇特典　各地巡拜後内地にて自由御散出來ます　神戸大連間歸りの乗船券差上ます（有効九十日間）

時局重大

先づ伊勢大廟に詣で　國難打開を祈願致しませう

御老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人旅の出來ぬ方も御心配なしで伊勢神宮を始めとし神社佛閣祈願參拜を濟し故郷御歸省の御勸めを致します

●伊勢參拜團は十ケ年も繼續して居る崇敬會が御案内一切御世話を致します、汽車、汽船、電車、自動車、旅館、チツプ、拜觀料其他一ツも御心配要りません

●御荷物は多く共差支へなし御指定の驛に御送り致して置きます

巡回ケ所　下關上陸、宮島、高松、屋島、琴平、岡山、京都（本願寺其他）、桃山御陵、稻荷、奈良、伊勢大廟、二見ケ浦、名古屋、善光寺、日光、仙臺、鹽釜、松島、東京、高野山、大阪其の他

◇官國幣社三十ケ所餘　◇公園十五ケ所餘　◇大阪新天王閣拜觀　◇總本山佛閣五十ケ所餘　◇汽車二千哩以上　◇名古屋天主閣拜觀

●はがき又は電話七九七四番崇敬會に御通知あらば旅行の詳細日程表御送り致します

申込所

[illegible]